

平成 24 年度
アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

平成 25 年 3 月
関 市

目 次

1	調査の概要.....	1
	（1）調査目的.....	2
	（2）調査項目.....	2
	（3）調査方法.....	2
	（4）回収結果.....	2
	（5）報告書の見方.....	3
2	アンケート調査 調査結果.....	5
	（1）回答者の属性.....	6
	（2）関市への居住意向について.....	13
	（3）市の主な施策の「重要度」「満足度」について.....	22
	（4）協働のまちづくりについて.....	53
	（5）あなたの幸福感について.....	58
3	前回調査との比較.....	63
	（1）関市への居住意向について.....	64
	（2）市の主な施策の「満足度」について.....	65
4	その他・自由回答.....	77
	（1）回答者の属性.....	78
	（2）関市への居住意向などについて.....	79
	（3）市の主な施策の「満足度」について.....	79
	（4）幸福感について.....	80
	（5）自由意見.....	81
5	調査票.....	91

1 調査の概要

(1)調査目的

本調査は、関市民のまちづくりへの意識等を把握し、政策への反映に生かすことを目的として実施しました。

(2)調査項目

- ①回答者の属性について
- ②関市への居住意向について
- ③市の主な施策の「満足度」について
- ④協働のまちづくりについて
- ⑤幸福感について

(3)調査方法

- ①調査対象者 : 平成 25 年 1 月現在、関市に居住している 18 歳以上の市民 3,000 人
- ②抽出法 : 年齢、性、地区を考慮し、住民基本台帳から対象者を無作為に抽出
- ③調査期間 : 平成 25 年 1 月 15 日～1 月 31 日
- ④調査方法 : 調査票による本人記入方式
郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

(4)回収結果

	配布数	有効回収数	回収率
合計	3,000	1,234	41.1%

(5) 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の%に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。

●表について

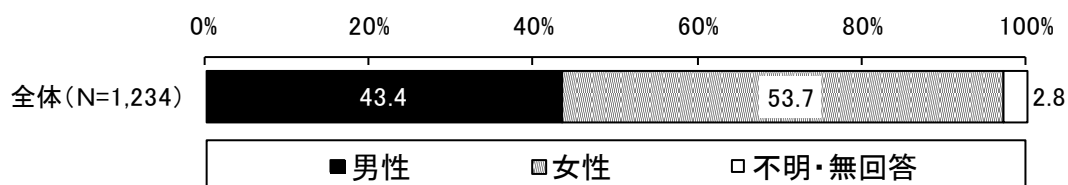
「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。

2 アンケート調査 調査結果

(1) 回答者の属性

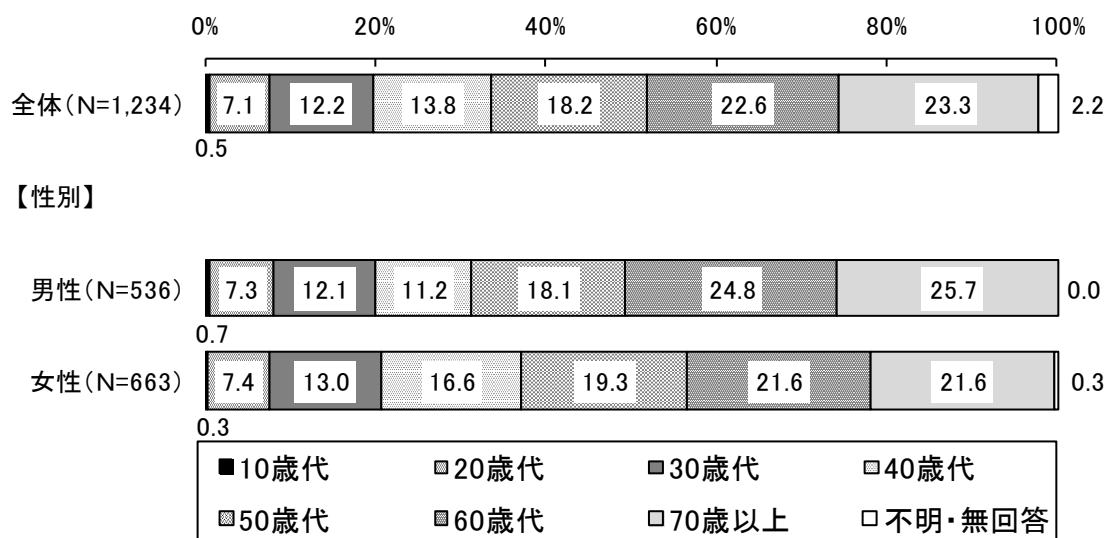
問1 性別

“性別”は、「女性」が53.7%、「男性」が43.4%となっており、女性は男性より10.3ポイント高くなっています。



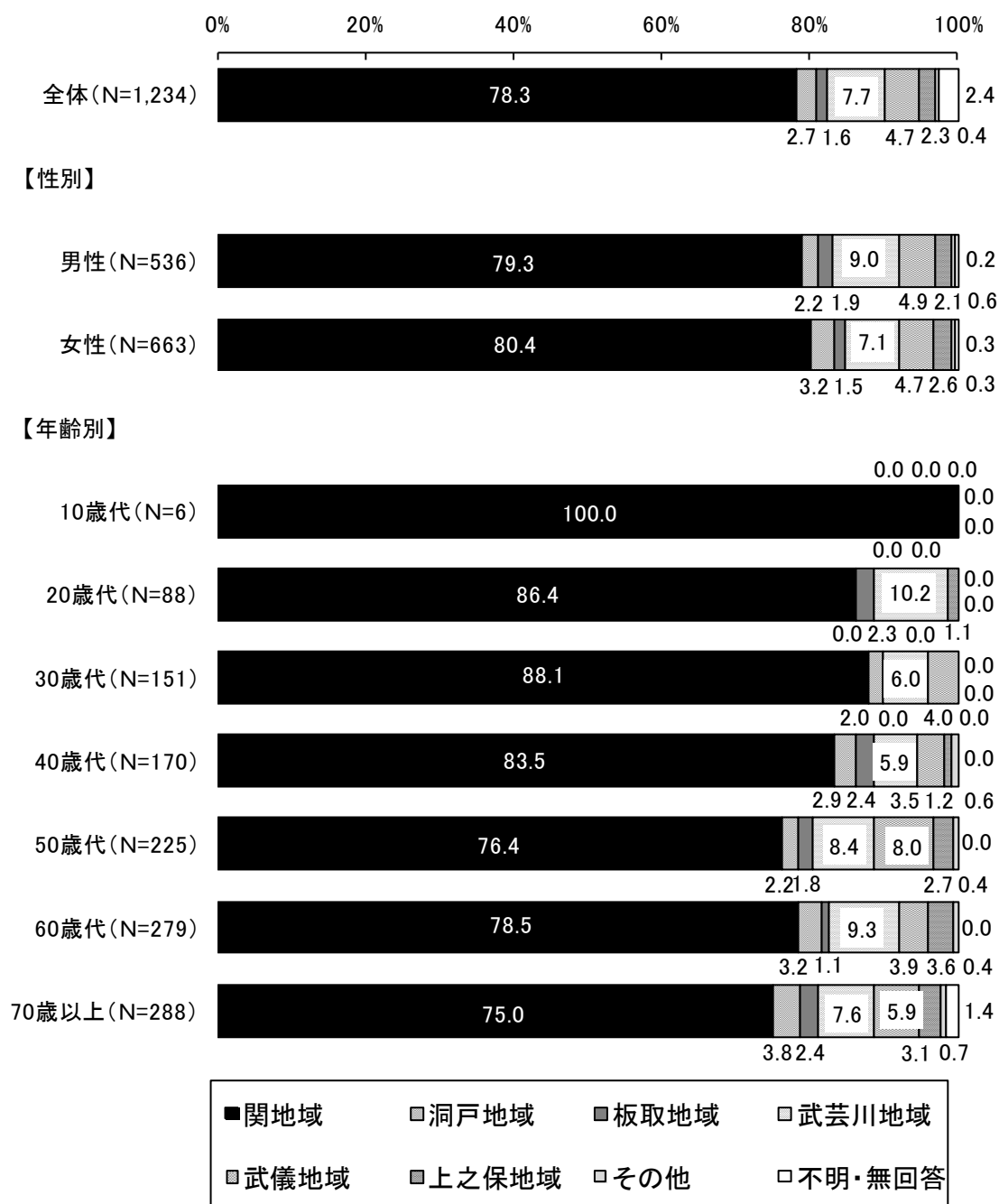
問2 年齢

“年齢”は、「70歳代」が23.3%と最も高く、次いで「60歳代」が22.6%、「50歳代」が18.2%となっています。



問3 居住地域

“居住地域”は、全体で「関地域」が78.3%と最も高くなっています。

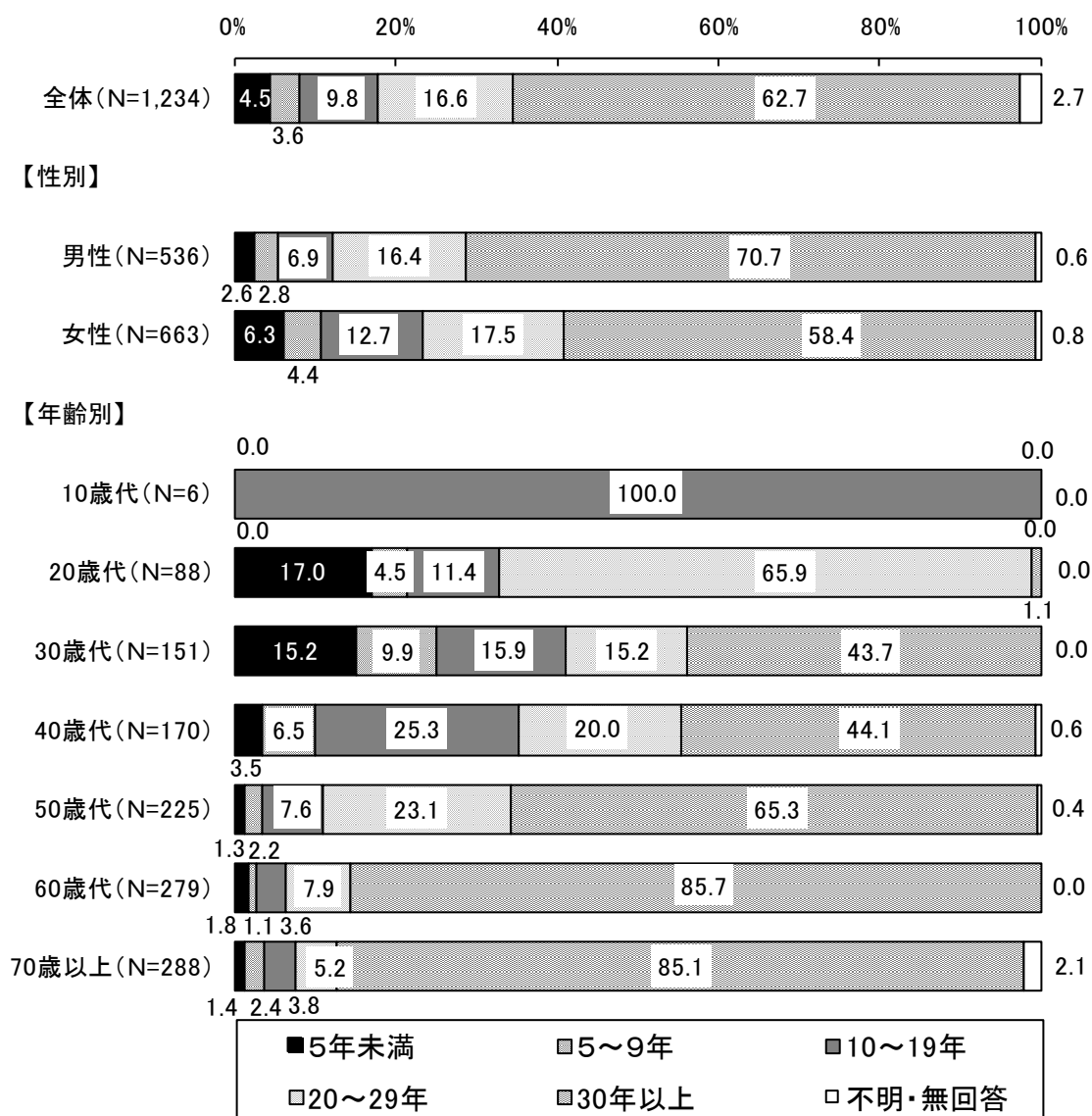


問4 居住年数

“居住年数”は、全体で「30年以上」が62.7%と最も高く、次いで「20～29年」が16.6%、「10～19年」が9.8%となっています。

男女別にみると、「30年以上」が男性70.7%、女性58.4%と、男性は女性より12.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい「30年以上」が高くなっています。なお、10歳代の「10～19年」(100.0%)、20歳代の「20～29年」(65.9%)は、他の年代と比較してそれぞれ高くなっています。

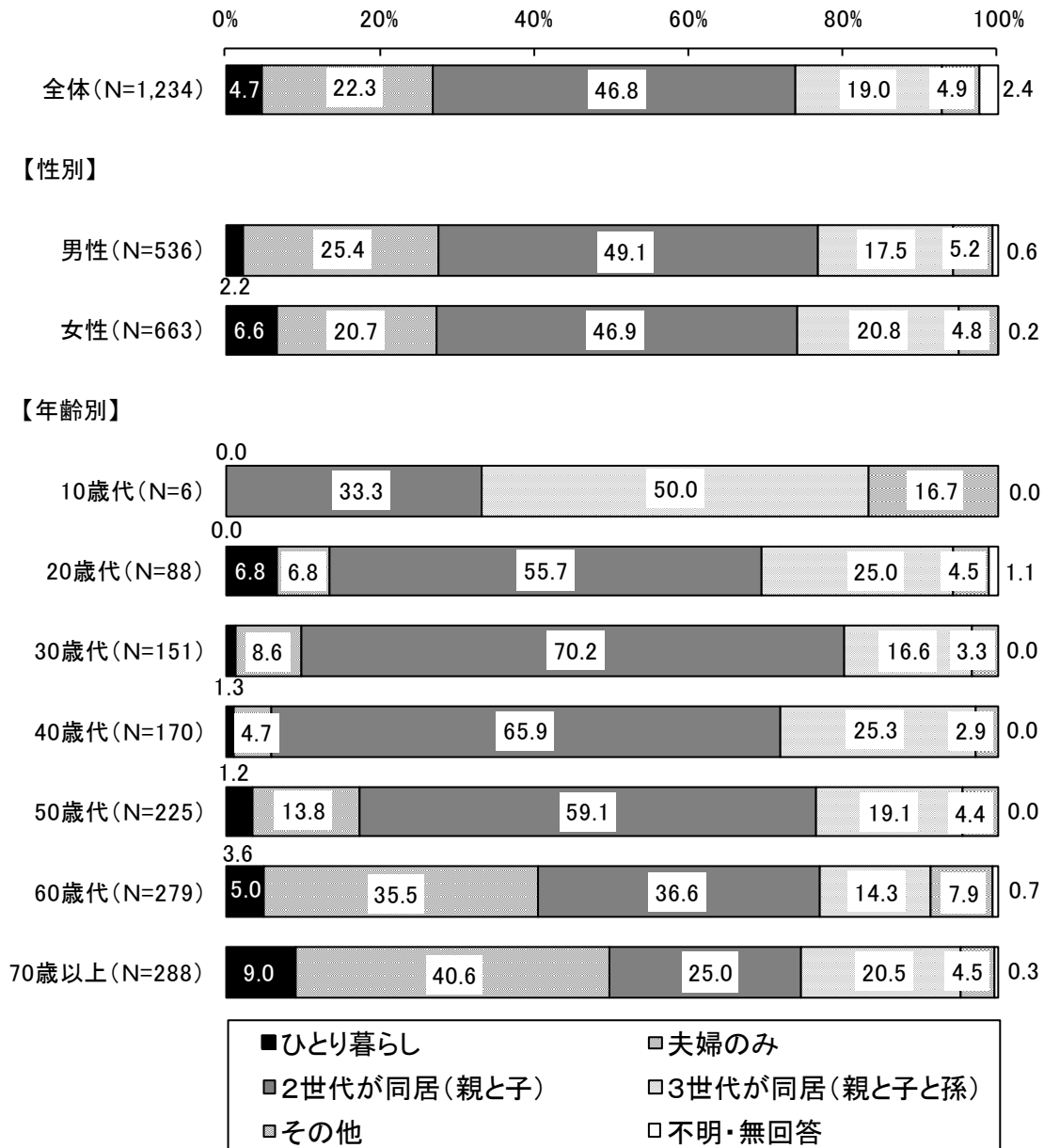


問5 家族構成

“家族構成”は、全体で「2世代が同居（親と子）」が46.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が22.3%となっています。

男女別にみると、男性、女性ともに「2世代が同居（親と子）」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代及び70歳代以上を除いた年代において「2世代が同居（親と子）」が最も高くなっています。なお、70歳代以上では「ひとり暮らし」が9.0%と、それ以外の年代に比べ高くなっています。

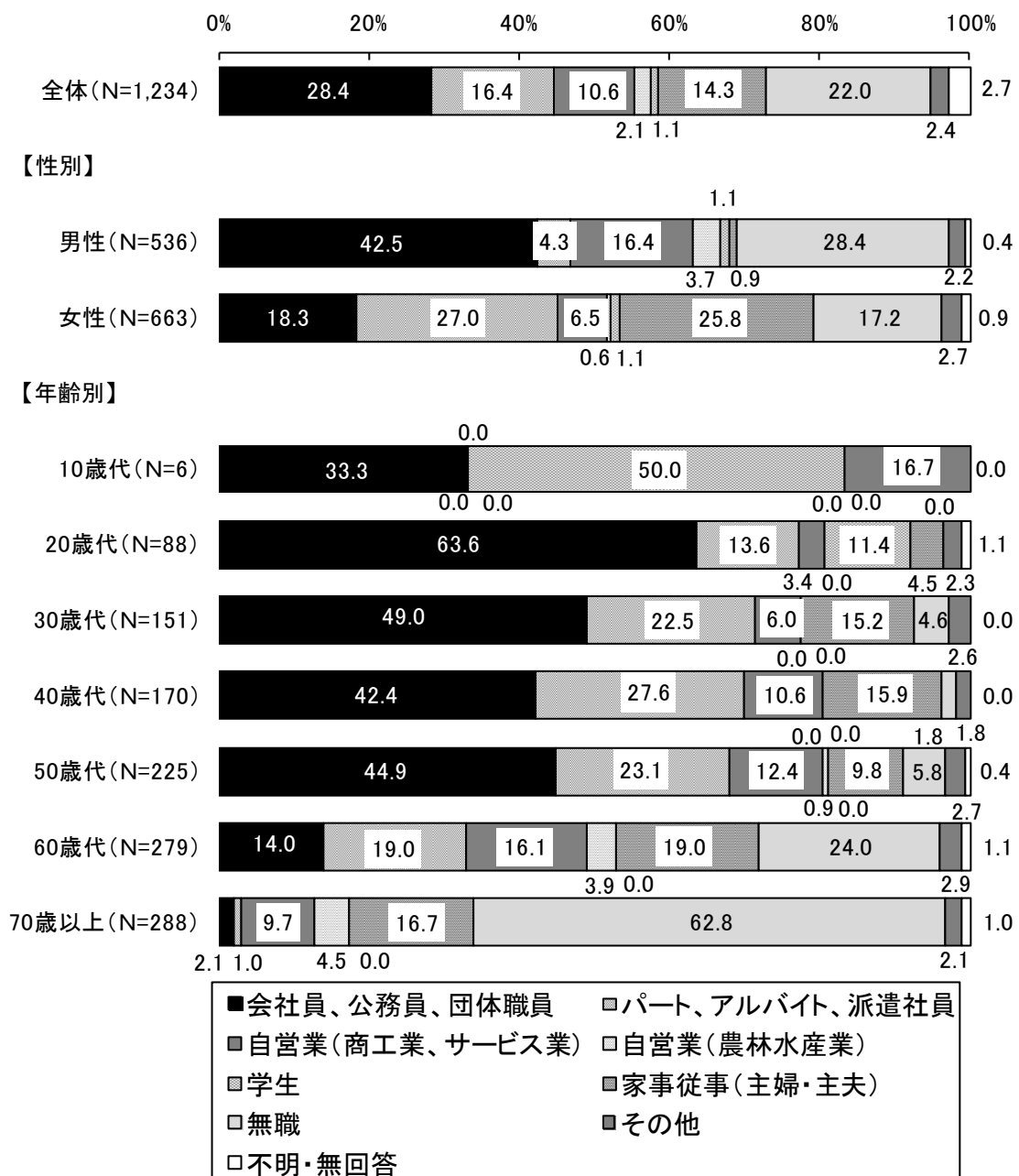


問6 職業

“職業”は、全体で「会社員、公務員、団体職員」が28.4%と最も高く、次いで「無職」が22.0%、「パート、アルバイト、派遣社員」が16.4%、「家事従事（主婦・主夫）」が14.3%となっています。

男女別にみると、男性では「会社員」が42.5%と最も高くなっていますが、女性では「パート、アルバイト、派遣社員」が27.0%と最も高く、次いで「家事従事（主婦・主夫）」の25.8%が高くなっています。

年齢別にみると、10歳代は「学生」が、60歳代と70歳以上は「無職」が、それ以外の年代は「会社員、公務員、団体職員」が最も高くなっています。



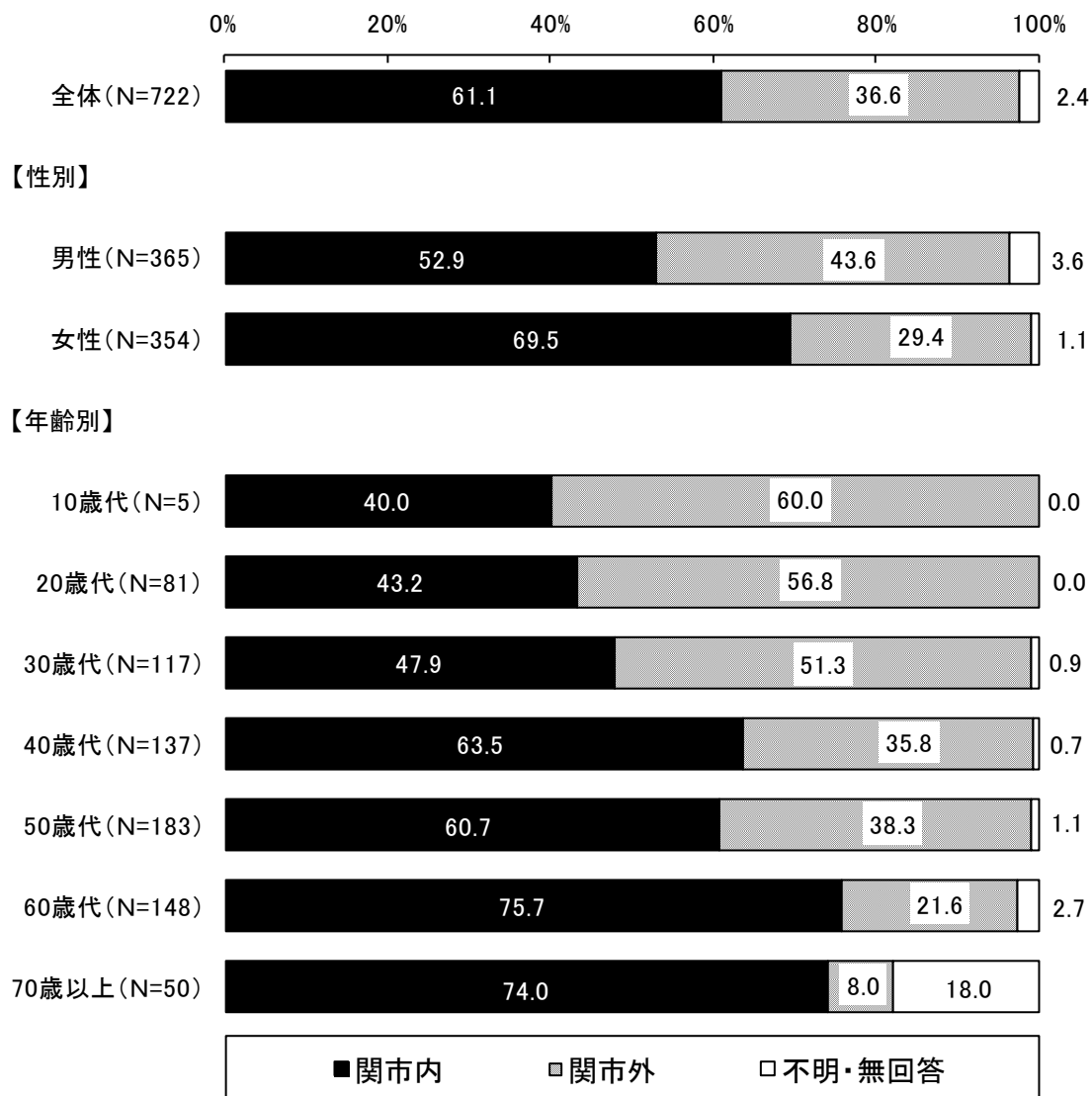
問7 通勤先・通学先

※問6で「1 会社員、公務員、団体職員」「2 パート、アルバイト、派遣社員」「3 自営業(商工業、サービス業)」「4 自営業(農林水産業)」「5 学生」のいずれかに○をつけた方への質問

“通勤先・通学先”は、全体で「関市内」が61.1%、「関市外」が36.6%となっており、関市内は関市外より24.5ポイント高くなっています。

男女別にみると、「関市内」が男性52.9%、女性69.5%と、女性は男性より16.6ポイント高くなっています。

年齢別にみると、30歳代以下の年代で「関市外」が「関市内」を上回っていますが、それ以外の年代は「関市内」が「関市外」を上回っています。



問8 あなたは市政に関心がありますか。(単数回答)

『関心がある』69.9% > 『関心がない』20.7%

問8の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

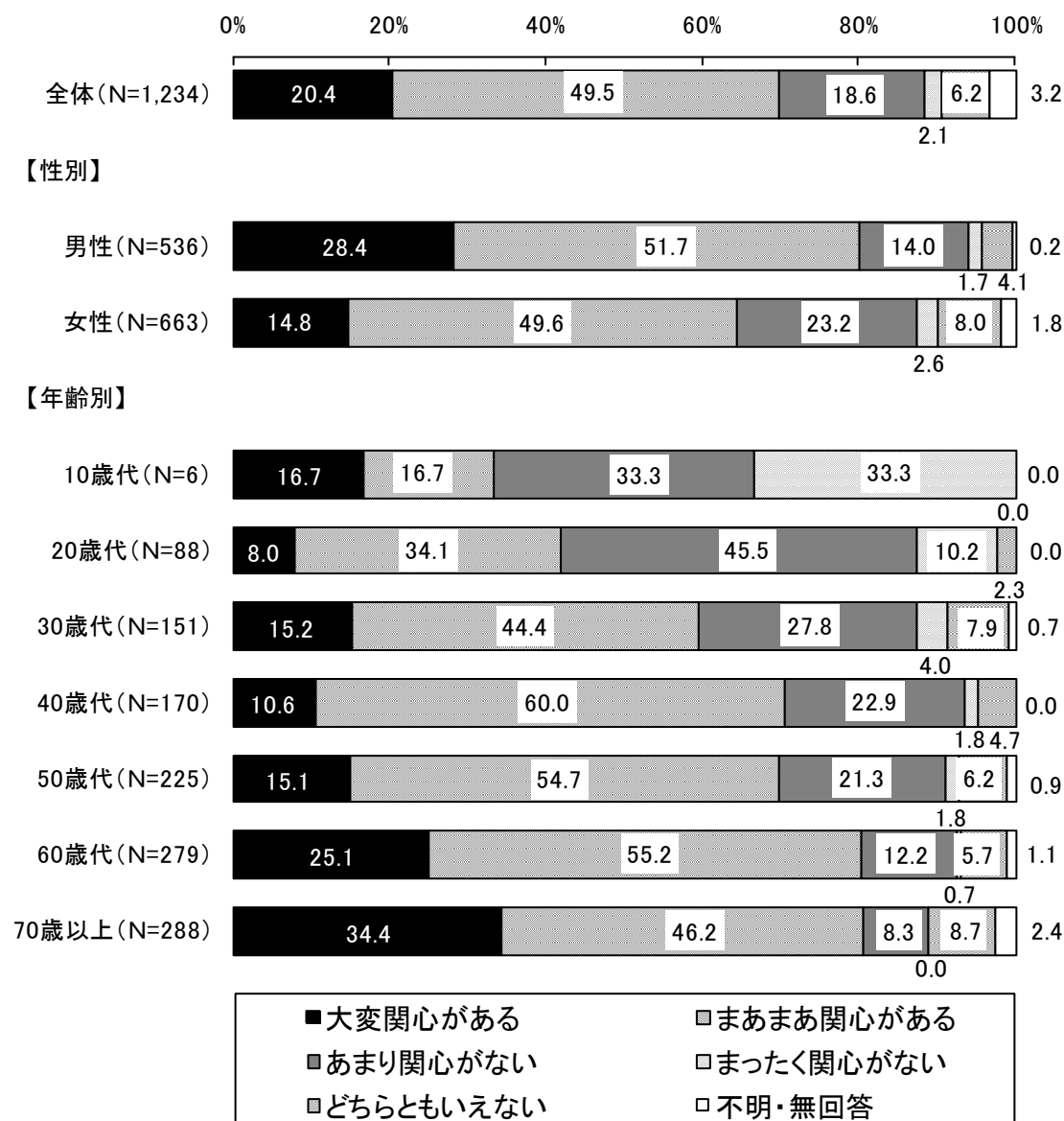
○『関心がある』…「大変関心がある」と「まあまあ関心がある」を合わせたもの

○『関心がない』…「まったく関心がない」と「あまり関心がない」を合わせたもの

“市政への関心度”は、全体で『関心がある』の割合が69.9%、『関心がない』の割合が20.7%となっています。

男女別にみると、『関心がある』の割合が男性80.1%、女性64.4%と、男性が女性よりも15.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい『関心がある』の割合が高くなっており、70歳代で80.6%と、すべての年代の中で最も高くなっています。



(2) 関市への居留意向について

問9 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。(単数回答)

『住み良い』 73.2% > 『住みにくい』 10.3%

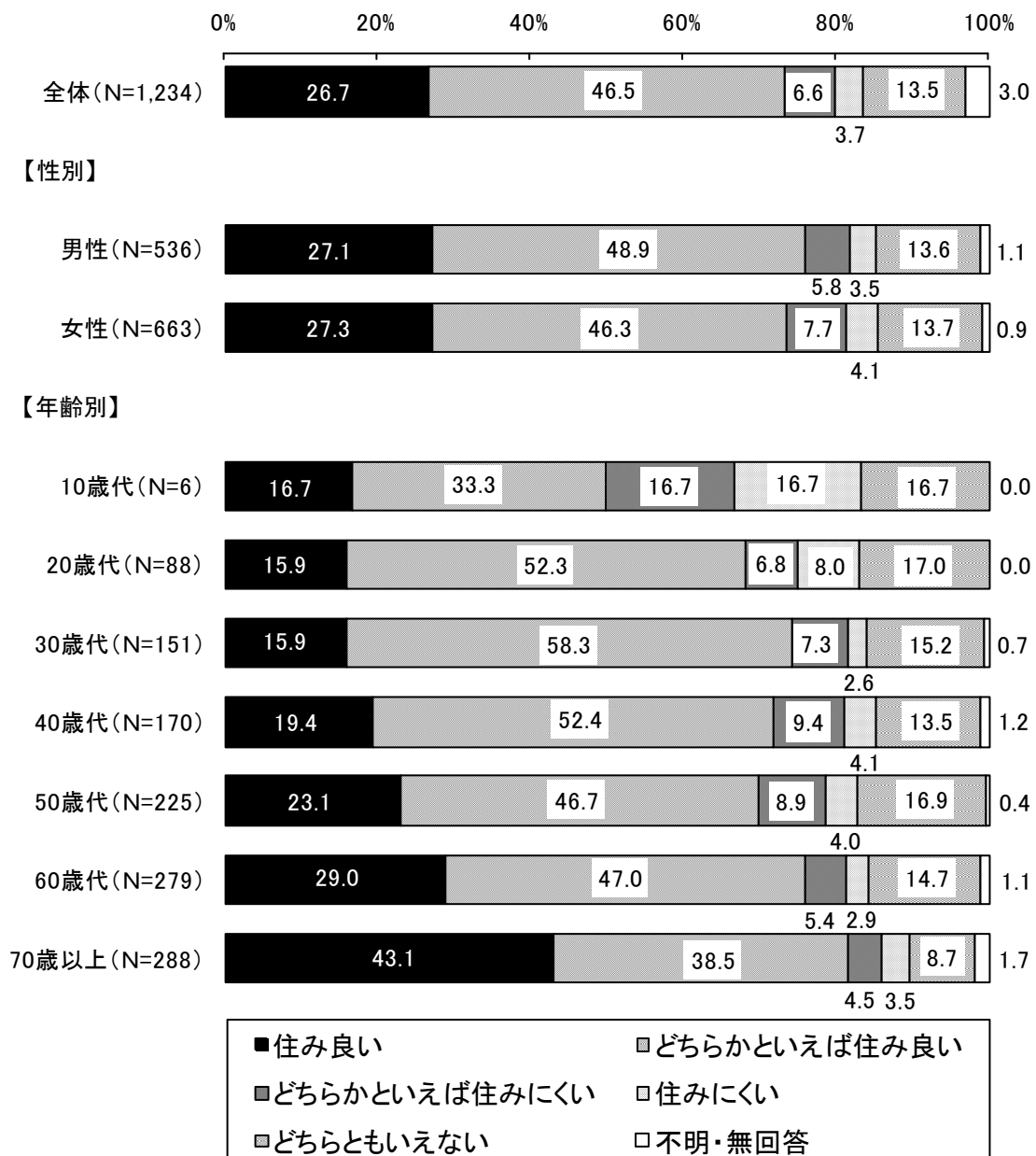
問9の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

- 『住み良い』…「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせたもの
- 『住みにくい』…「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせたもの

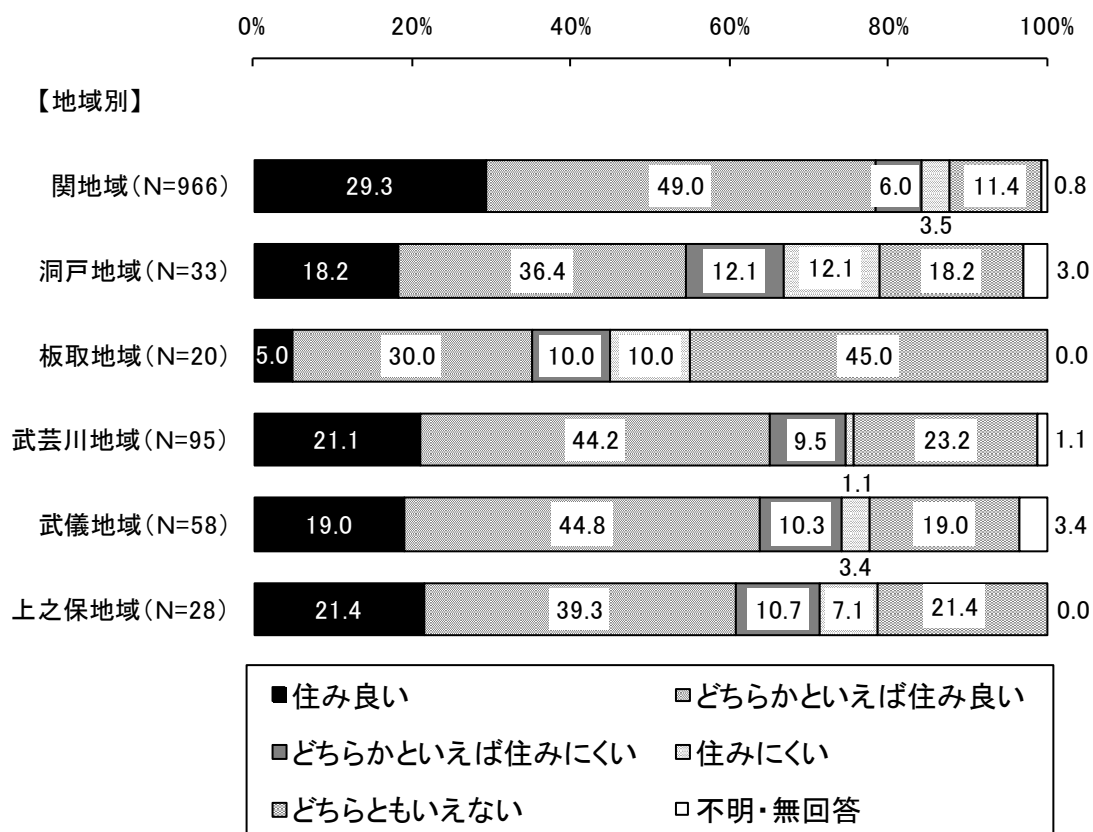
“関市が住みよいまちと感じるか” は、全体で『住み良い』の割合が 73.2%、『住みにくい』の割合が 10.3%となっています。

男女別では大きな差がありません。

年齢別にみると、『住み良い』の割合が 70 歳代で 81.6%、『住みにくい』の割合が 10 歳代で 33.4%と、他の年代よりも最も高くなっています。



地域別にみると、関地域で78.3%と『住み良い』の割合が高くなっています。



問 10 あなたは今後も関市に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

『住み続けたい』79.9% > 『移転したい』6.0%

問 10 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

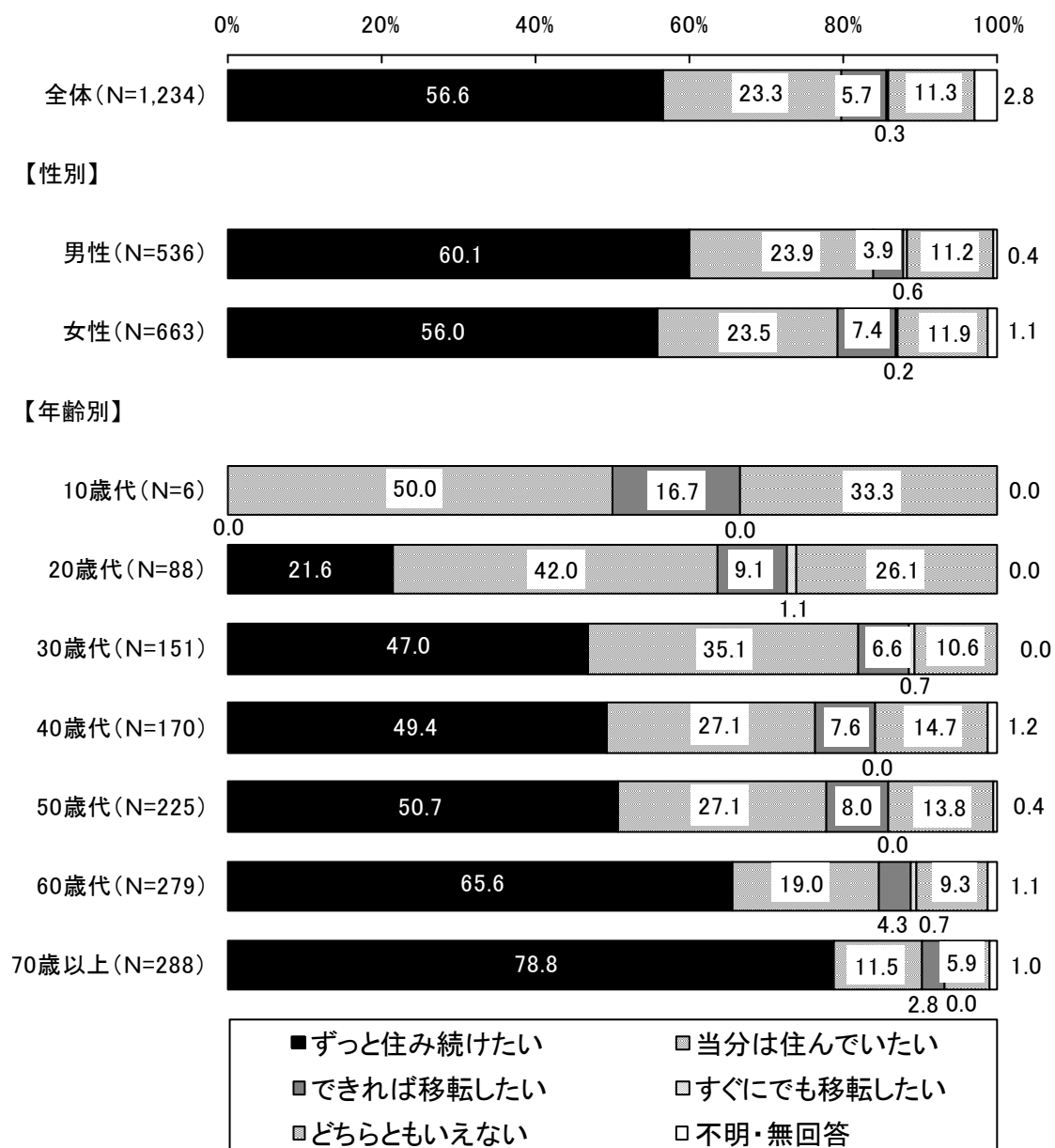
○『住み続けたい』…「ずっと住み続けたい」と「当分は住んでいたい」を合わせたもの

○『移転したい』…「すぐにでも移転したい」と「できれば移転したい」を合わせたもの

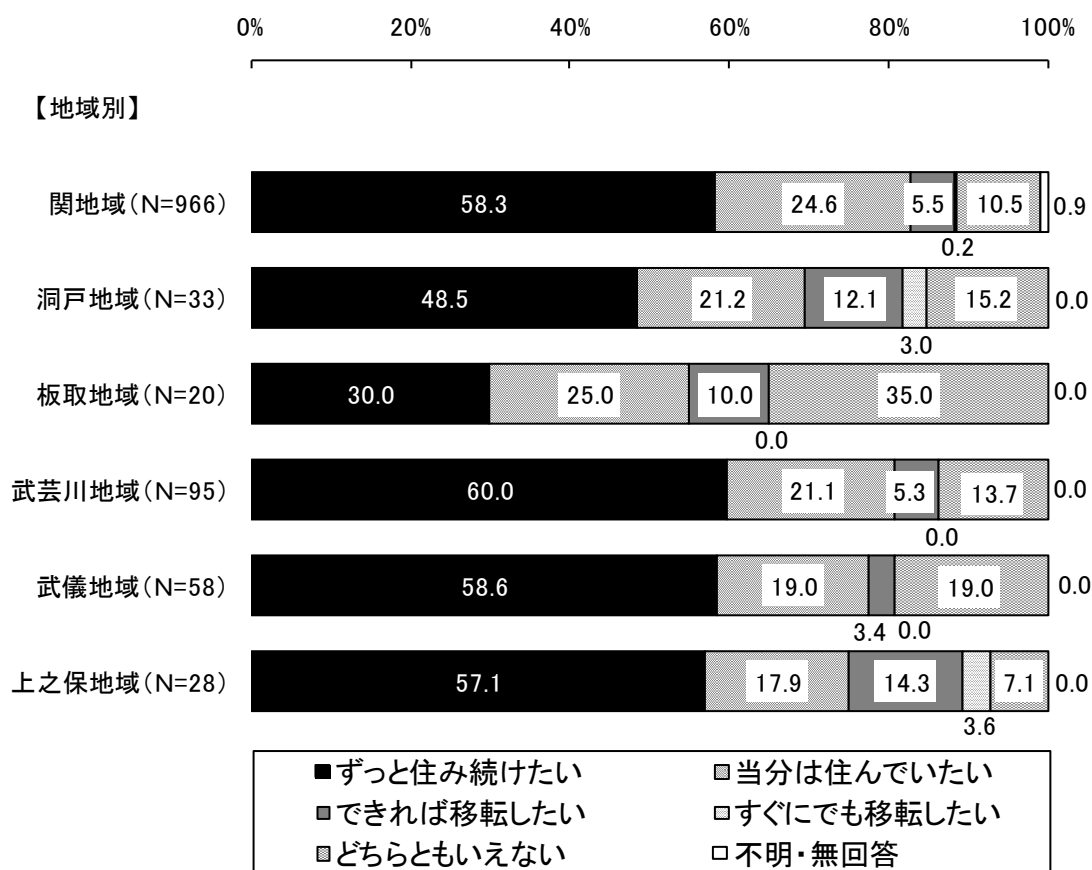
“今後も関市に住み続けたいと思うか” は、全体で『住み続けたい』の割合が 79.9%、『移転したい』の割合が 6.0%となっています。

男女別にみると、『住み続けたい』の割合が男性 84.0%、女性 79.5%と、男性が女性よりも 4.5 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい「ずっと住み続けたい」が高くなっています。



地域別にみると、板取地域、洞戸地域以外で『住み続けたい』の割合が7割以上と高くなっています。



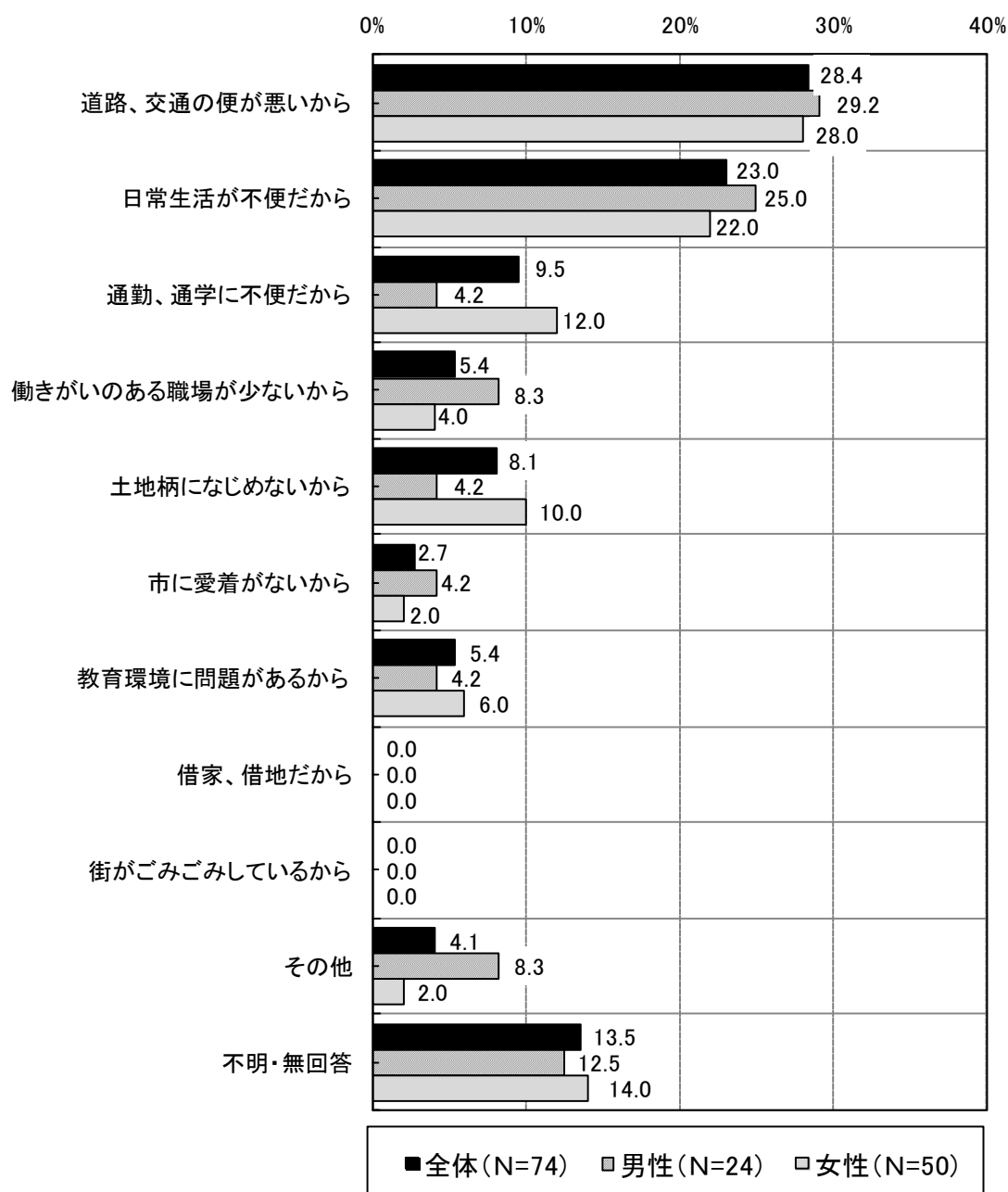
問 11 移転したいとお感じになる理由は何ですか。(単数回答)

※問 10 で「3 できれば移転したい」「4 すぐにでも移転したい」と回答した方への質問

「道路、交通の便が悪いから」「日常生活が不便だから」が高い

“関市から移転したい理由”は、全体で「道路、交通の便が悪いから」が28.4%と最も高く、次いで「日常生活が不便だから」が23.0%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「道路、交通の便が悪いから」が最も高くなっています。「通勤、通学に不便だから」「土地柄になじめないから」については、女性の回答の割合が男性に比べ、上回っています。



年齢別にみると、20 歳代、30 歳代で「通勤、通学に不便だから」、60 歳代、70 歳代で「日常生活が不便だから」が、最も高くなっています。他の年代では全体同様「道路、交通の便が悪いから」が高くなっています。

地域別にみると、関地域では「道路、交通の便が悪いから」が、他の地域においては「日常生活が不便だから」が最も高くなっています。

【年齢別】

	道路、交通の便が悪いから	日常生活が不便だから	通勤、通学に不便だから	働きがいのある職場が少ないから	土地柄になじめないから	市に愛着がないから	教育環境に問題があるから	借家、借地だから	街がごみごみしているから	その他	不明・無回答
10 歳代 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20 歳代 (N=9)	22.2	-	22.2	-	-	11.1	11.1	-	-	-	33.3
30 歳代 (N=11)	9.1	18.2	27.3	18.2	18.2	-	-	-	-	9.1	-
40 歳代 (N=13)	30.8	23.1	15.4	7.7	-	-	15.4	-	-	-	7.7
50 歳代 (N=18)	33.3	16.7	-	5.6	5.6	-	5.6	-	-	-	22.2
60 歳代 (N=14)	28.6	42.9	-	-	14.3	7.1	-	-	-	11.1	7.1
70 歳以上 (N=8)	37.5	37.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	12.5

単位：％

【地域別】

	道路、交通の便が悪いから	日常生活が不便だから	通勤、通学に不便だから	働きがいのある職場が少ないから	土地柄になじめないから	市に愛着がないから	教育環境に問題があるから	借家、借地だから	街がごみごみしているから	その他	不明・無回答
関地域 (N=55)	34.5	10.9	7.3	7.3	9.1	3.6	7.3	-	-	3.6	16.4
洞戸地域 (N=5)	-	80.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-
板取地域 (N=2)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
武芸川地域 (N=5)	20.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0
武儀地域 (N=2)	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
上之保地域 (N=5)	20.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-	-	20.0	-

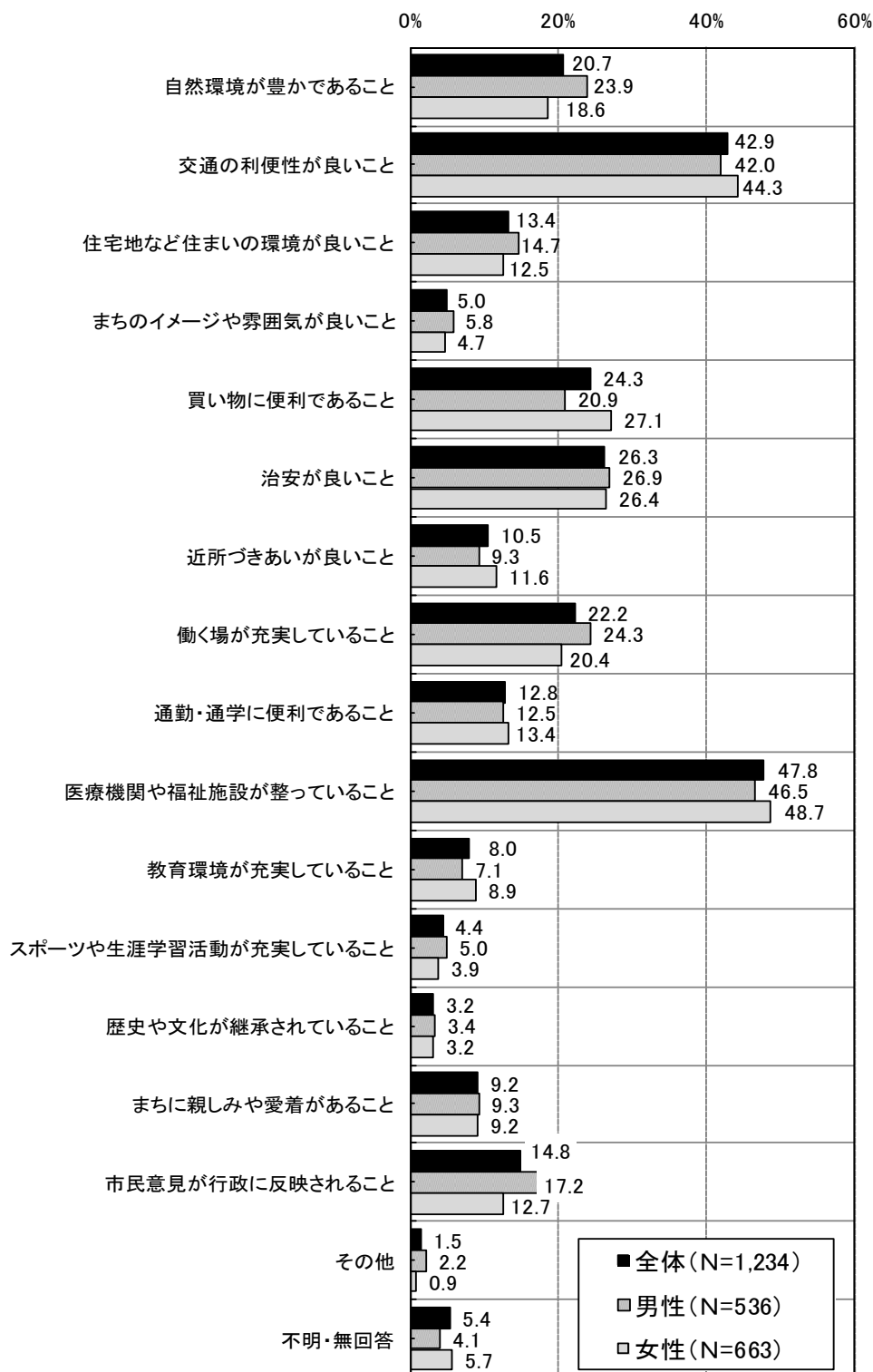
単位：％

問 12 これから関市で住み続けていくためには、何が重要だと思いますか。（複数回答）

「医療機関や福祉施設が整っていること」「交通の利便性が良いこと」が高い

“関市に住み続けていくために重要なこと”は、全体で「医療機関や福祉施設が整っていること」が47.8%と最も高く、次いで「交通の利便性が良いこと」が42.9%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「医療機関や福祉施設が整っていること」が最も高くなっています。



年齢別にみると、20 歳代で全体同様「交通の利便性が良いこと」の他に「治安が良いこと」「働く場が充実していること」が上位となっており、他の年代では全体同様「交通の利便性が良いこと」または「医療機関や福祉施設が整っていること」が上位となっています。

【年齢別】

	自然環境が豊かであること	交通の利便性が良いこと	住宅地など住まいの環境が良いこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安が良いこと	近所づきあいが良いこと	働く場が充実していること	通勤・通学に便利であること
10 歳代 (N=6)	-	50.0	16.7	-	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3
20 歳代 (N=88)	11.4	42.0	14.8	6.8	22.7	29.5	5.7	29.5	25.0
30 歳代 (N=151)	10.6	45.7	13.9	6.0	18.5	32.5	7.3	29.1	19.2
40 歳代 (N=170)	12.9	47.6	12.4	7.1	22.4	29.4	5.9	28.8	20.6
50 歳代 (N=225)	18.7	47.6	12.9	6.7	23.1	24.9	6.7	28.4	15.1
60 歳代 (N=279)	23.3	42.7	14.0	5.0	25.8	26.5	10.8	22.9	7.9
70 歳以上 (N=288)	33.3	36.1	13.5	2.1	27.8	21.9	19.4	6.3	3.8

	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツや生涯学習活動が充実していること	歴史や文化が継承されていること	まちに親しみや愛着があること	市民意見が行政に反映されること	その他	不明・無回答
10 歳代 (N=6)	16.7	-	16.7	-	-	-	-	16.7
20 歳代 (N=88)	26.1	15.9	3.4	4.5	14.8	8.0	2.3	6.8
30 歳代 (N=151)	45.0	20.5	6.6	2.6	7.3	13.9	3.3	4.0
40 歳代 (N=170)	44.1	10.0	2.9	3.5	7.6	14.7	1.2	4.1
50 歳代 (N=225)	49.3	7.1	5.8	4.0	8.0	18.2	1.3	3.6
60 歳代 (N=279)	55.2	5.0	5.4	2.9	9.0	17.9	1.8	3.2
70 歳以上 (N=288)	50.0	1.7	2.1	2.8	10.4	11.8	0.3	9.0

単位：％

地域別にみると、板取地域では「交通の利便性が良いこと」が最も高く、それ以外の地域では「医療機関や福祉施設が整っていること」が最も高くなっています。

【地域別】

	自然環境が豊かであること	交通の利便性が良いこと	住宅地など住まいの環境が良いこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安が良いこと	近所づきあいが良いこと	働く場が充実していること	通勤・通学に便利であること
関地域（N=966）	20.6	42.9	14.5	5.9	23.0	29.5	10.5	20.7	12.7
洞戸地域（N=33）	24.2	45.5	3.0	3.0	48.5	6.1	6.1	24.2	15.2
板取地域（N=20）	15.0	55.0	10.0	5.0	30.0	10.0	10.0	50.0	10.0
武芸川地域（N=95）	23.2	47.4	8.4	1.1	26.3	18.9	10.5	17.9	10.5
武儀地域（N=58）	20.7	34.5	12.1	3.4	27.6	12.1	15.5	39.7	20.7
上之保地域（N=28）	25.0	46.4	10.7	-	21.4	14.3	14.3	28.6	14.3

	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツや生涯学習活動が充実していること	歴史や文化が継承されていること	まちに親しみや愛着があること	市民意見が行政に反映されること	その他	不明・無回答
関地域（N=966）	47.3	7.6	4.3	3.7	10.1	14.5	1.3	5.2
洞戸地域（N=33）	60.6	6.1	6.1	-	3.0	12.1	6.1	3.0
板取地域（N=20）	50.0	5.0	5.0	-	-	25.0	-	5.0
武芸川地域（N=95）	48.4	16.8	4.2	1.1	7.4	21.1	1.1	5.3
武儀地域（N=58）	48.3	8.6	5.2	-	6.9	10.3	1.7	-
上之保地域（N=28）	46.4	-	3.6	7.1	3.6	10.7	3.6	7.1

単位：％

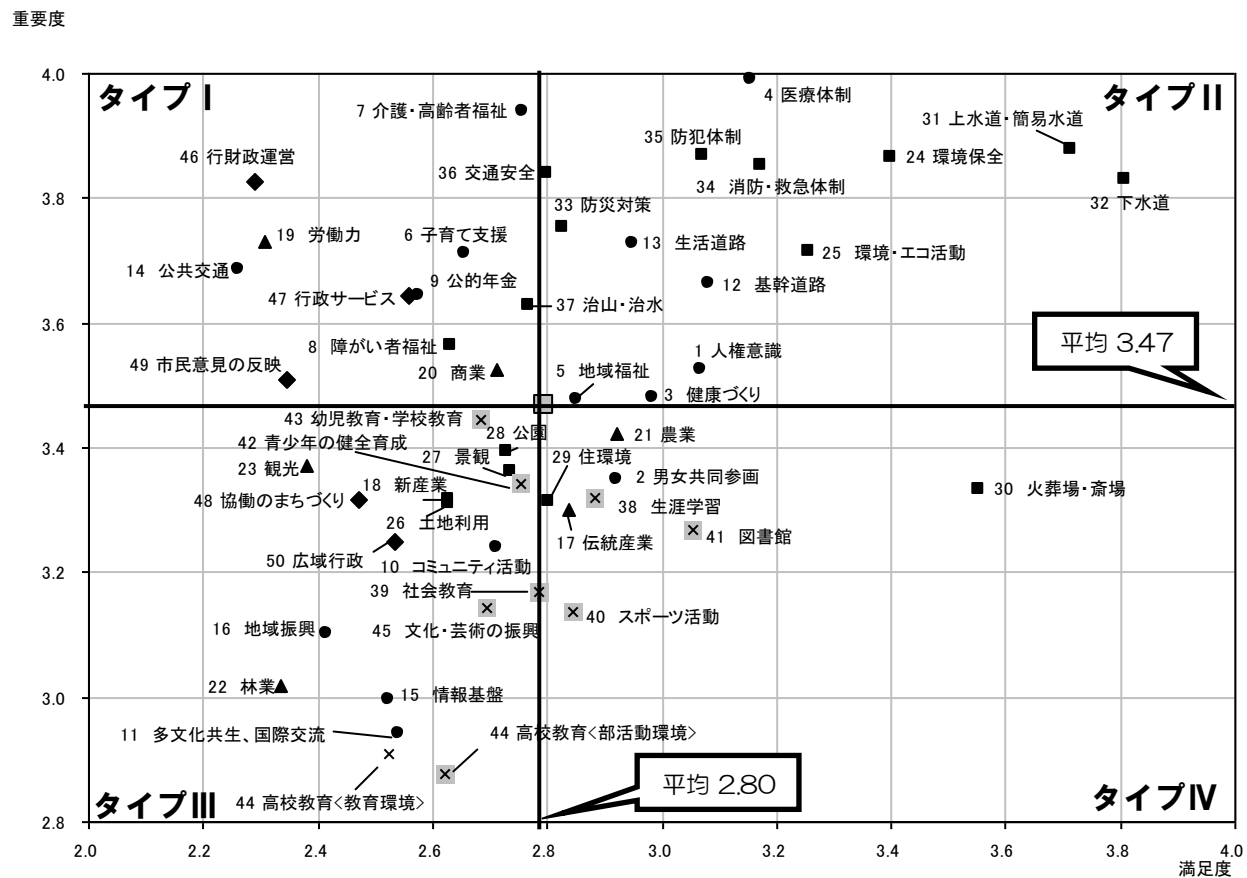
(3)市の主な施策の「重要度」「満足度」について

問 13 次の各項目について、現在の生活実感からみた関市の「満足度」と、今後の取組みとしての「重要度」をどうお考えですか。(単数回答)

項目	内容
1 人権意識	市民がお互いに個性や人権を尊重し合っている
2 男女共同参画	性別にとらわれず、家庭・地域・職場などで男女が平等に参画できている
3 健康づくり	市民が自ら健康づくりに取り組める環境になっている
4 医療体制	市民が身近に必要な医療サービスを受けられる環境になっている
5 地域福祉	市民が地域の中で交流を持ち、助け合いや支え合いの福祉ボランティア活動が活発である
6 子育て支援	子育て家庭や子どもを持つ人への支援サービスが充実し、安心して子どもを生み、育てられる環境になっている
7 介護・高齢者福祉	高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせる環境になっている
8 障がい者福祉	障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加できる環境になっている
9 公的年金	市民が年金制度を理解できるよう、情報提供が行われている
10 コミュニティ活動	市民が積極的に地域づくりに取り組んでいる
11 多文化共生、国際交流	市内の在住外国人や、多様な文化への理解が深まっている
12 基幹道路	他地域へ行くための道路整備が充実している
13 生活道路	身近な生活道路が安全で使いやすい
14 公共交通	鉄道やバスなどの市内の公共交通機関は使いやすい
15 情報基盤	インターネットを利用した情報の入手や行政サービスが受けやすい
16 地域振興	過疎地域や農山村地域など、地域に応じた振興策が推進されている
17 伝統産業	伝統産業が守られており、次世代に継承されている
18 新産業	企業誘致を行うなど、新産業の振興に向けた環境が整っている
19 労働力	市民の働く場所がたくさんあり、働きやすい環境が整っている
20 商業	市民の商業活動が活発に行われており、買い物に便利な環境となっている
21 農業	農業が活発に行われており、地元産の安全で質の高い農産物が手に入る
22 林業	森林が整備され、林業が活発に行われている
23 観光	まちの資源を活かした、魅力的な観光地となっている

項目		内容
24	環境保全	自然環境が保全され、まちの空気や水はきれいである
25	環境・エコ活動	ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクル活動が活発に行われている
26	土地利用	市民にとって、快適なまちとなる土地利用がされている
27	景観	景観やまちなみが美しく整備されている
28	公園	身近な公園がきちんと整備されている
29	住環境	市内に快適な住環境が整備されている
30	斎場・墓地	斎場・墓地は十分な整備がされている
31	上水道・簡易水道	安くておいしい水が、市民に安定的に供給されている
32	下水道	下水道などが整備され、清潔なまちになっている
33	防災対策	突然の災害発生に備えた防災体制が地域や家庭の中で築かれている
34	消防・救急体制	安心できる消防・救急体制が整っている
35	防犯体制	犯罪の危険を感じることなく、安心して暮らせている
36	交通安全	市民に交通安全意識が定着し、通学路の道路照明など交通安全施設が整備されている
37	治山・治水	河川の整備や土砂崩れなどの防止がされている
38	生涯学習	誰もが、いつでも、どこでも学びたいことを学べる環境が整っている
39	社会教育	家庭教育や公民館活動などの社会教育が充実している
40	スポーツ活動	市民がスポーツ活動に活発に取り組める環境になっている
41	図書館	図書館が使いやすく、蔵書が充実している
42	青少年の健全育成	青少年を地域ぐるみで育むことができる環境になっている
43	幼児教育・学校教育	幼児や小中学生への教育内容が充実している
44	高校教育	教育環境 部活動環境 関商工高等学校の教育環境・部活動環境が充実している
45	文化・文化財	市の伝統や歴史が大切にされ、文化・芸術活動が活発に行われている
46	行財政運営	税金が無駄なく有効に使われている
47	行政サービス	市職員は行政サービスの向上に努めている
48	協働のまちづくり	市民と行政の協働のまちづくりが進んでいる
49	市民意見の反映	市民の意見が市政に十分に反映されている
50	広域行政	近隣市町村と協力・連携ができています

重要度が高く、満足度が低い、特に取り組むべき施策の分野としては「14 公共交通」「46 行財政運営」「19 労働力」「49 市民意見の反映」などがあがっています。



【重要度と満足度の関係】

<タイプⅠ>重要度は高いが、満足度は低い ⇒特に取り組むべき施策の分野	<タイプⅡ>重要度が高く、満足度も高い ⇒継続して取り組むべき施策の分野
<タイプⅢ>重要度が低く 満足度も低い ⇒現状どおりで進め、施策の重要度を高めるための 取組みを進める施策の分野	<タイプⅣ>重要度は低く、満足度が高い ⇒状況によっては見直しを行う必要のある施策の 分野

※回答結果を、重要度については「とても重要」を5点、「まあ重要」を4点、「普通・どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点、満足度については「とても満足」を5点、「まあ満足」を4点、「普通・どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「とても不満」を1点としてそれぞれ点数化し、その数値に回答者数を乗じて施策ごとの平均点を算出しています。

問 13 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

重要度

○『重要』…「とても重要」と「まあ重要」を合わせたもの

○『重要でない』…「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせたもの

満足度

○『満足』…「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの

○『不満』…「とても不満」と「やや不満」を合わせたもの

項目	満足度	重要度
1 人権意識	3.04	3.52
2 男女共同参画	2.86	3.35
3 健康づくり	2.97	3.48
4 医療体制	3.15	3.99
5 地域福祉	2.87	3.48
6 子育て支援	2.68	3.71
7 介護・高齢者福祉	2.76	3.94
8 障がい者福祉	2.62	3.56
9 公的年金	2.54	3.64
10 コミュニティ活動	2.74	3.24
11 多文化共生、国際交流	2.57	2.94
12 基幹道路	3.06	3.66
13 生活道路	2.90	3.73
14 公共交通	2.16	3.69
15 情報基盤	2.55	3.00
16 地域振興	2.48	3.10
17 伝統産業	2.77	3.30
18 新産業	2.55	3.31
19 労働力	2.24	3.73
20 商業	2.66	3.53
21 農業	2.85	3.42
22 林業	2.35	3.02
23 観光	2.29	3.37
24 環境保全	3.37	3.87
25 環境・エコ活動	3.27	3.72

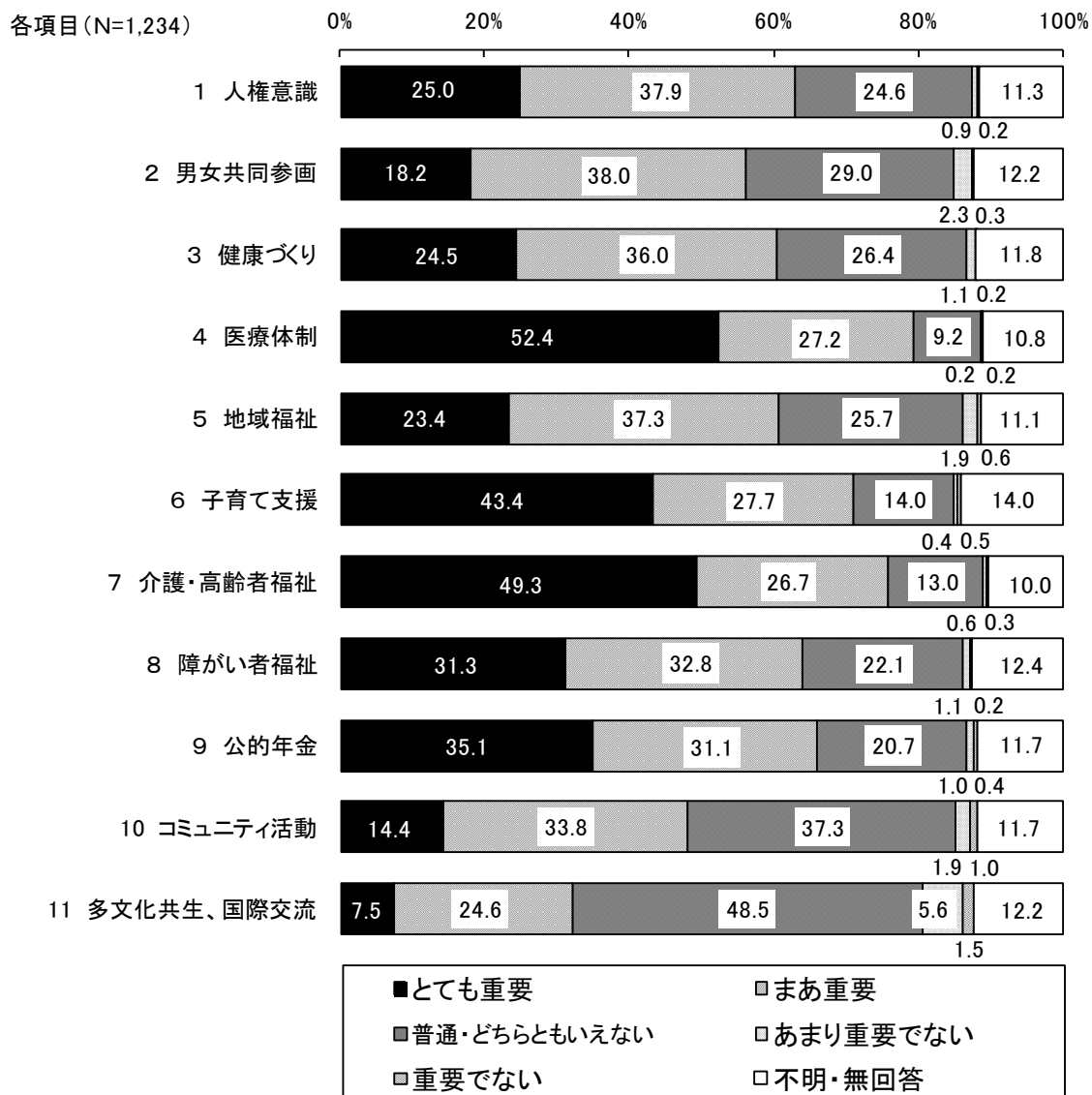
項目	満足度	重要度
26 土地利用	2.60	3.32
27 景観	2.84	3.36
28 公園	2.82	3.39
29 住環境	2.85	3.31
30 斎場・墓地	3.19	3.33
31 上水道・簡易水道	3.47	3.88
32 下水道	3.65	3.83
33 防災対策	2.89	3.75
34 消防・救急体制	3.26	3.85
35 防犯体制	3.13	3.87
36 交通安全	2.83	3.84
37 治山・治水	2.84	3.63
38 生涯学習	2.88	3.32
39 社会教育	2.83	3.17
40 スポーツ活動	2.86	3.14
41 図書館	3.13	3.27
42 青少年の健全育成	2.77	3.34
43 幼児教育・学校教育	2.74	3.45
44 高校教育	＜教育環境＞	2.62 2.91
	＜部活動環境＞	2.70 2.88
45 文化・文化財	2.84	3.14
46 行財政運営	2.49	3.83
47 行政サービス	2.68	3.64
48 協働のまちづくり	2.65	3.32
49 市民意見の反映	2.53	3.51
50 広域行政	2.59	3.25

政策1 みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち

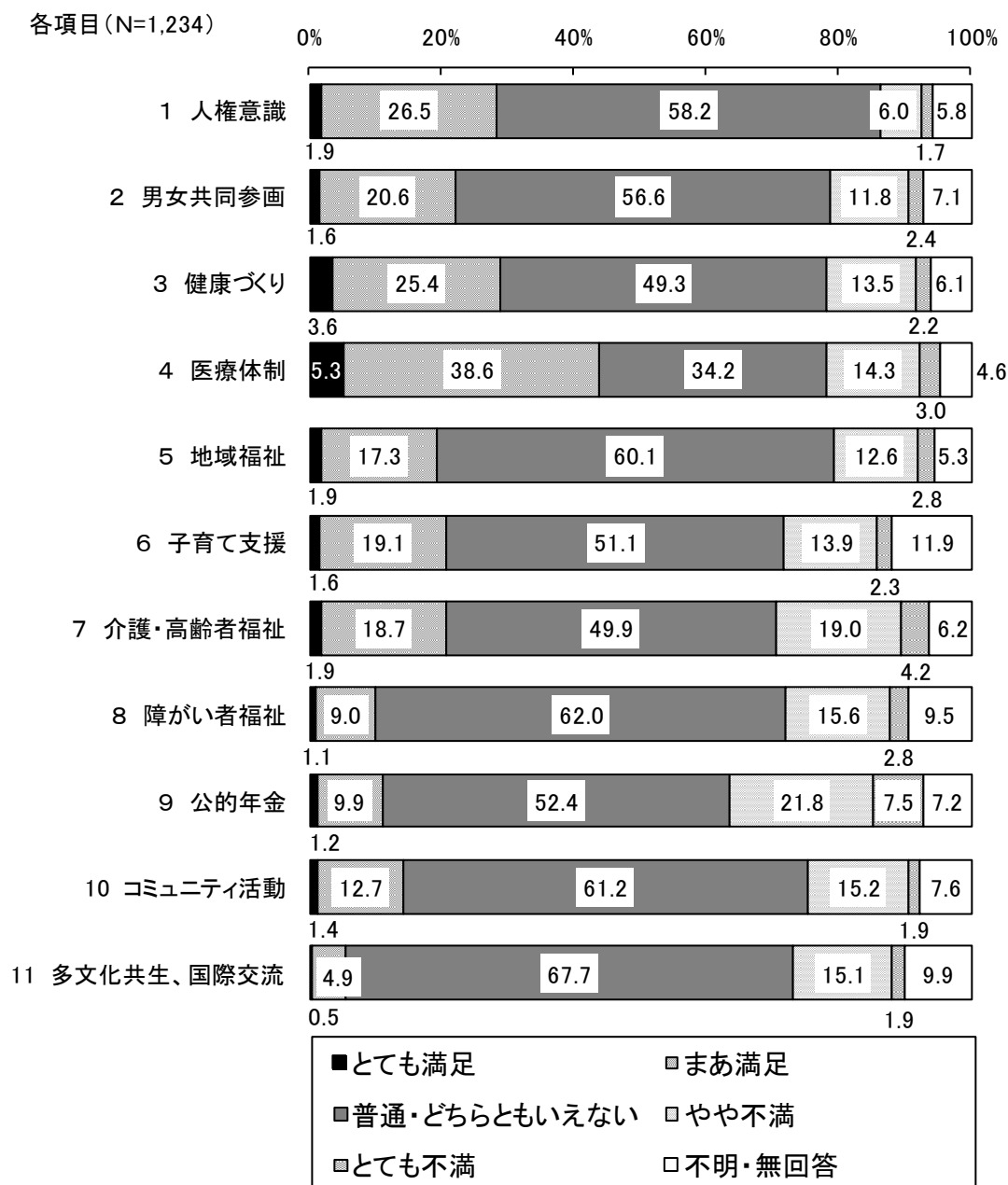
“政策1「みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち」の重要度”は、「4 医療体制」について『重要』の割合が79.6%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」が76.0%、「6 子育て支援」が71.1%となっています。

満足度が高い政策項目は、「4 医療体制」について『満足』の割合が43.9%と最も高く、次いで「3 健康づくり」が29.0%、「1 人権意識」が28.4%となっています。

重要度



満足度

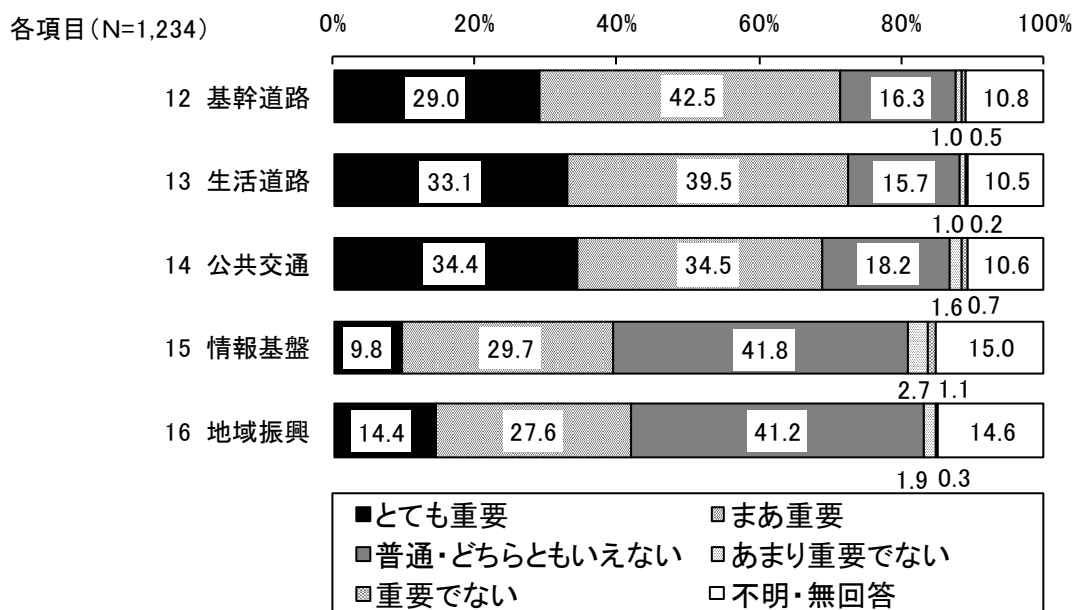


政策2 行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち

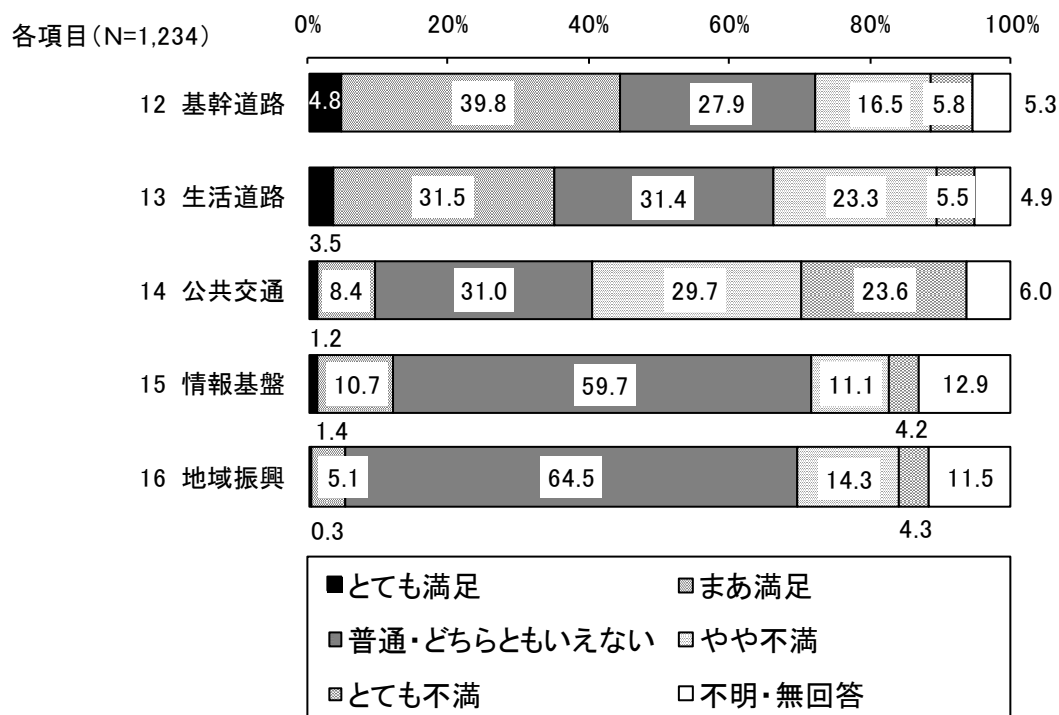
“政策2「行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち」の重要度”は、「13 生活道路」について『重要』の割合が72.6%と最も高く、次いで「12 基幹道路」が71.5%、「14 公共交通」が68.9%となっています。

満足度が高い政策項目は、「12 基幹道路」について『満足』の割合が44.6%と最も高く、次いで「13 生活道路」が35.0%となっています。

重要度



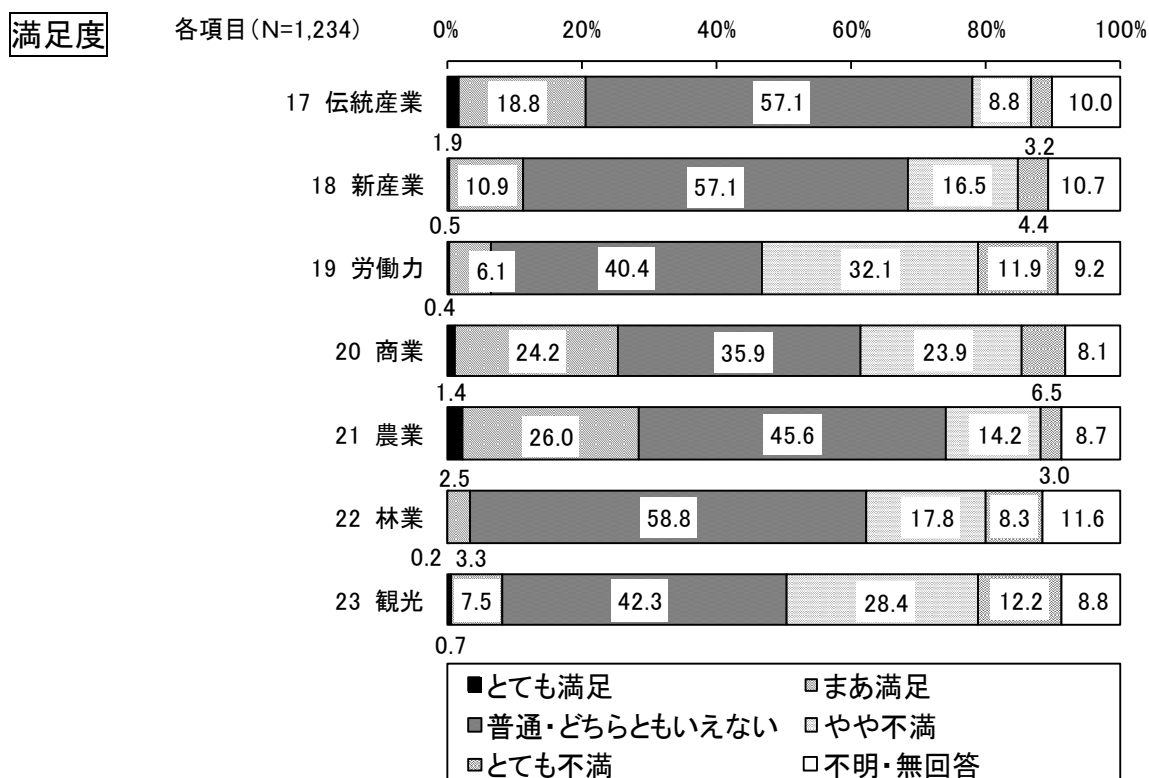
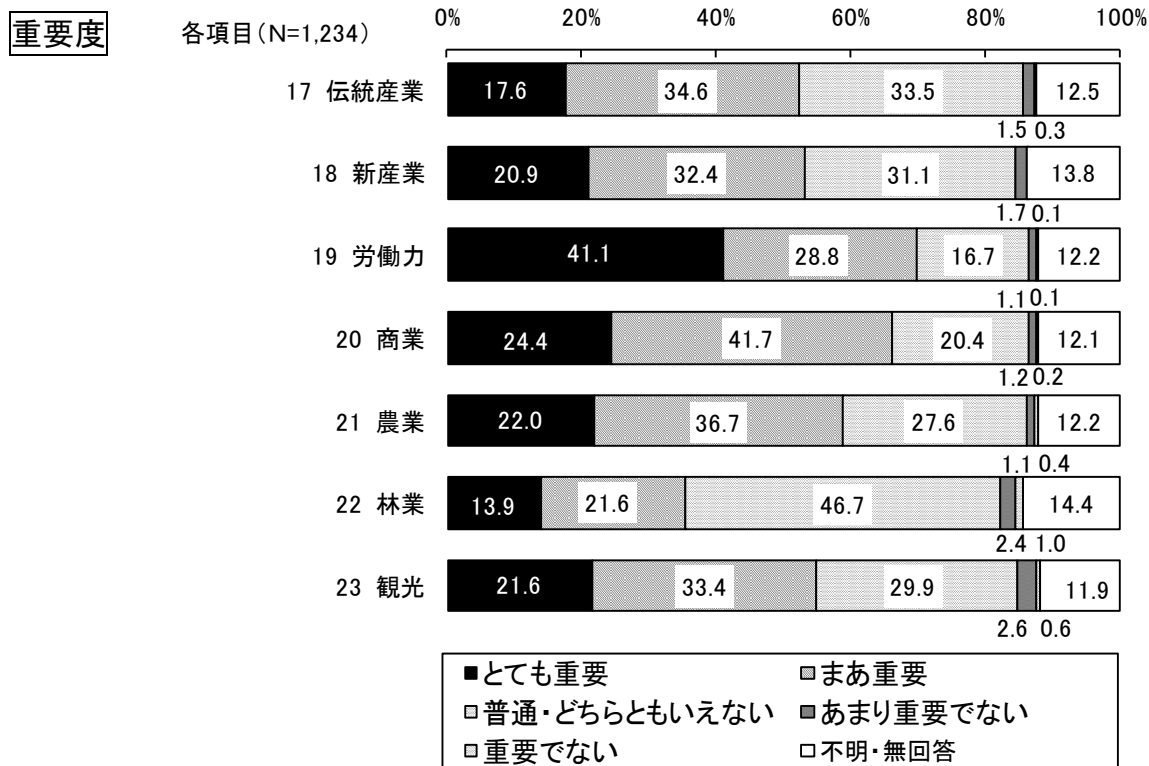
満足度



政策3 伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち

“政策3「伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち」の重要度”は、「19 労働力」について『重要』の割合が69.9%と最も高く、次いで「20 商業」が66.1%、「21 農業」が58.7%となっています。

満足度が高い政策項目は、「21 農業」について『満足』の割合が28.5%と最も高く、次いで「20 商業」が25.6%、「17 伝統産業」が20.7%となっています。

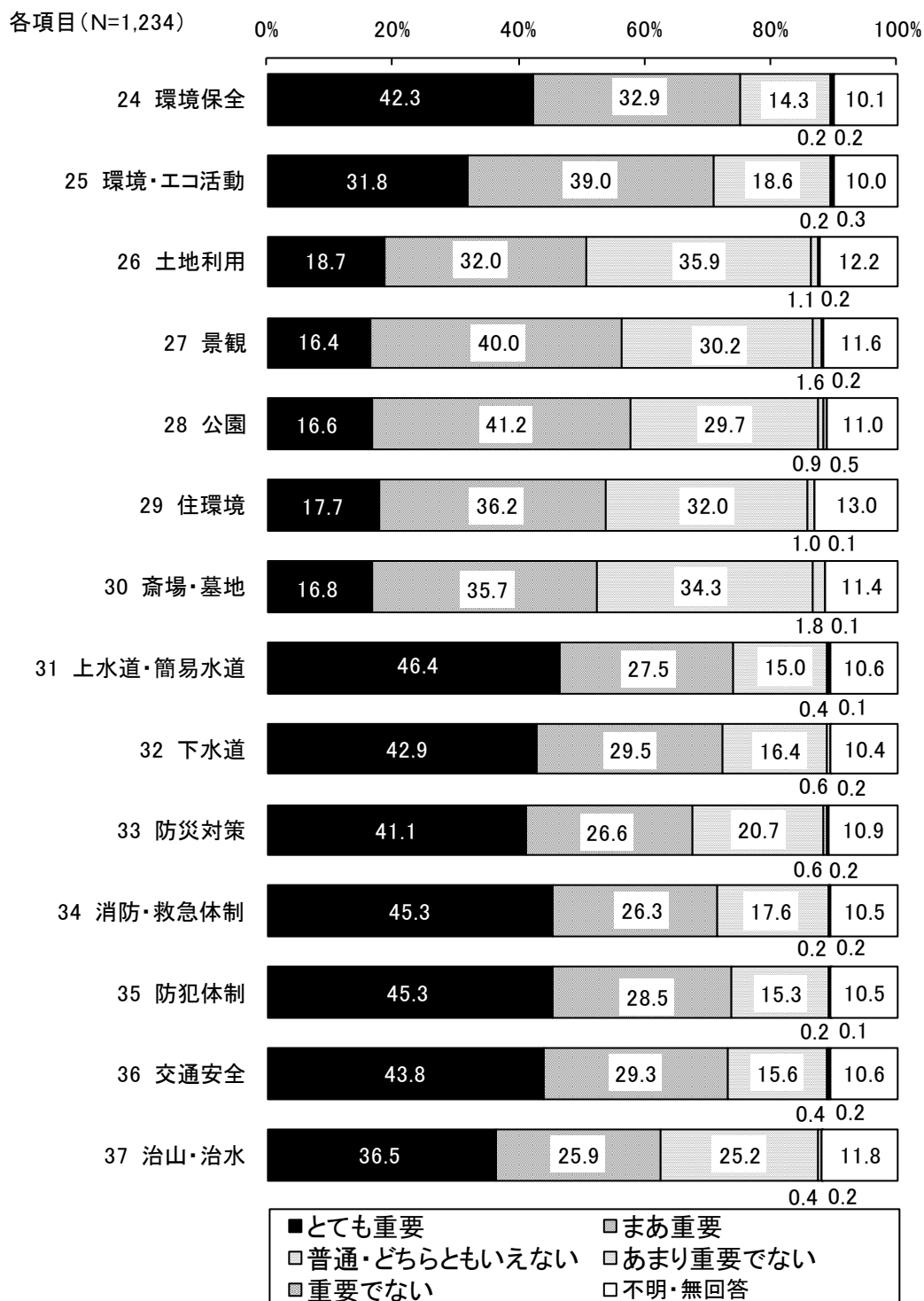


政策4 人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち

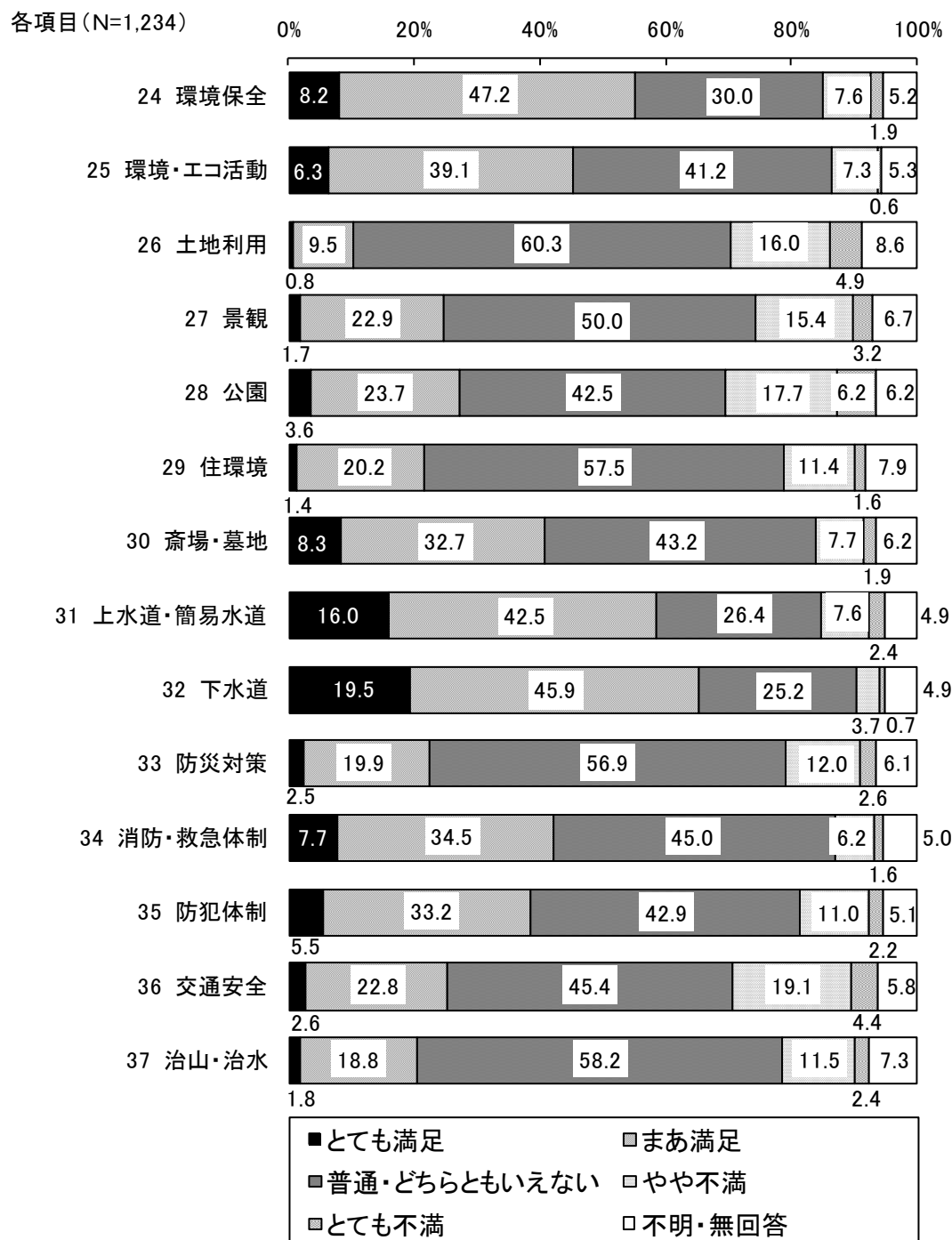
“政策4「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の重要度”は、すべての項目で『重要』の割合が5割を超えています。特に「24 環境保全」について『重要』の割合が75.2%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が73.9%、「35 防犯体制」が73.8%となっています。

満足度が高い政策項目は、「32 下水道」について『満足』の割合が65.4%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が58.5%、「24 環境保全」が55.4%となっています。

重要度



満足度

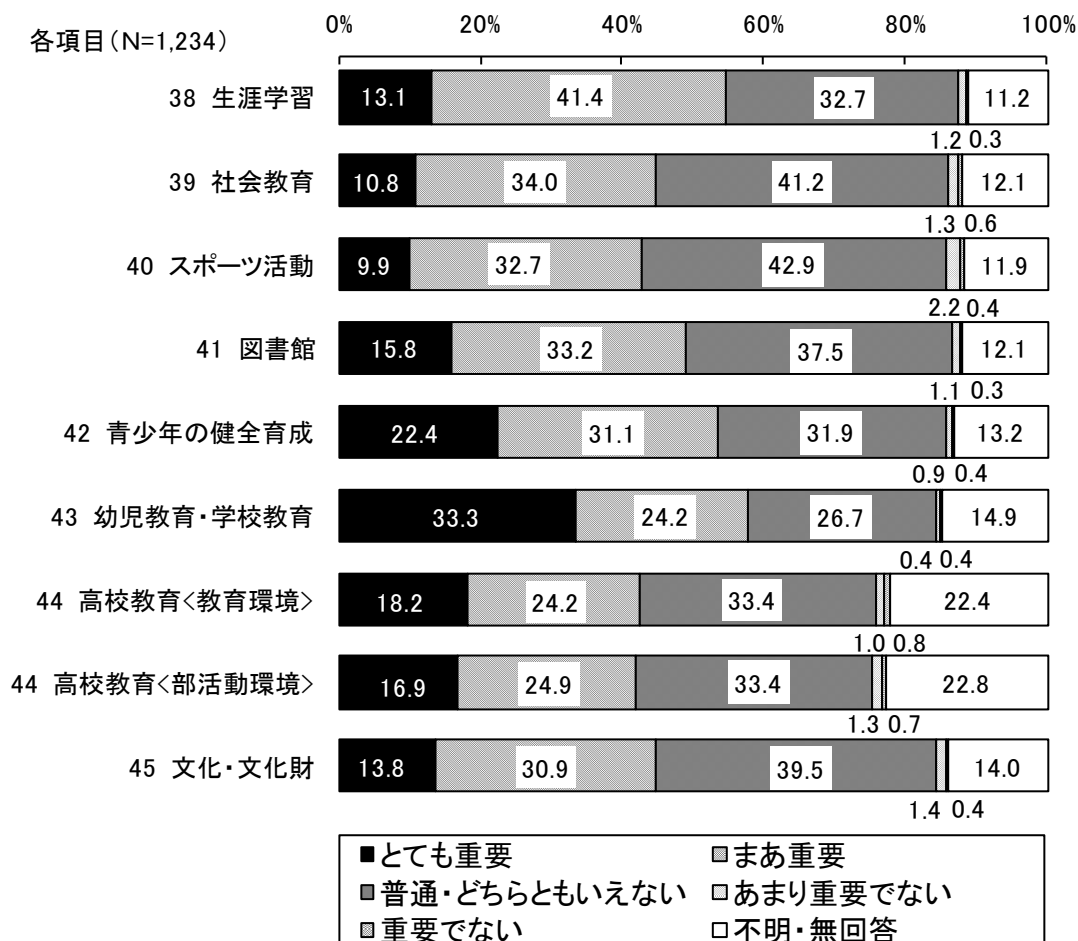


政策5 郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち

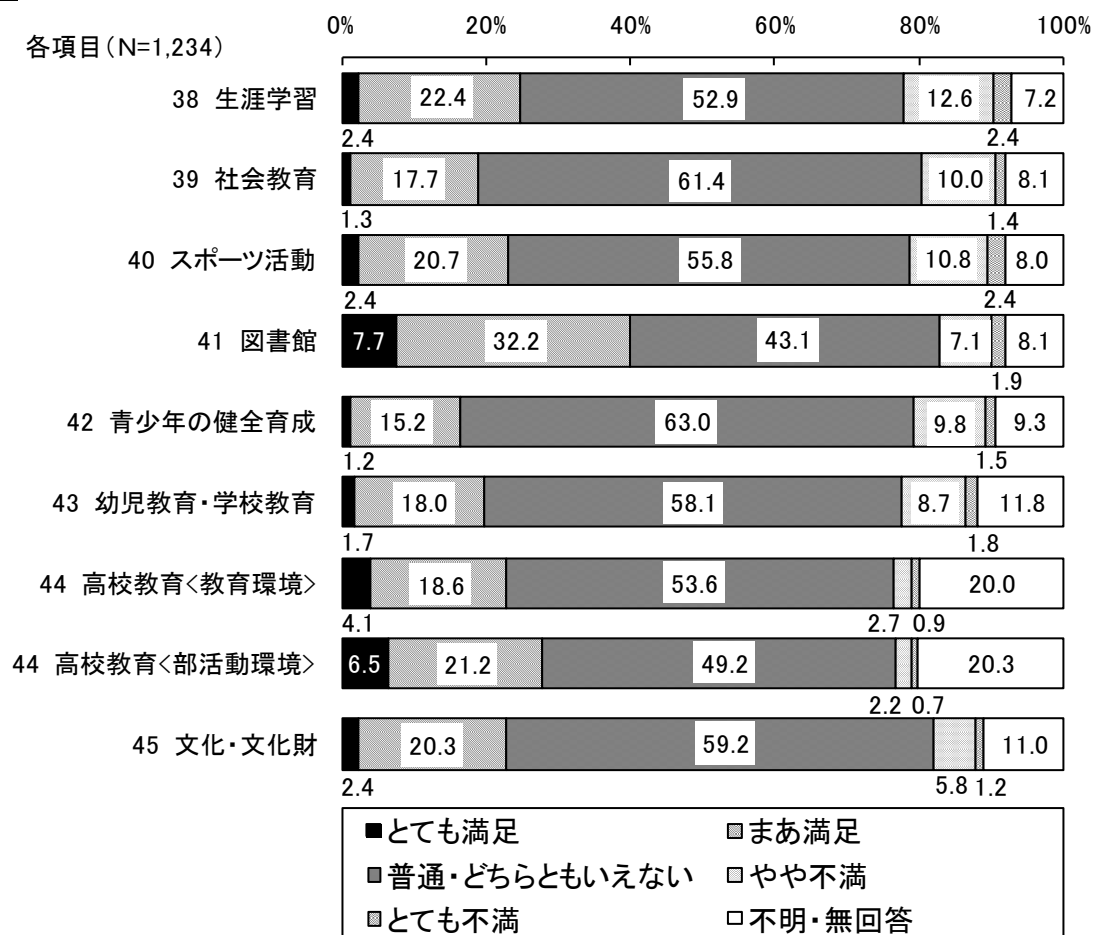
“政策5「郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち」の重要度”は、「43 幼児教育・学校教育」について『重要』の割合が57.5%と最も高く、次いで「38 生涯学習」が54.5%、「42 青少年の健全育成」が53.5%となっています。

満足度が高い政策項目は、「41 図書館」について『満足』の割合が39.9%と最も高く、次いで「44 高校教育<部活動環境>」が27.7%、「38 生涯学習」が24.8%となっています。

重要度



満足度

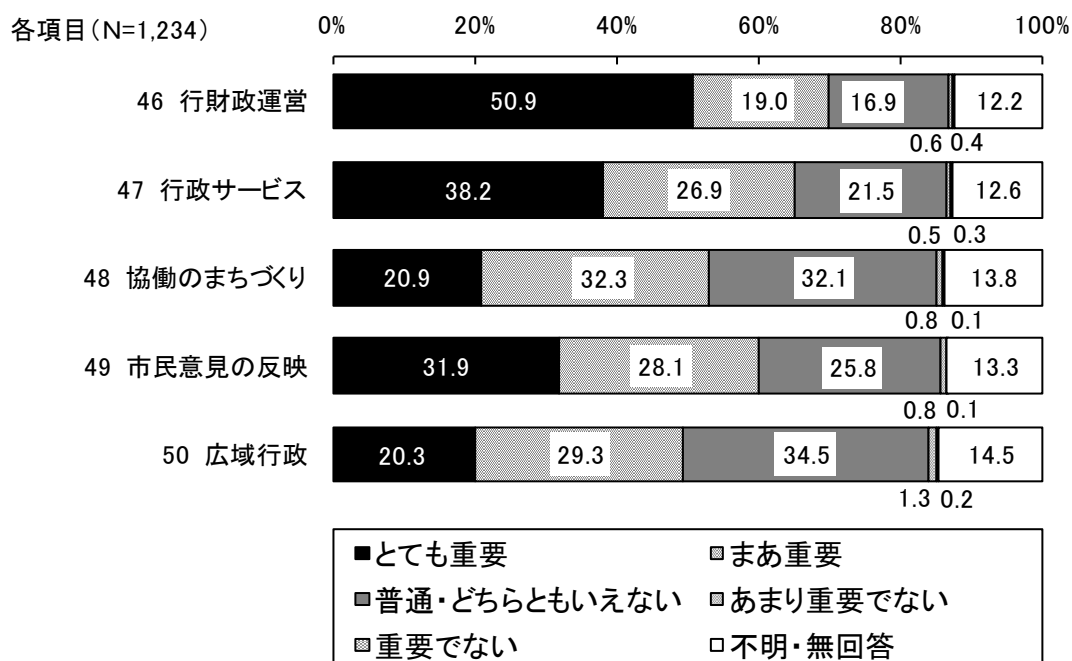


政策6 改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換

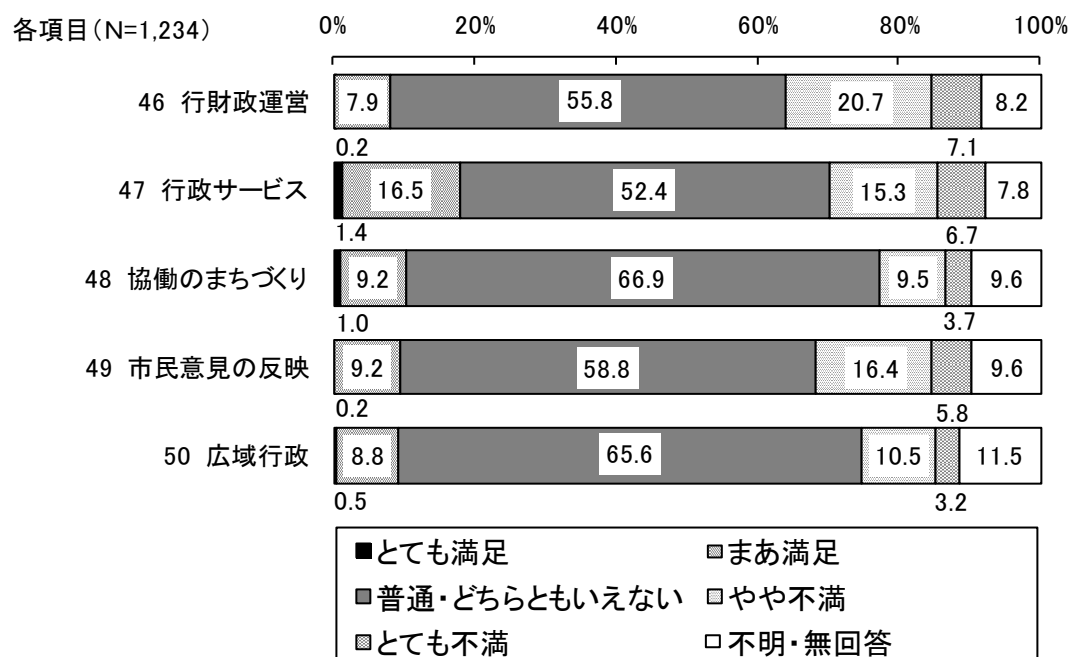
“政策6「改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換」の重要度”は、すべての項目で『重要』の割合が5割前後となっていますが、特に「46 行財政運営」について『重要』の割合が69.9%と最も高く、次いで「47 行政サービス」が65.1%、「49 市民意見の反映」が60.0%となっています。

満足度が高い政策項目は、「47 行政サービス」について『満足』の割合が17.9%と最も高く、次いで「48 協働のまちづくり」が10.2%となっています。

重要度

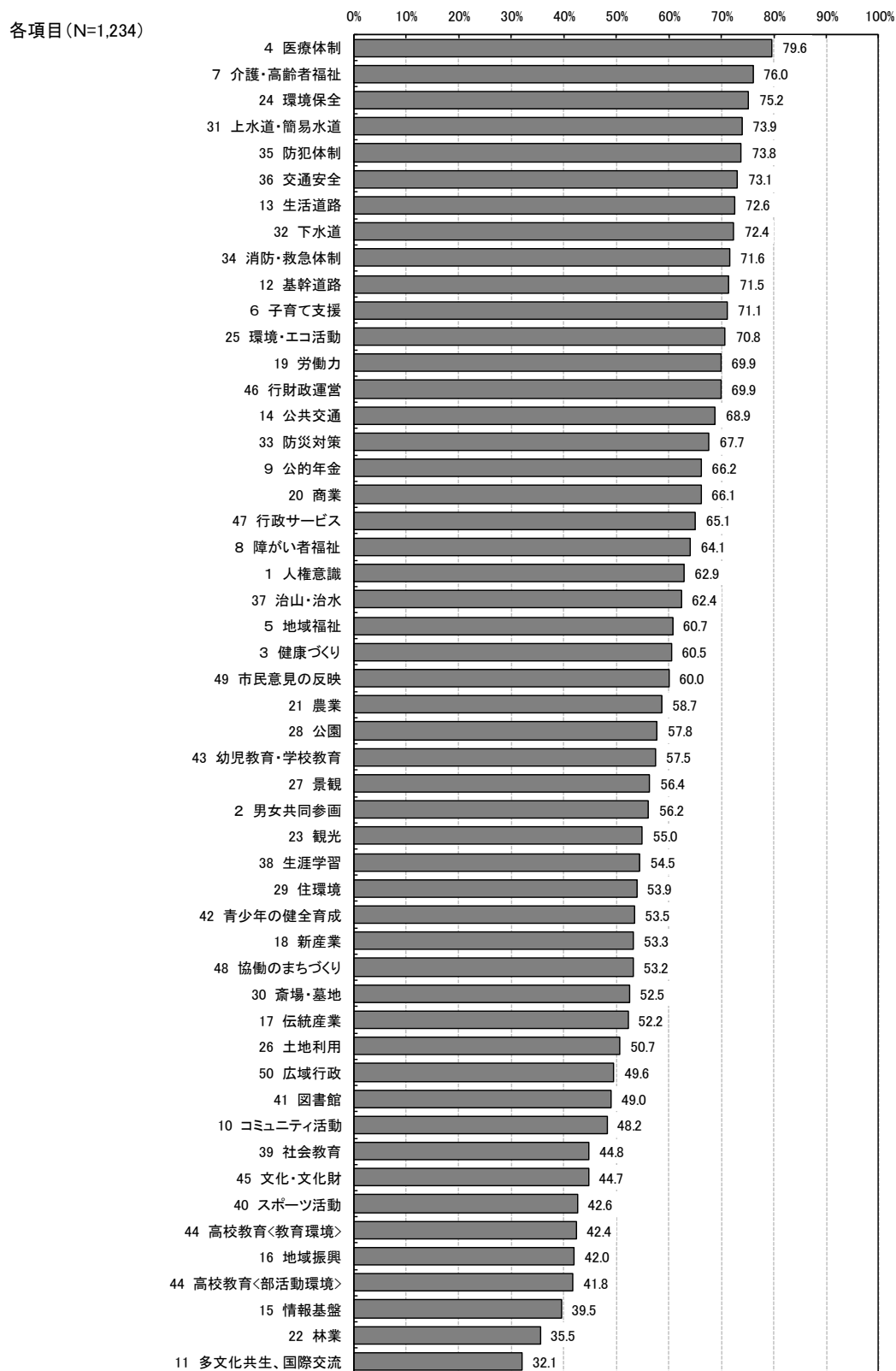


満足度



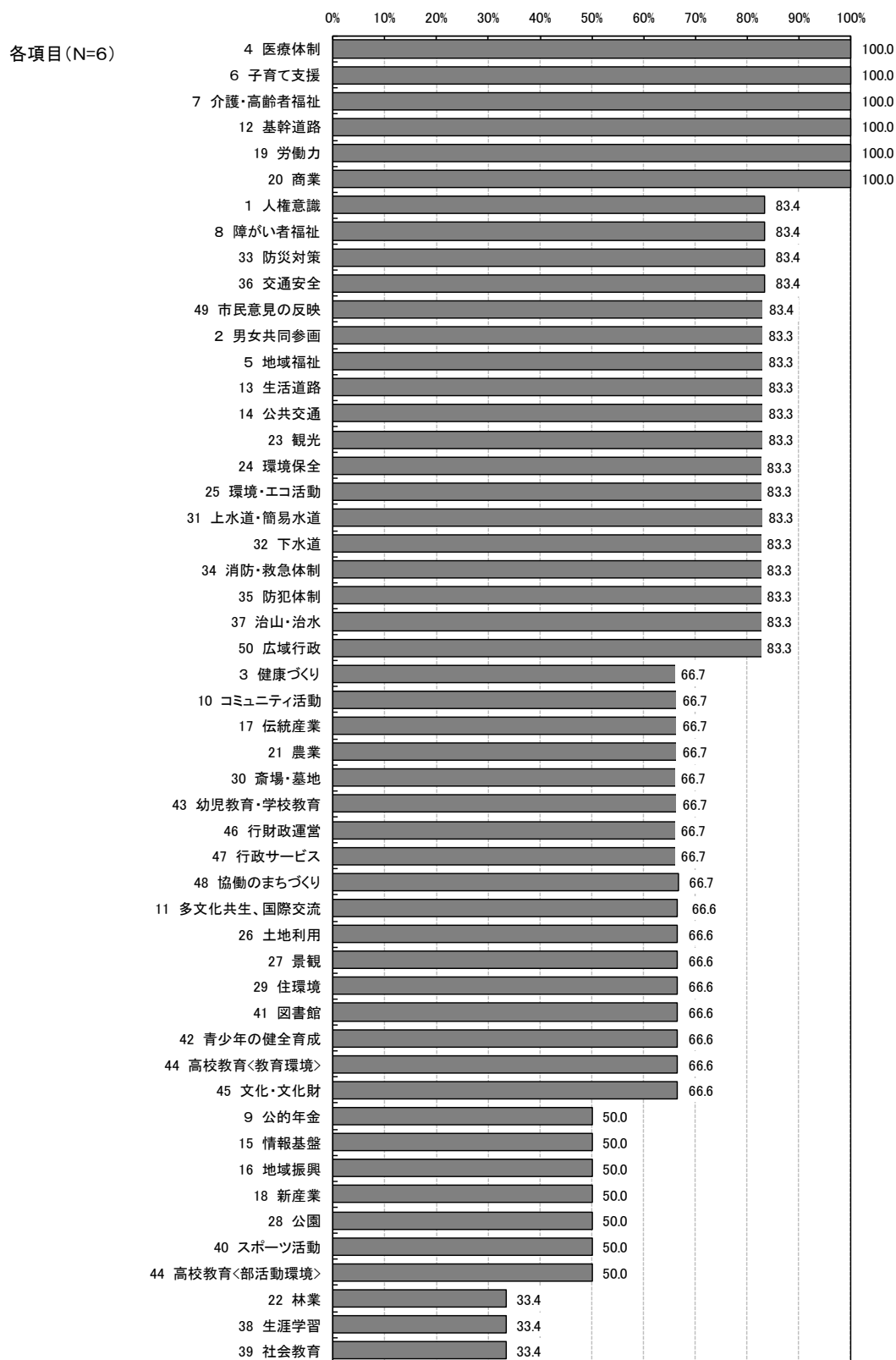
全体での重要度

「4 医療体制」について『重要』の割合が79.6%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」が76.0%、「24 環境保全」が75.2%となっています。



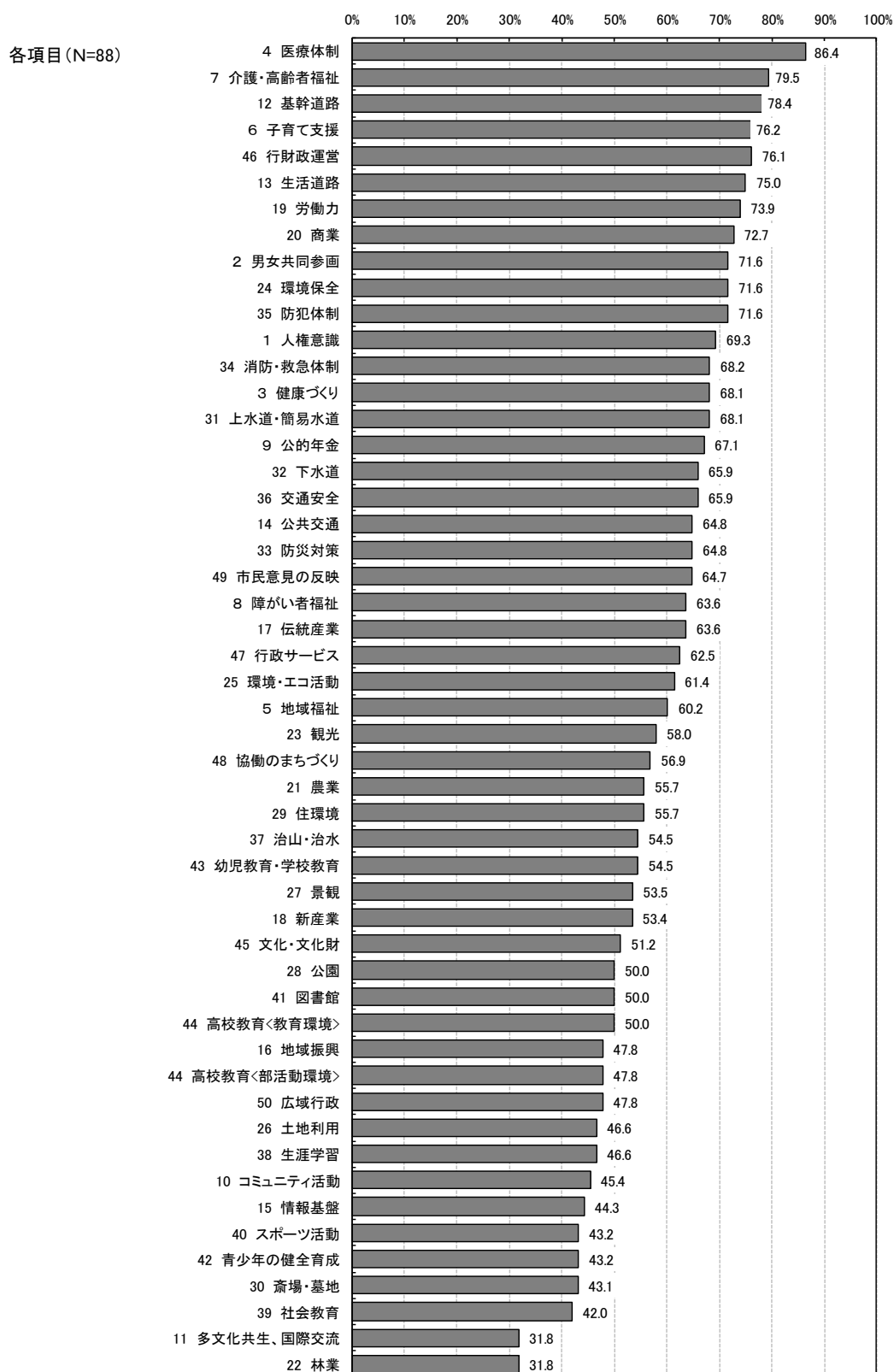
10代での重要度

「4 医療体制」「6 子育て支援」「7 介護・高齢者福祉」「12 基幹道路」「19 労働力」「20 商業」について『重要』の割合が100.0%と最も高くなっています。



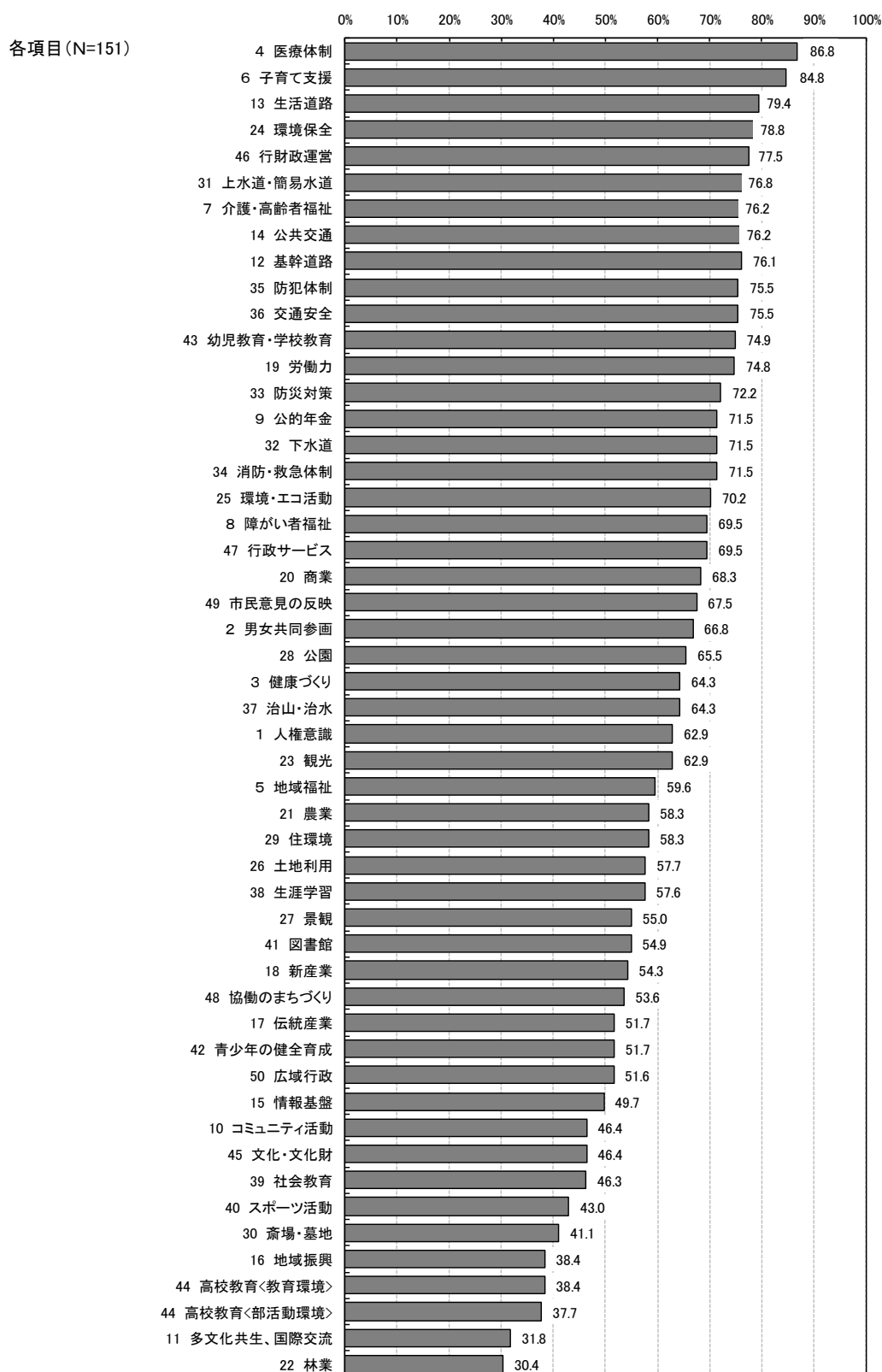
20代での重要度

「4 医療体制」について『重要』の割合が86.4%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」が79.5%、「12 基幹道路」が78.4%となっています。



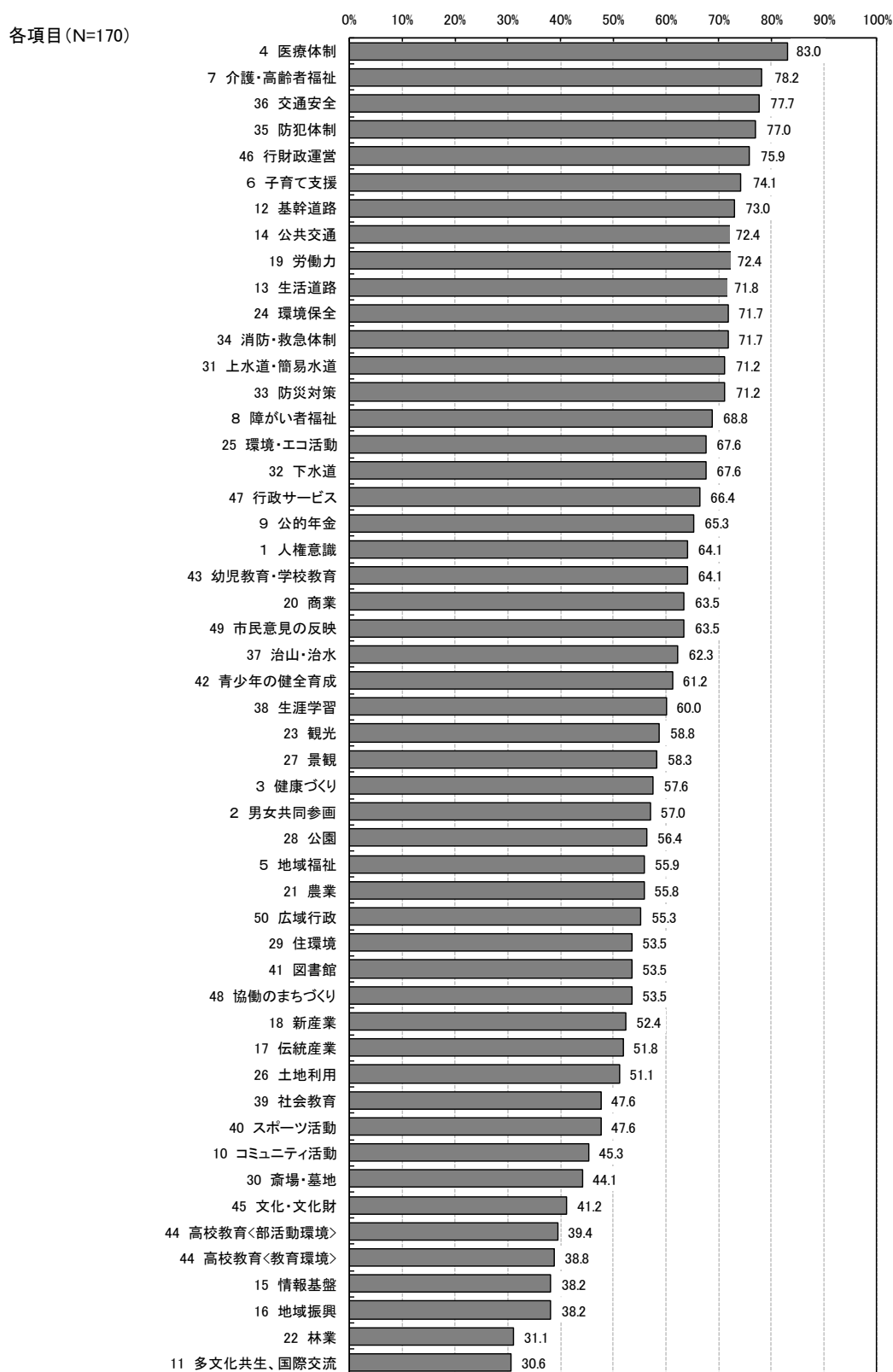
30代での重要度

「4 医療体制」について『重要』の割合が86.8%と最も高く、次いで「6 子育て支援」が84.8%、「13 生活道路」が79.4%となっています。



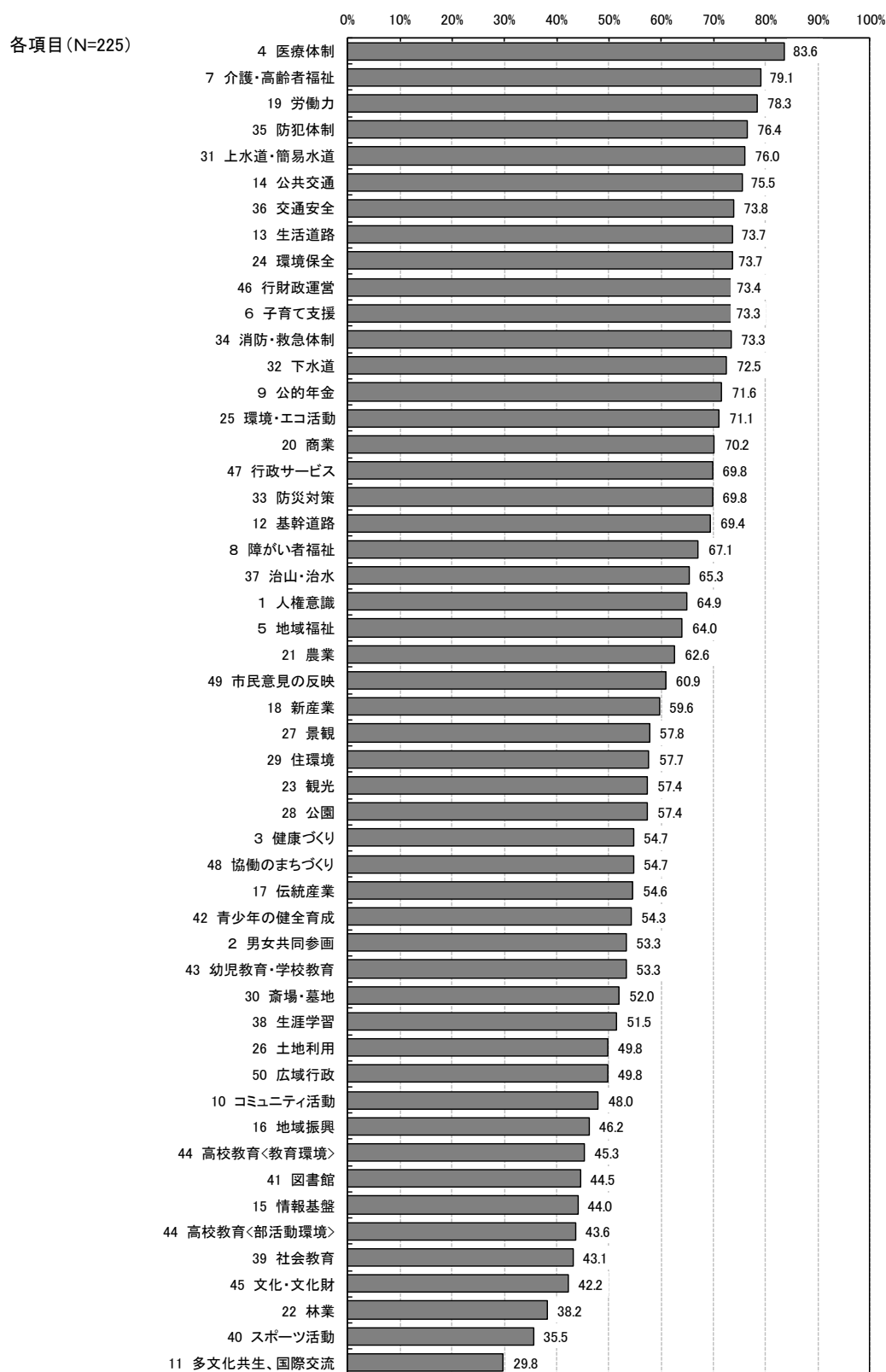
40 代での重要度

「4 医療体制」について『重要』の割合が83.0%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」が78.2%、「36 交通安全」が77.7%となっています。



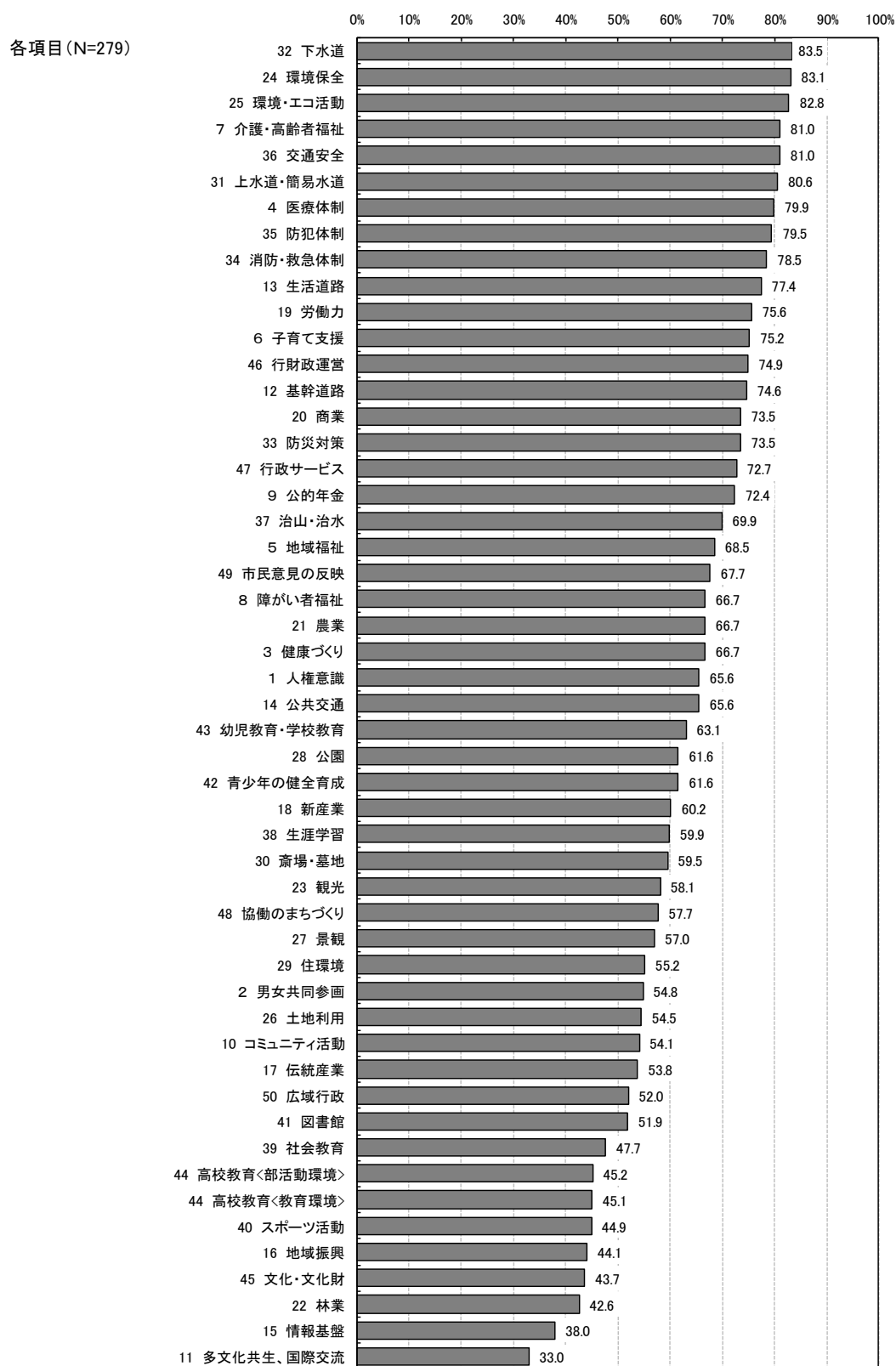
50代での重要度

「4 医療体制」について『重要』の割合が83.6%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」が79.1%、「19 労働力」が78.3%となっています。



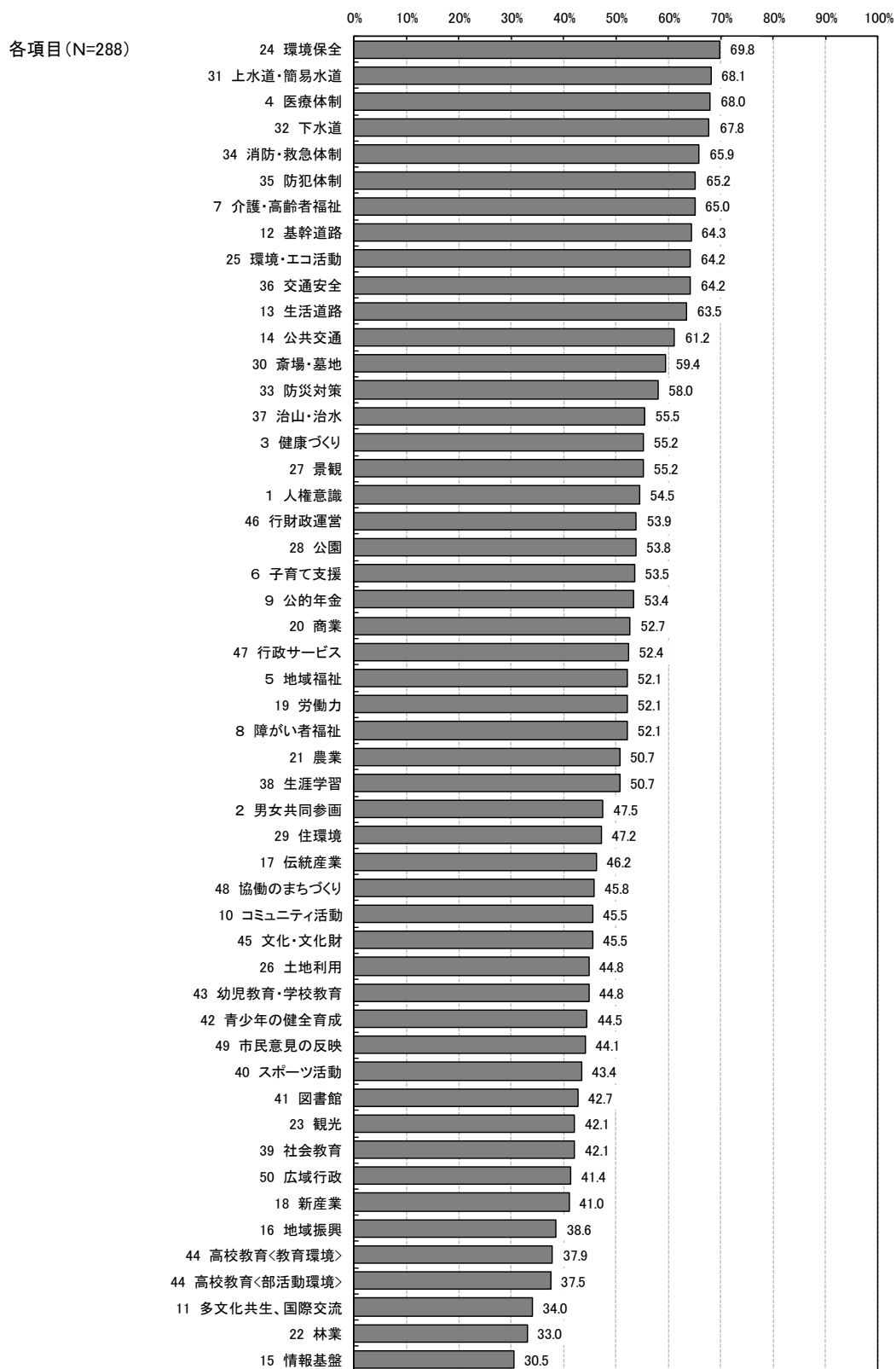
60代での重要度

「32 下水道」について『重要』の割合が83.5%と最も高く、次いで「24 環境保全」が83.1%、「25 環境・エコ活動」が82.8%となっています。



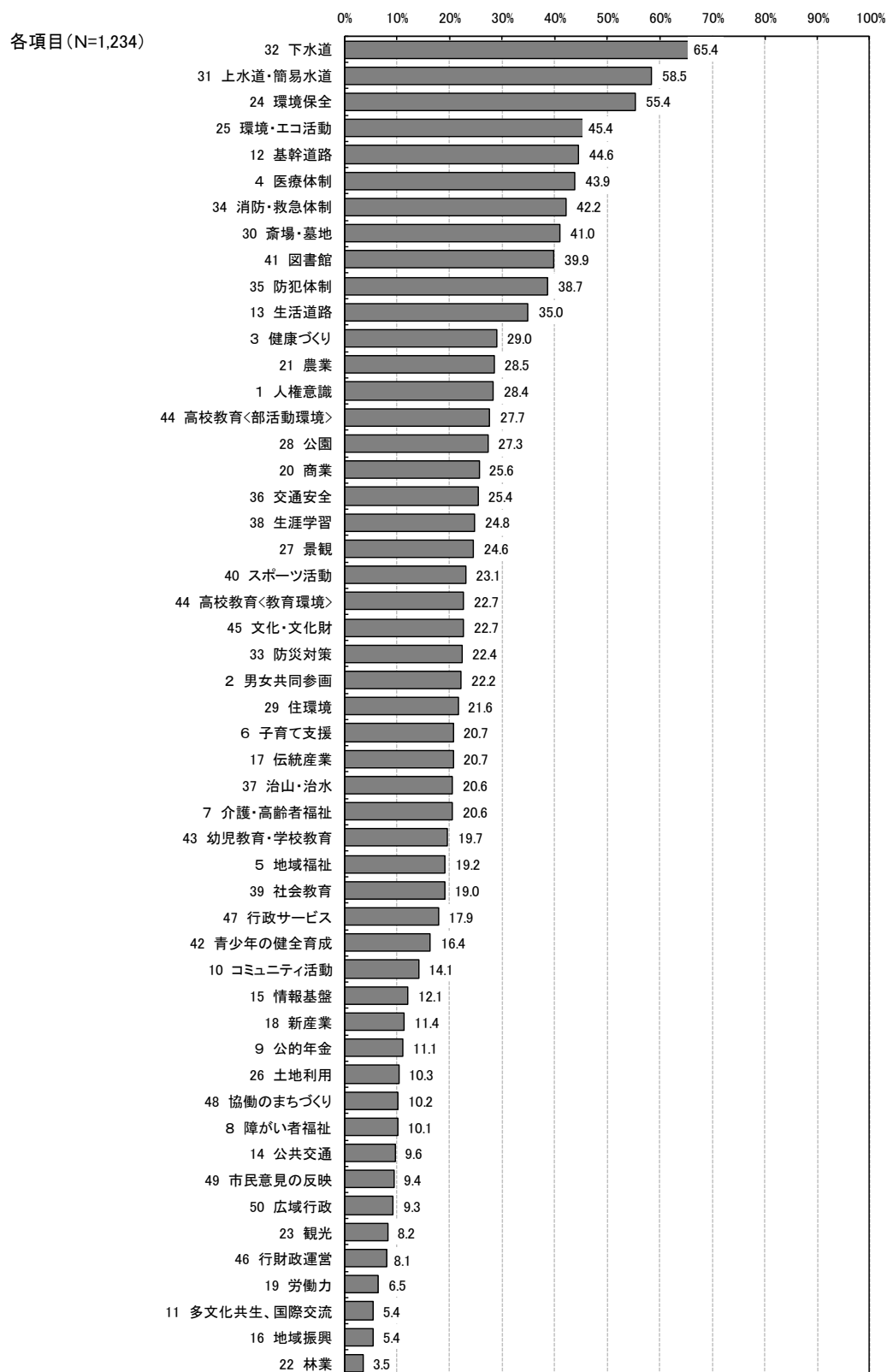
70代以上の重要度

「24 環境保全」について『重要』の割合が69.8%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が68.1%、「4 医療体制」が68.0%となっています。



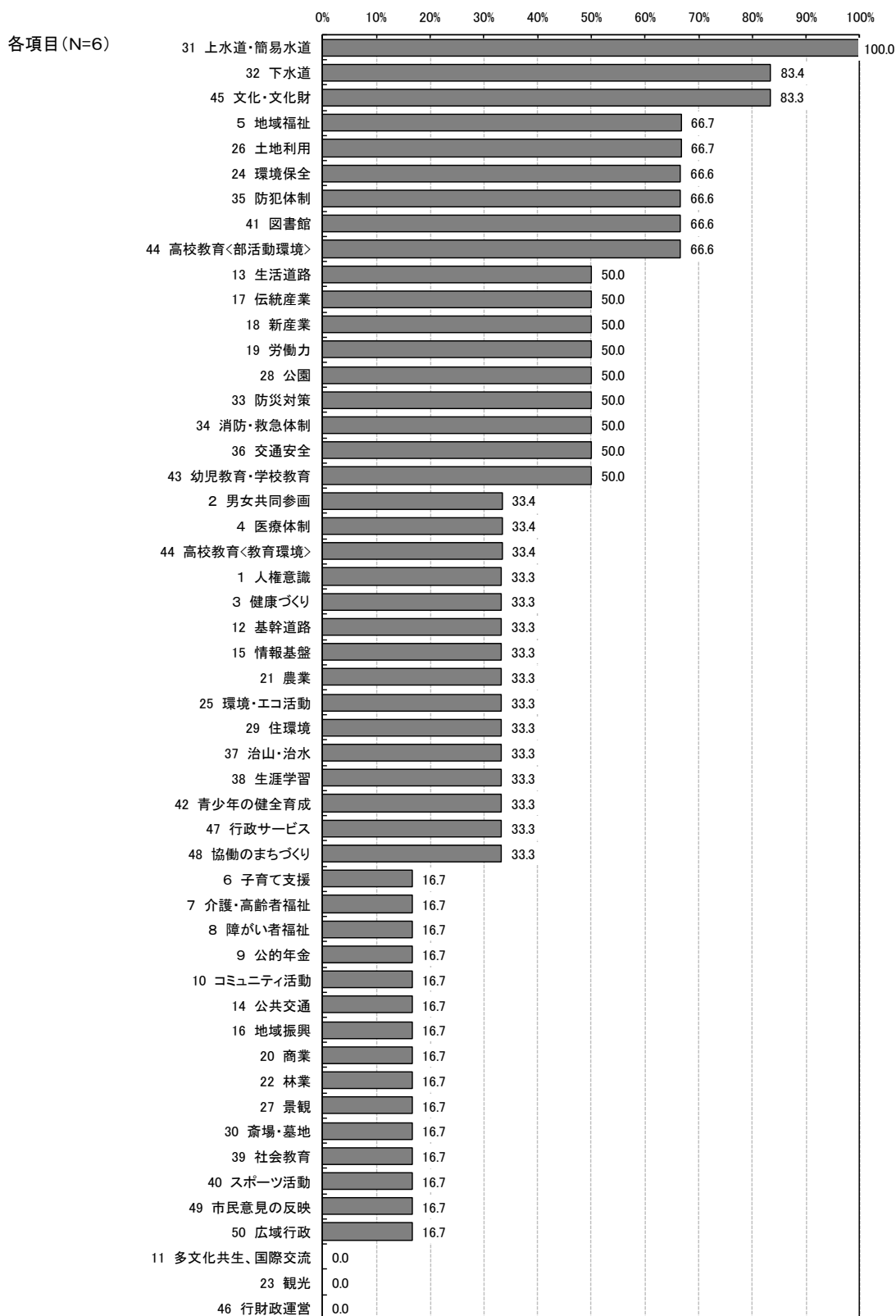
全体での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が 65.4%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が 58.5%、「24 環境保全」が 55.4%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



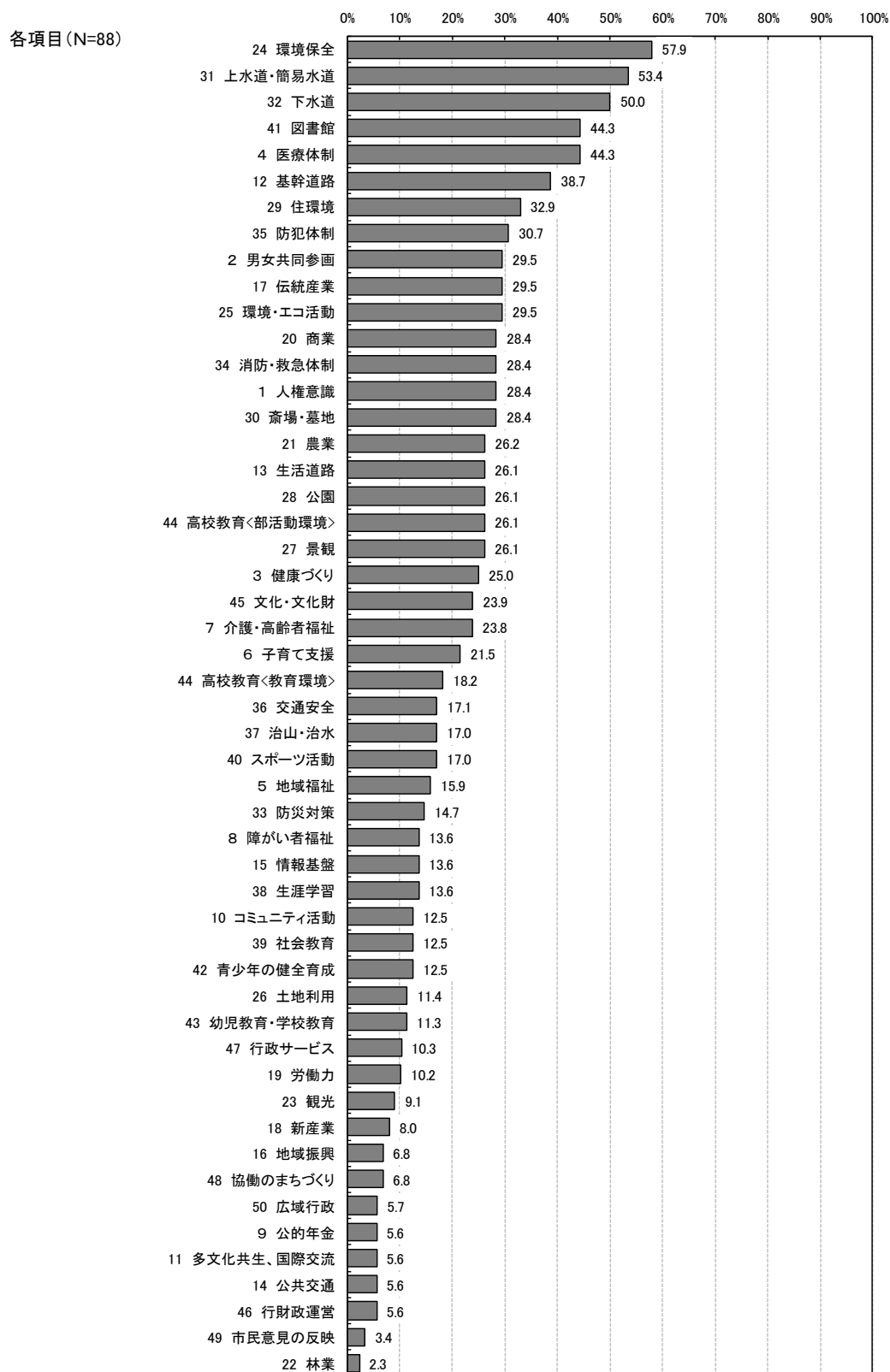
10代での満足度

「31 上水道・簡易水道」について『満足』の割合が 100.0%と最も高く、次いで「32 下水道」が 83.4%、「45 文化・文化財」が 83.3%となっています。



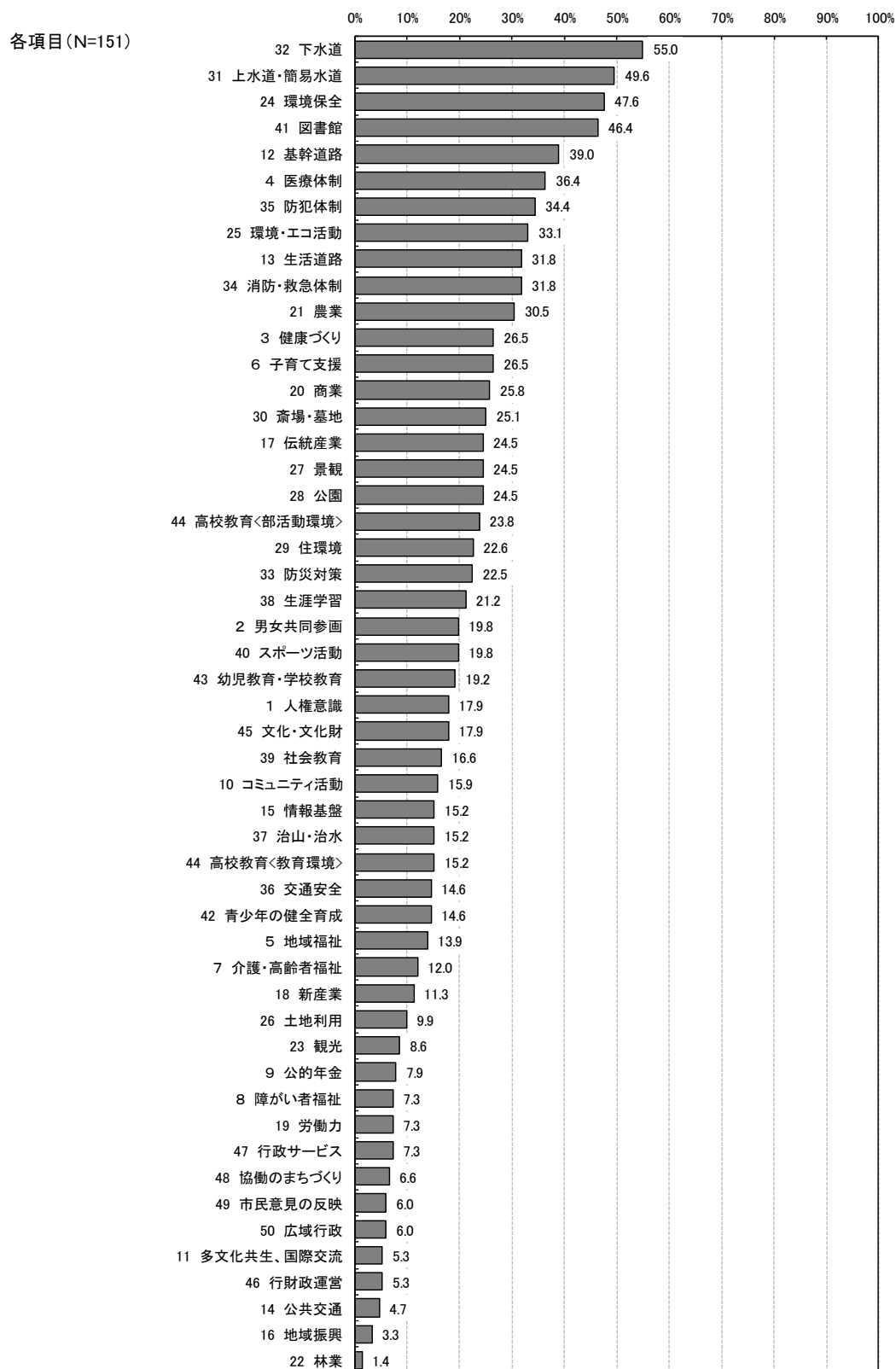
20代での満足度

「24 環境保全」について『満足』の割合が57.9%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が53.4%、「32 下水道」が50.0%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



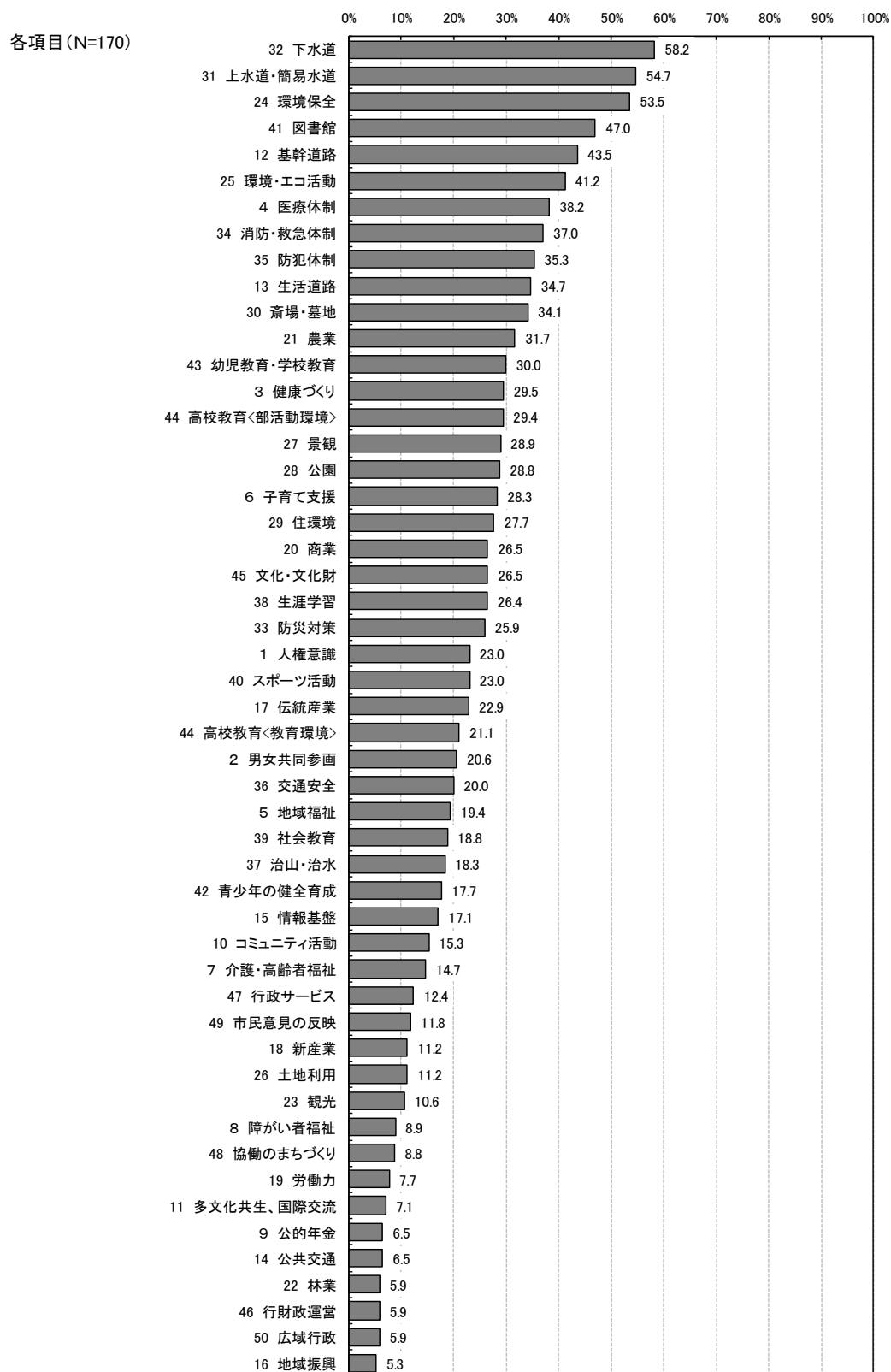
30代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が 55.0%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が 49.6%、「24 環境保全」が 47.6%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



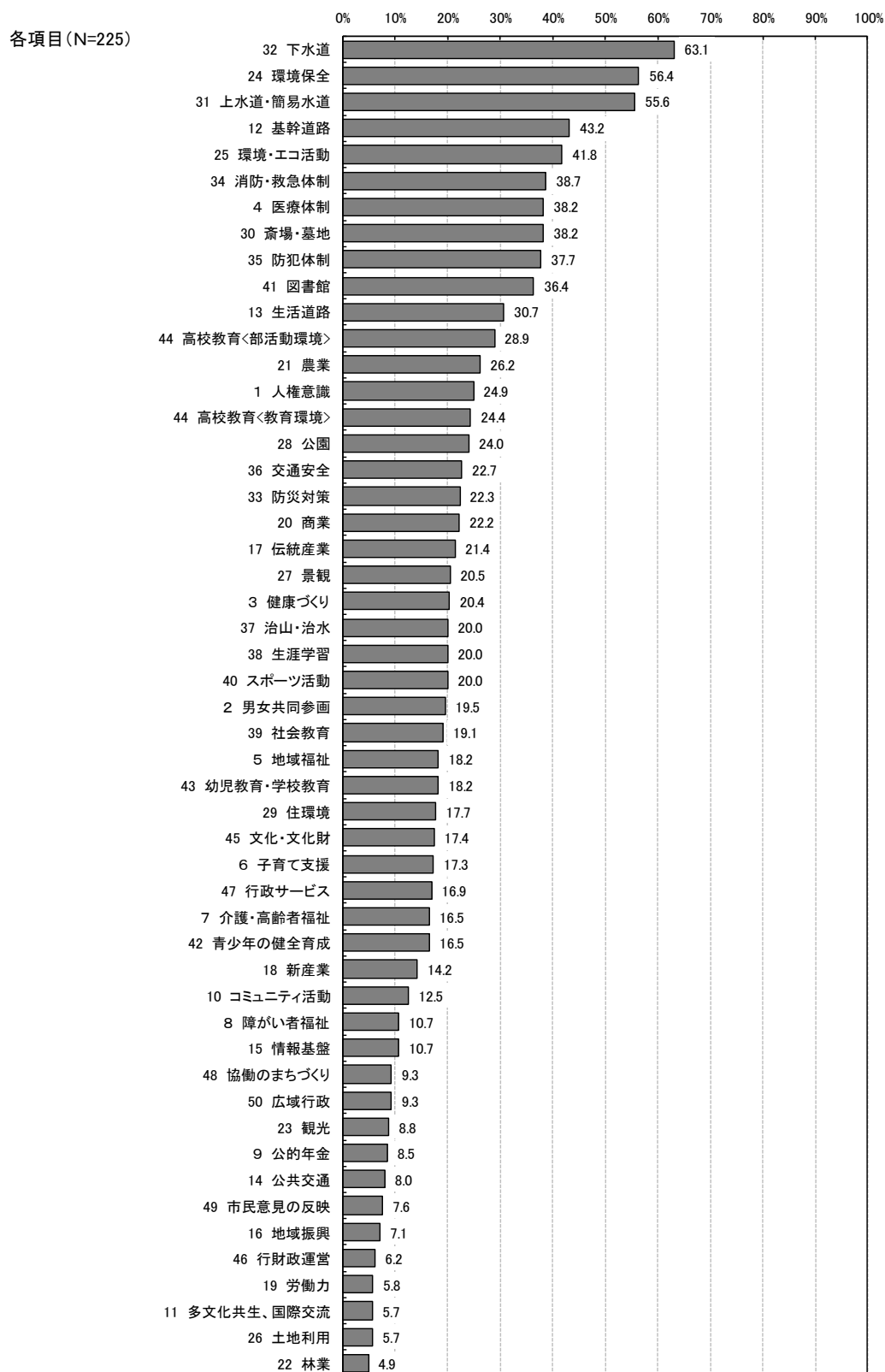
40代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が 58.2%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が 54.7%、「24 環境保全」が 53.5%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



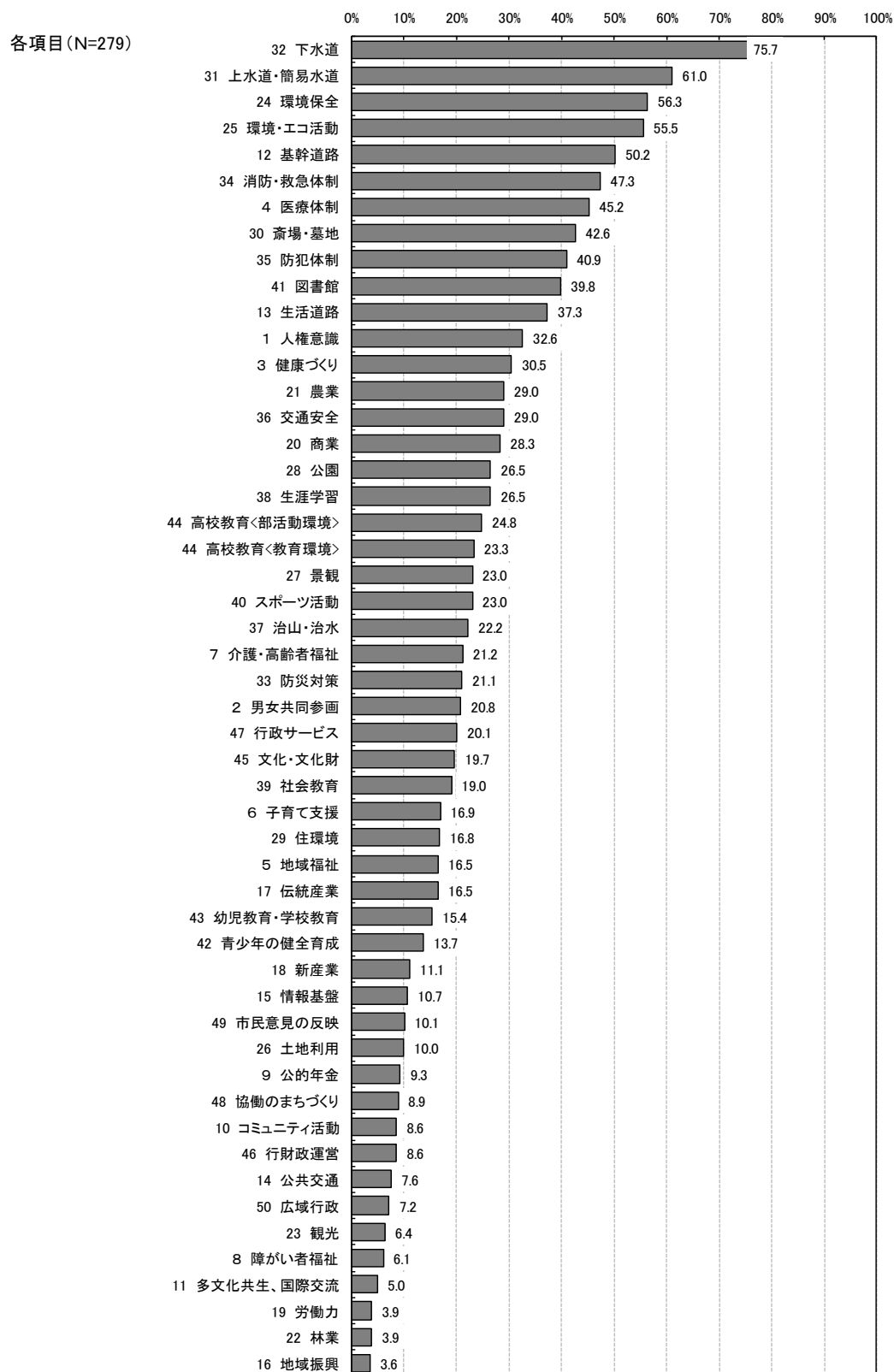
50代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が63.1%と最も高く、次いで「24 環境保全」が56.4%、「31 上水道・簡易水道」が55.6%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



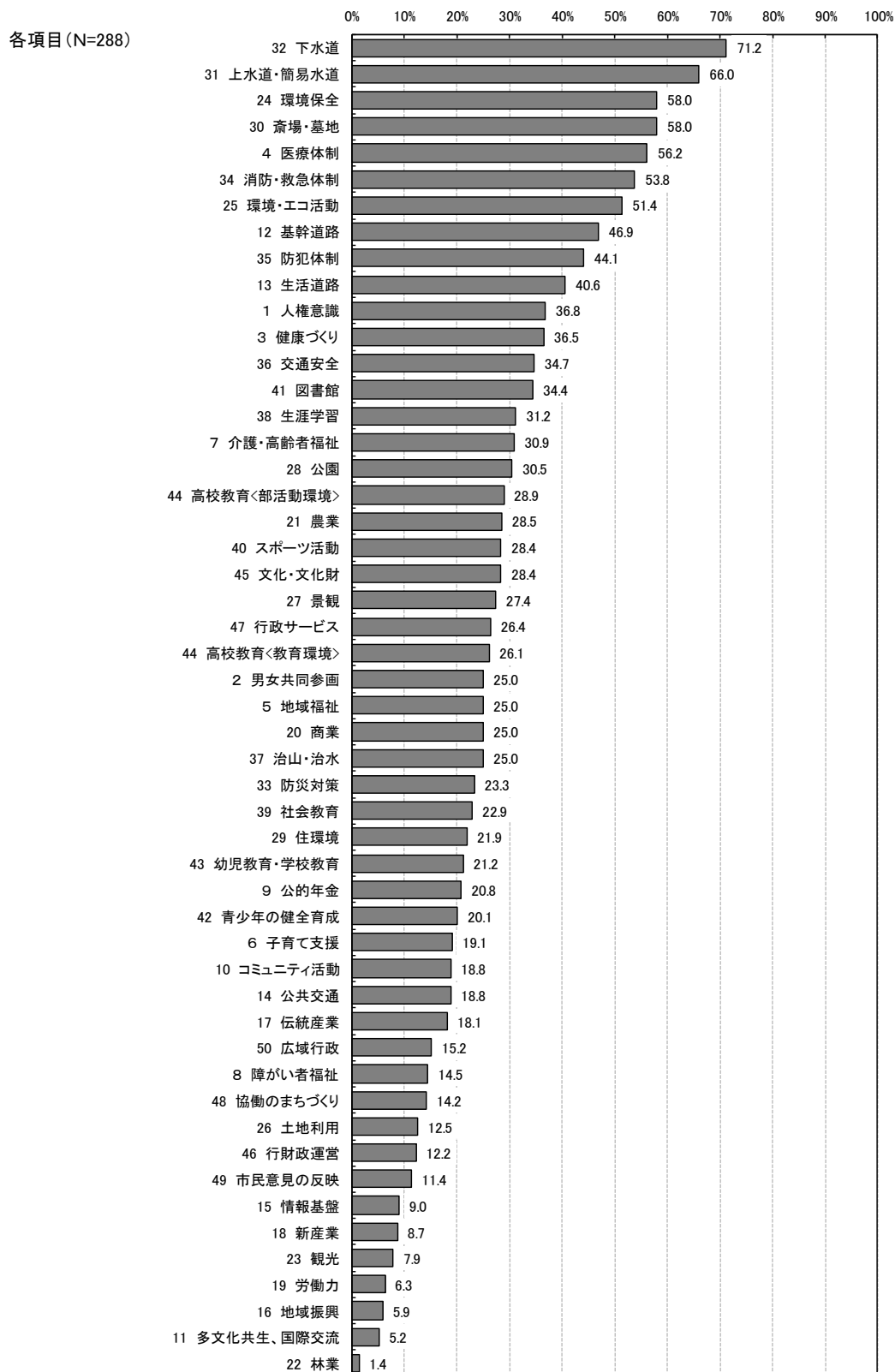
60代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が75.7%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が61.0%、「24 環境保全」が56.3%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



70 代以上での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合がともに 71.2%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が 66.0%、「24 環境保全」が 58.0%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



問 14 関市の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどうお感じですか。（単数回答）

『満足』 44.8% > 『不満』『どちらともいえない』ともに 25.3%

問 14 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

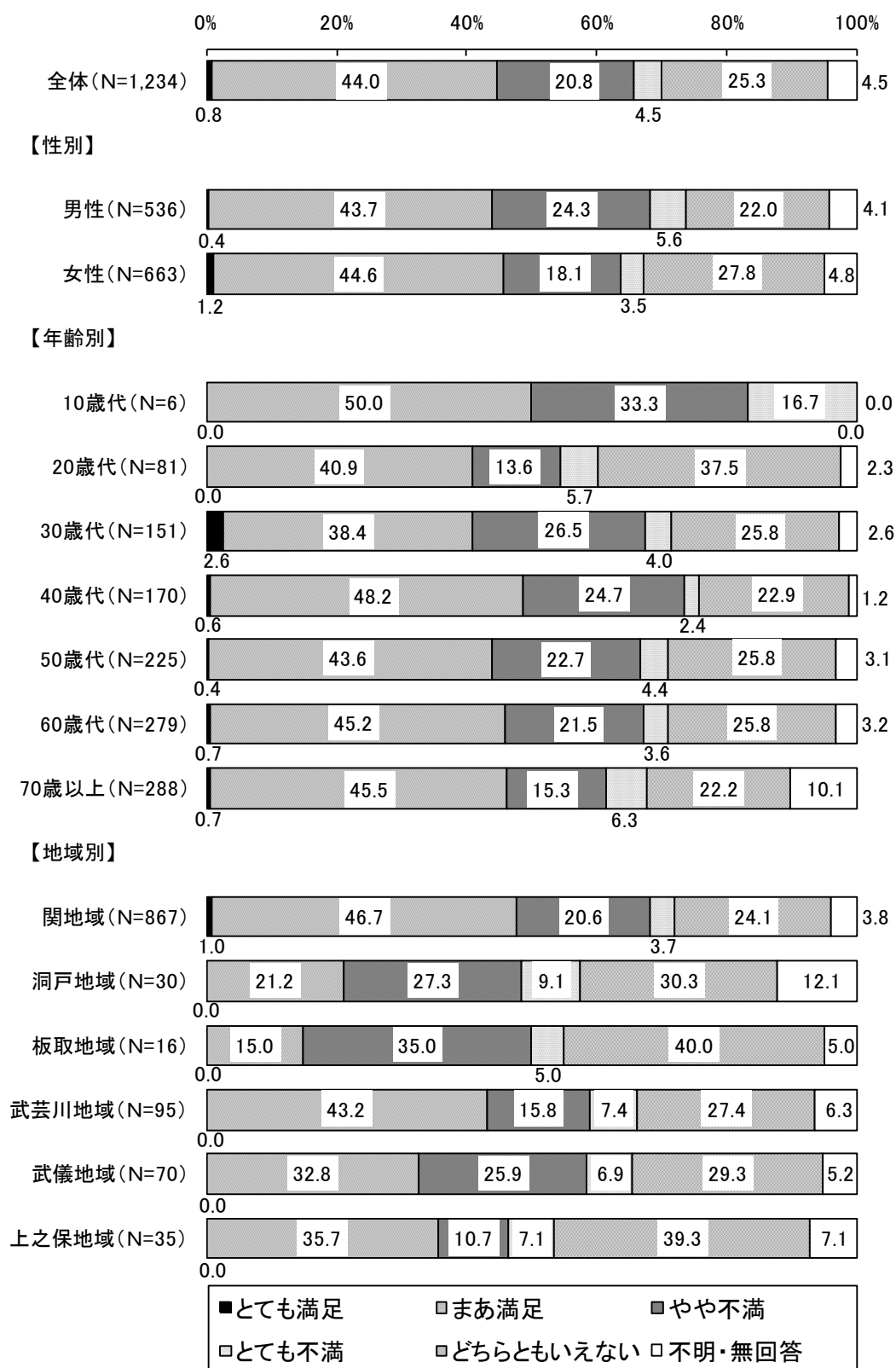
○『満足』…「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの

○『不満』…「とても不満」と「やや不満」を合わせたもの

“「まちづくり」全体の総合評価”は、全体で『満足』の割合が 44.8%、『不満』『どちらともいえない』の割合がともに 25.3%となっています。

男女別にみると、『満足』の割合は男女の差がほとんどみられませんが、『不満』の割合は男性 29.9%、女性 21.6%と、男性が女性よりも 8.3 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、20 歳代と 30 歳代で『満足』の割合が全体的に低く、30 歳代では『不満』の割合が高くなっています。



(4) 協働のまちづくりについて

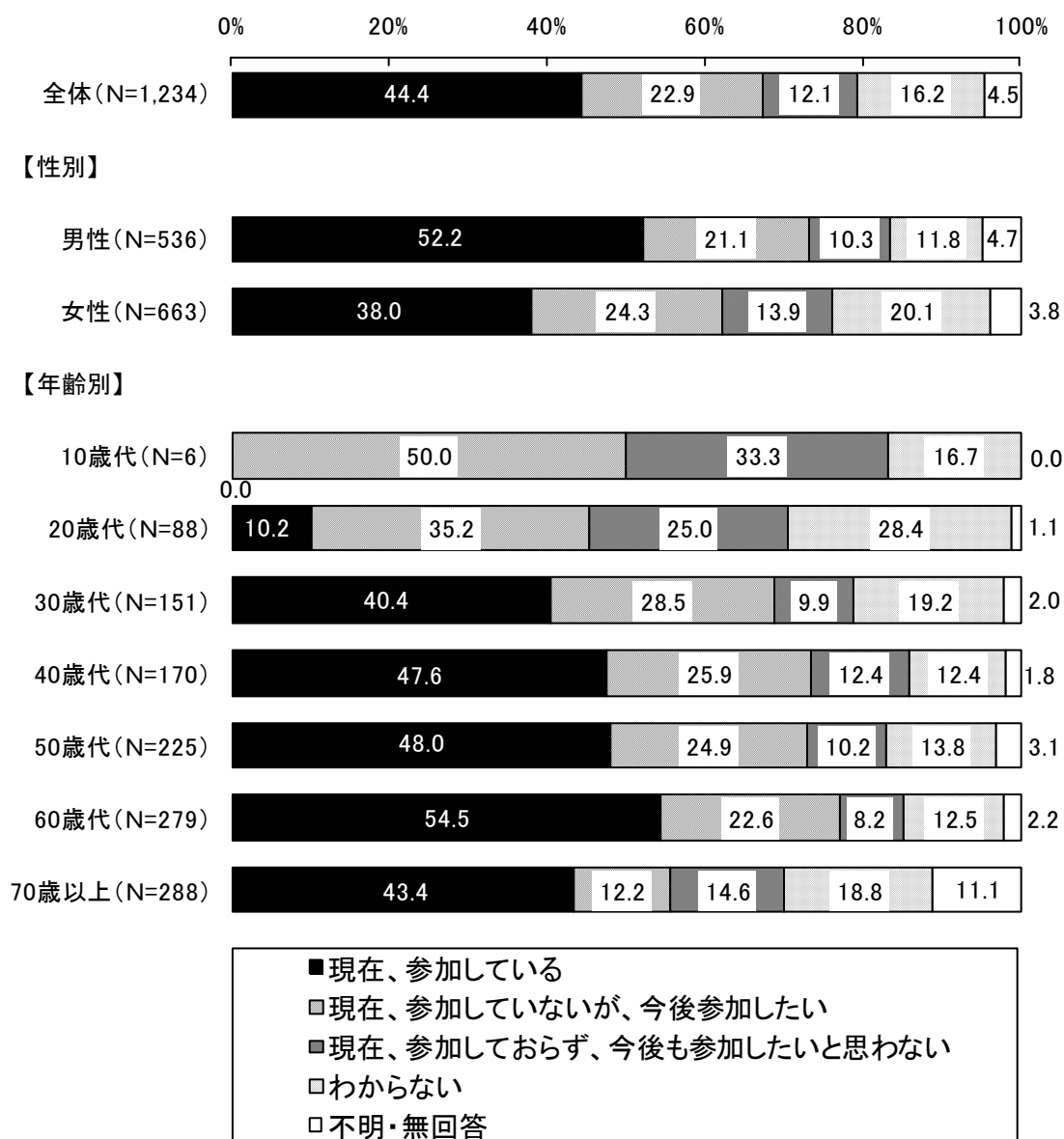
問 15 あなたは地域活動(自治会の活動やボランティア活動など)に参加したことがありますか。
(単数回答)

地域活動に参加している(「現在、参加している」)市民の割合は 44.4%

“地域活動への参加”は、全体で「現在、参加している」が 44.4%と最も高く、次いで「現在、参加していないが、今後参加したい」が 22.9%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに、「現在、参加している」と回答した割合が高く、男性は女性に比べて 14.2 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「現在、参加している」は 60 歳代で 54.5%と最も高くなっています。なお、「現在、参加していないが、今後参加したい」が 20 歳代 35.2%と他の年代と比較して高くなっています。



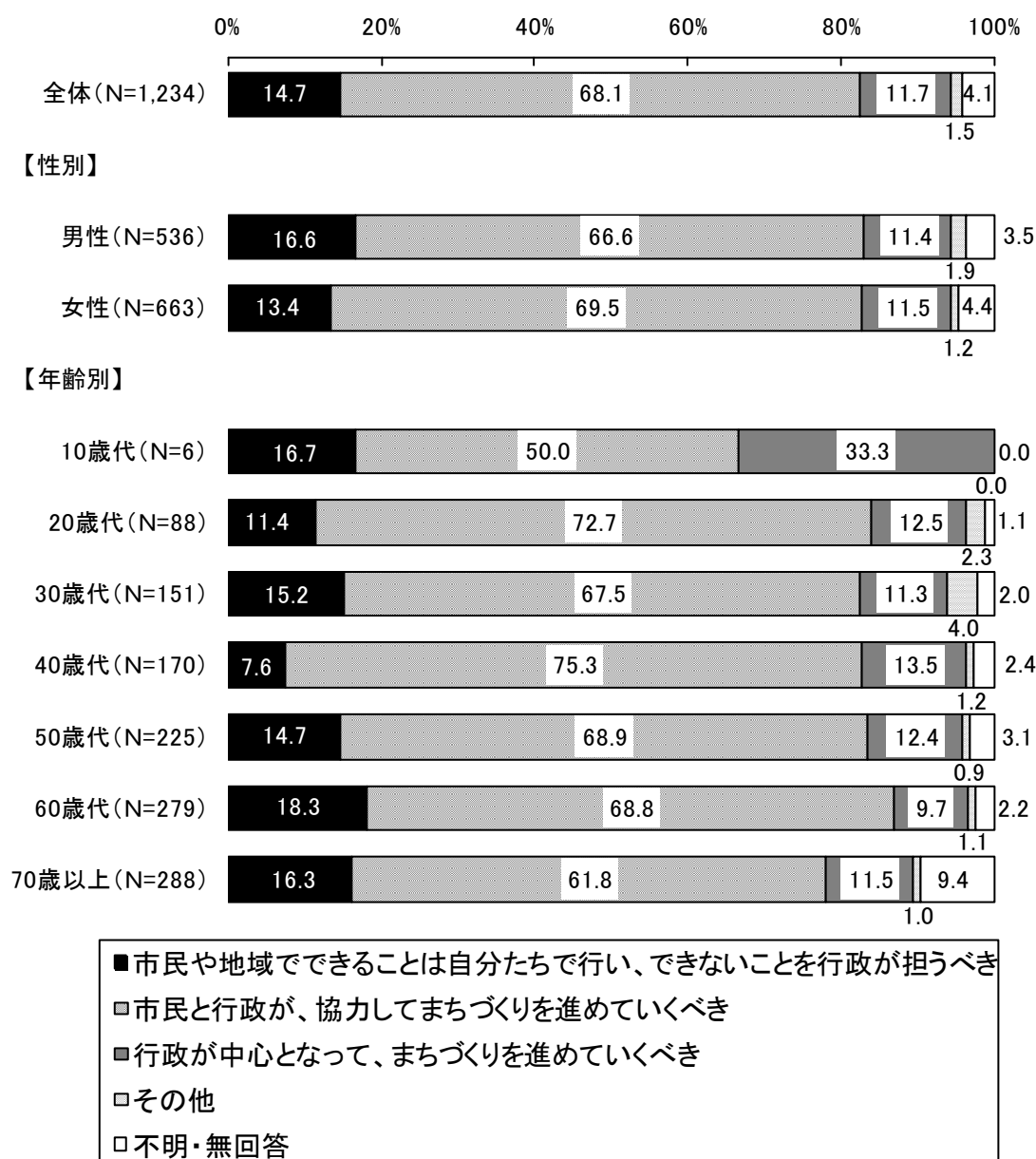
問 16 あなたは、これからの関市のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。（単数回答）

「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」が 68.1%と最も高い

“まちづくりのあり方”は、全体で「市民と行政が、協力してまちづくりを進めるべき」が 68.1%と最も高く、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき」が 14.7%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めるべき」と回答した割合が高く、女性は男性に比べて 2.9 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めるべき」は 40 歳代で 75.3%と最も高くなっている一方、「行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき」が 13.5%と 10 歳代に次いで高くなっています。

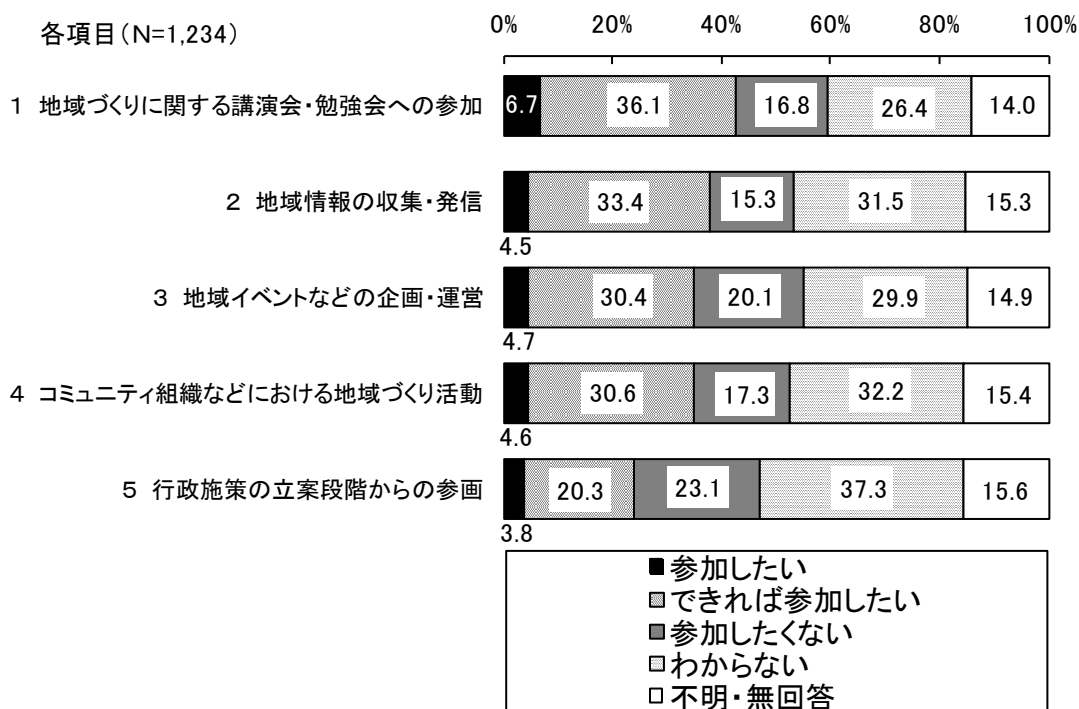


問 17 あなたは、まちづくりへの関わりや参加に対し、どうお考えですか。（単数回答）

問 17 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

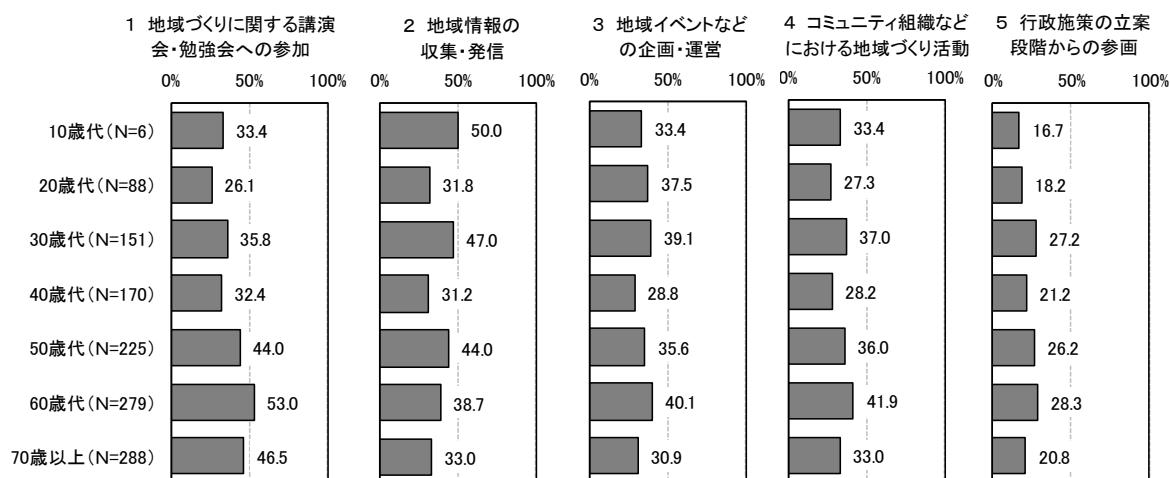
○『参加したい』…「参加したい」と「できれば参加したい」を合わせたもの

“まちづくりへの関わりや参加について”は、「地域づくりに関する講演会・勉強会への参加」に『参加したい』の割合が 42.8% となっています。



年代別の参加意向（『参加したい』割合）

“年代別のまちづくりへの参加意向について”は、すべての項目で 60 歳代の『参加したい』の割合が高くなっています。なお、「2 地域情報の収集・発信」では、10 歳代、30 歳代、50 歳代で『参加したい』の割合が高くなっています。

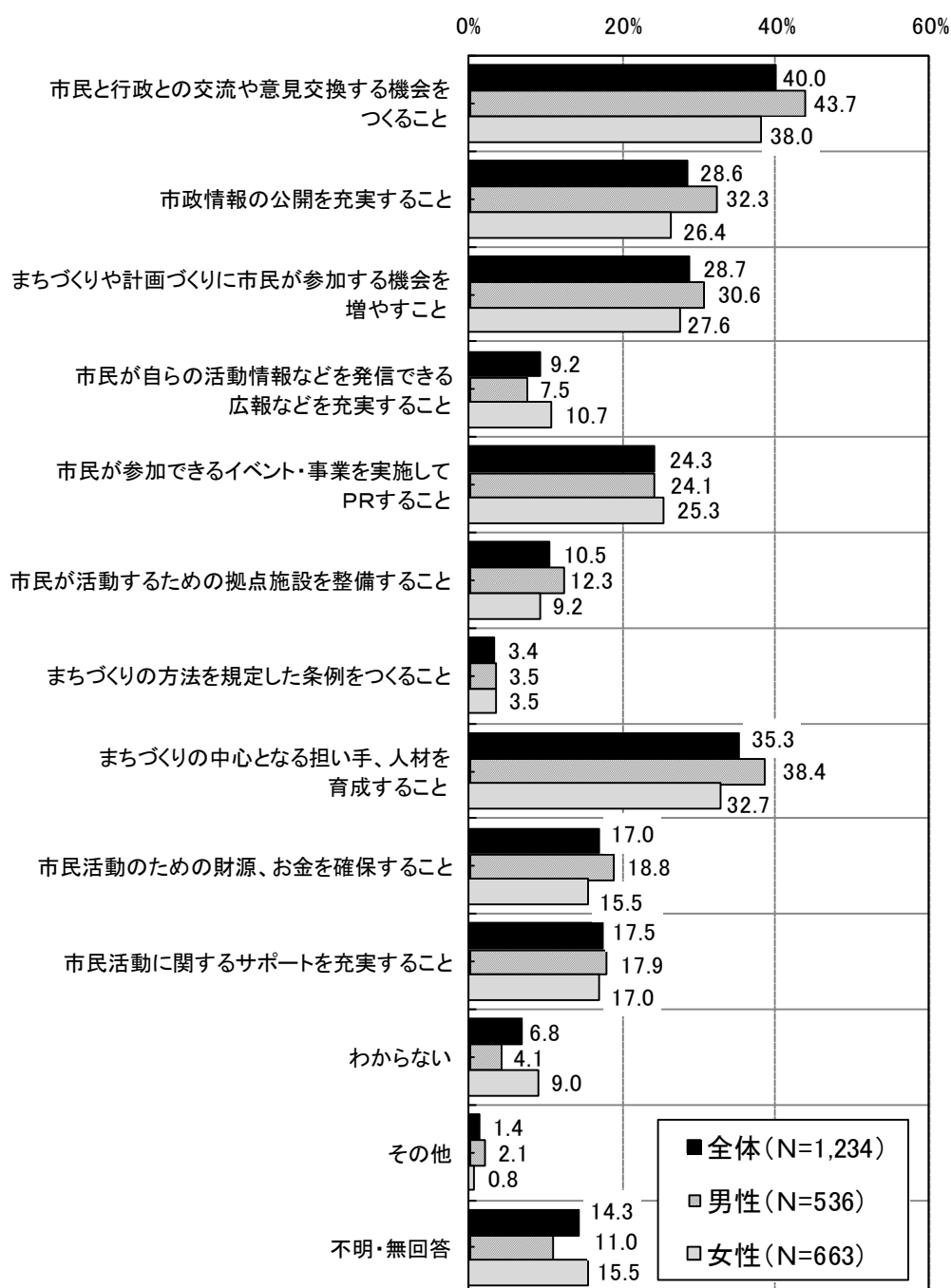


問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。(複数回答)

「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が最も高い

“市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで必要だと思うこと”は、全体で「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が 40.0%と最も高く、次いで「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」が 35.3%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が最も高くなっています。



年齢別にみると、全体同様「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が上位となっており、10歳代では「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」が最も高くなっています。

【年齢別】

	まちづくりの方法を規定した条例をつくること	市民が活動するための拠点施設を整備すること	市民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること	市民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること	まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会を増やすこと	市政情報の公開を充実すること	市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること
10歳代(N=6)	-	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3
20歳代(N=88)	4.5	6.8	30.7	10.2	35.2	35.2	47.7
30歳代(N=151)	3.3	9.9	29.8	9.9	28.5	34.4	41.7
40歳代(N=170)	5.3	13.5	22.9	10.0	26.5	30.0	38.2
50歳代(N=225)	2.7	10.2	26.7	10.2	28.9	29.8	40.9
60歳代(N=279)	4.3	11.5	28.7	9.7	31.5	29.7	42.3
70歳以上(N=288)	2.1	9.7	14.9	6.3	26.0	22.2	36.5

	不明・無回答	その他	わからない	市民活動に関するサポートを充実すること	市民活動のための財源、お金を確保すること	まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること
10歳代(N=6)	-	-	16.7	16.7	16.7	50.0
20歳代(N=88)	5.7	2.3	6.8	20.5	21.6	30.7
30歳代(N=151)	9.3	2.0	6.0	13.2	21.2	33.1
40歳代(N=170)	11.2	1.2	5.3	19.4	18.8	35.9
50歳代(N=225)	12.4	0.9	4.9	16.4	19.6	37.3
60歳代(N=279)	9.0	1.1	5.0	23.7	14.0	36.6
70歳以上(N=288)	26.4	1.7	11.1	12.2	12.5	34.4

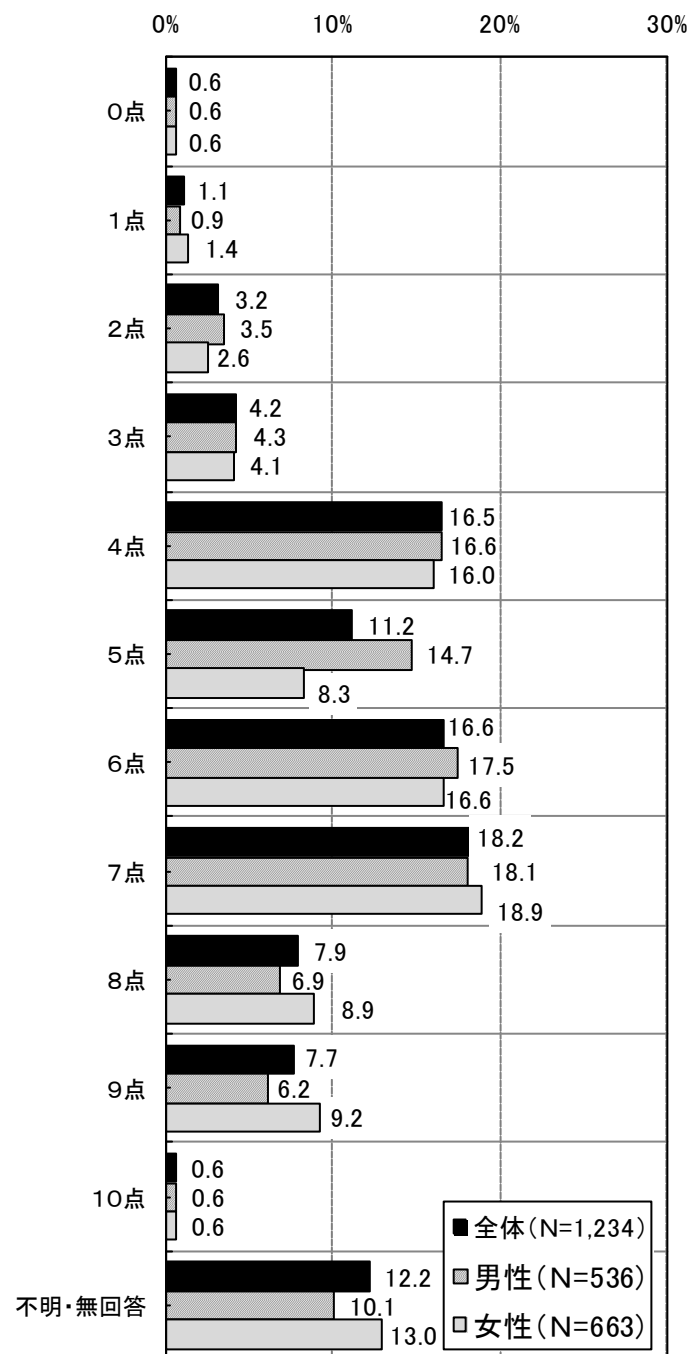
単位：％

(5) あなたの幸福感について

問 19 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸せ」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（単数回答）

「7 点」が 18.2%と最も高く、平均点は 5.79 点

“現在、どの程度幸せか” は、10 点中、「7 点」が 18.2%と最も高く、次いで「6 点」が 16.6%、「4 点」が 16.5%となっています。



幸福度の平均点をみると、全体では 5.79 点となっています。
 男女別では女性のほうが 0.27 点、高くなっています。
 年齢別では 70 歳代が 6.03 点と最も高くなっています。

【全体・男女別での幸福度の平均】

	全体	男性	女性
平均点	5.79	5.66	5.93

単位：点

【年齢別での幸福度の平均】

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代
平均点	5.83	5.67	5.89	5.49	5.66	5.93	6.03

単位：点

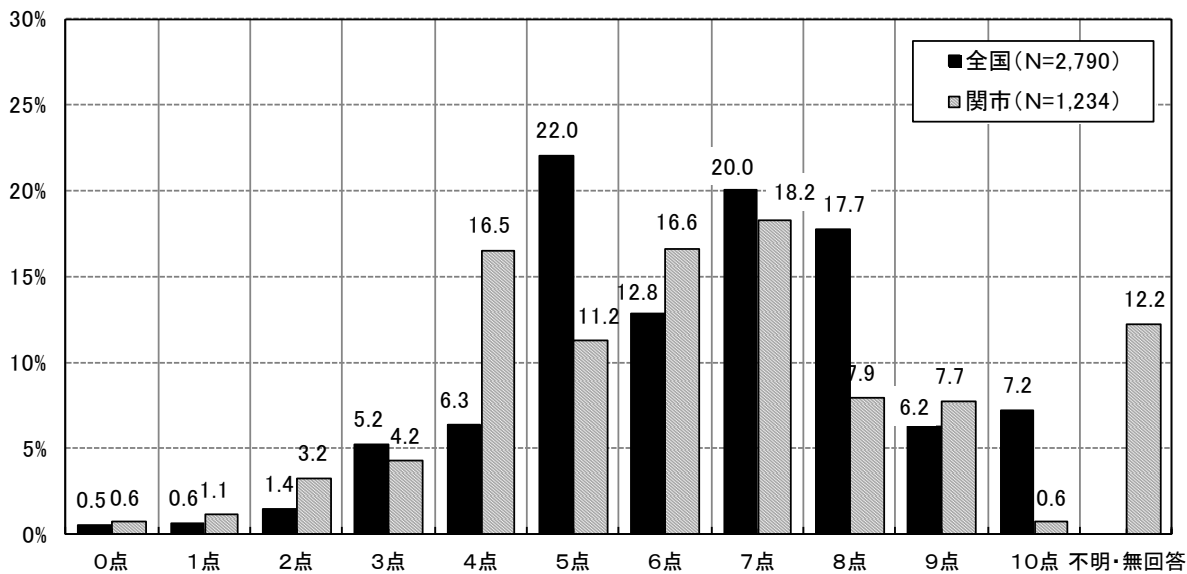
【地域別での幸福度の平均】

	関地域	洞戸地域	板取地域	武芸川地域	武儀地域	上之保地域
平均点	5.89	5.36	5.06	5.62	5.37	5.68

単位：点

全国調査との比較

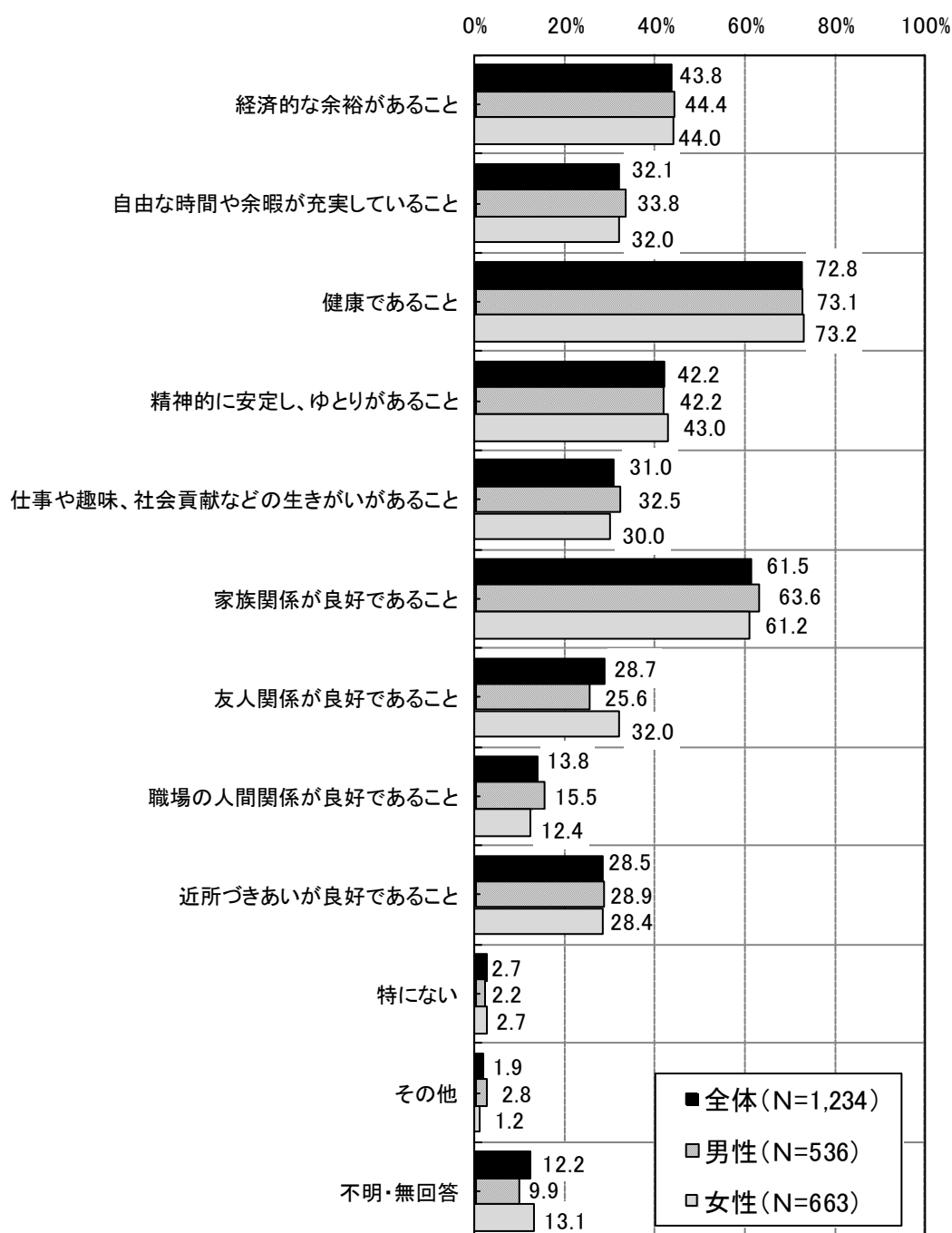
平成 23 年度の「国民選好度調査」（以下「全国調査」という。）と比較すると、全国調査では「5 点」「7 点」「8 点」が高くなっているのに対し、関市では「4 点」「6 点」「7 点」が高くなっています。
 また、全国調査での幸福度の平均点は 6.41 となっており、関市の平均点 5.79 を上回っています。



問 20 問 13 の 50 項目では、各事項における満足度をお聞きしましたが、それ以外に問 19 で幸福感を判断する際に、重視した事項を下記からお選びください。(複数回答)

「健康であること」「家族関係が良好であること」が高い

“幸福感を判断する際に、重視した事項”は全体で「健康であること」が72.8%と最も高く、次いで「家族関係が良好であること」が61.5%となっています。男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「健康であること」が最も高くなっています。



年齢別にみると、全体同様「健康であること」、「家族関係が良好であること」が上位となっています。

【年齢別】

	経済的な余裕があること	自由な時間や余暇が充実していること	健康であること	精神的に安定し、ゆとりがあること	仕事や趣味、社会貢献などの生きがいがあること	家族関係が良好であること	友人関係が良好であること
10 歳代 (N=6)	16.7	33.3	83.3	33.3	66.7	100.0	66.7
20 歳代 (N=88)	60.2	40.9	60.2	51.1	40.9	55.7	37.5
30 歳代 (N=151)	53.0	36.4	73.5	49.7	29.1	62.3	24.5
40 歳代 (N=170)	51.8	26.5	75.9	46.5	28.8	65.3	22.9
50 歳代 (N=225)	45.8	28.9	74.2	39.1	31.1	62.7	22.2
60 歳代 (N=279)	45.9	33.7	81.4	46.6	33.3	65.9	32.3
70 歳以上 (N=288)	27.1	33.3	66.0	32.3	26.4	57.3	33.7

	職場の人間関係が良好であること	近所づきあいが良好であること	特にな	その他	不明・無回答
10 歳代 (N=6)	50.0	-	-	-	-
20 歳代 (N=88)	23.9	11.4	2.3	5.7	6.8
30 歳代 (N=151)	21.9	17.9	2.0	2.0	7.9
40 歳代 (N=170)	14.7	21.2	1.2	2.4	9.4
50 歳代 (N=225)	17.8	24.9	3.6	1.8	12.4
60 歳代 (N=279)	11.8	35.5	1.4	1.1	8.2
70 歳以上 (N=288)	3.8	41.3	4.2	1.4	19.8

単位：％

地域別にみると、全体同様「健康であること」、「家族関係が良好であること」が上位となっています。

【地域別】

	経済的な余裕があること	自由な時間や余暇が充実していること	健康であること	精神的に安定し、ゆとりがあること	仕事や趣味、社会貢献などの生きがいがあること	家族関係が良好であること	友人関係が良好であること
関地域(N=966)	46.5	33.5	74.0	43.0	31.7	62.5	29.5
洞戸地域(N=33)	33.3	18.2	63.6	30.3	18.2	54.5	27.3
板取地域(N=20)	50.0	40.0	75.0	45.0	15.0	55.0	10.0
武芸川地域(N=95)	38.9	32.6	75.8	52.6	32.6	66.3	26.3
武儀地域(N=58)	27.6	25.9	65.5	32.8	27.6	58.6	31.0
上之保地域(N=28)	21.4	17.9	64.3	21.4	35.7	53.6	32.1

	職場の人間関係が良好であること	近所づきあいが良好であること	特にな	その他	不明・無回答
関地域(N=966)	13.7	27.3	2.5	2.0	10.6
洞戸地域(N=33)	15.2	36.4	12.1	3.0	15.2
板取地域(N=20)	30.0	50.0	-	-	10.0
武芸川地域(N=95)	13.7	28.4	1.1	-	13.7
武儀地域(N=58)	12.1	37.9	3.4	1.7	20.7
上之保地域(N=28)	14.3	35.7	-	7.1	25.0

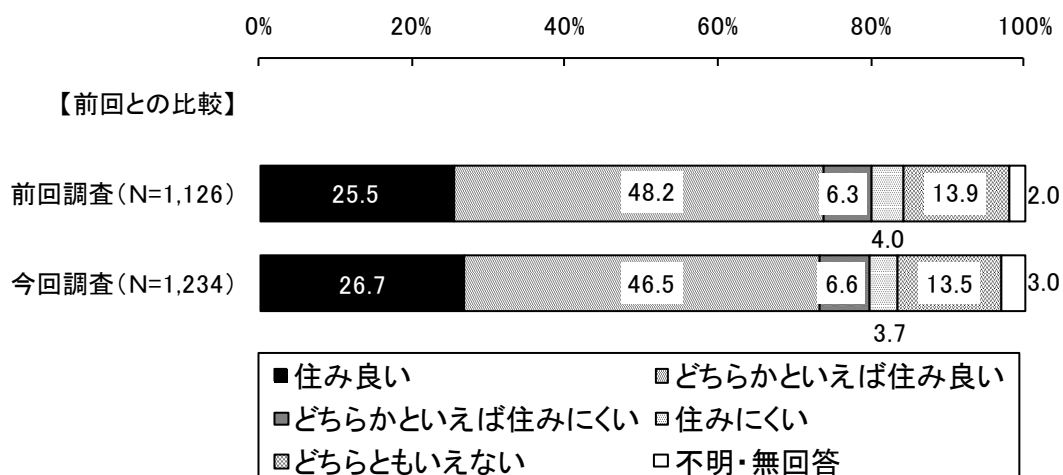
単位：％

3 前回調査との比較

(1) 関市への居留意向について

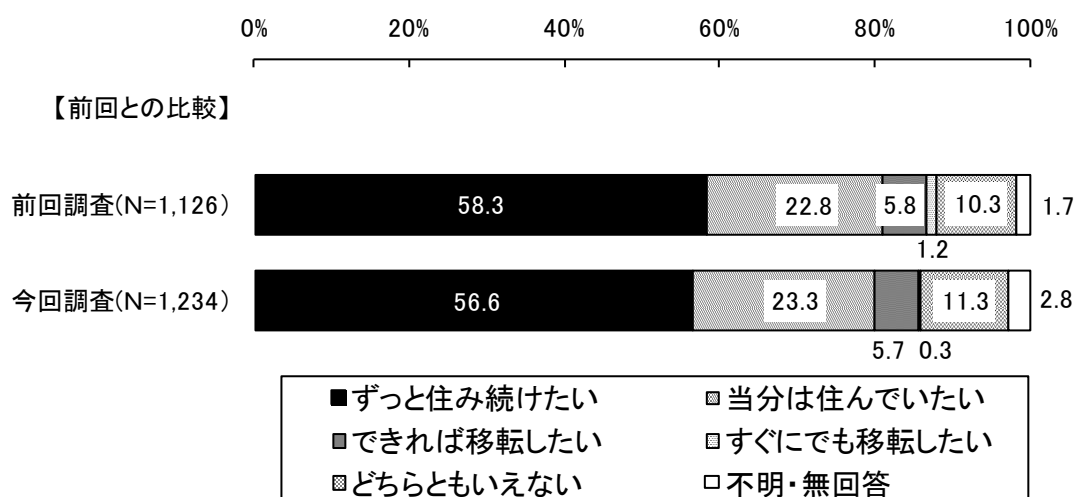
問9 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。(単数回答)

平成23年度に実施した、「関市第4次総合計画 後期基本計画策定にかかるアンケート調査」(以下、「前回調査」という。)と比べても、大きな変化はありません。



問10 あなたは今後も関市に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

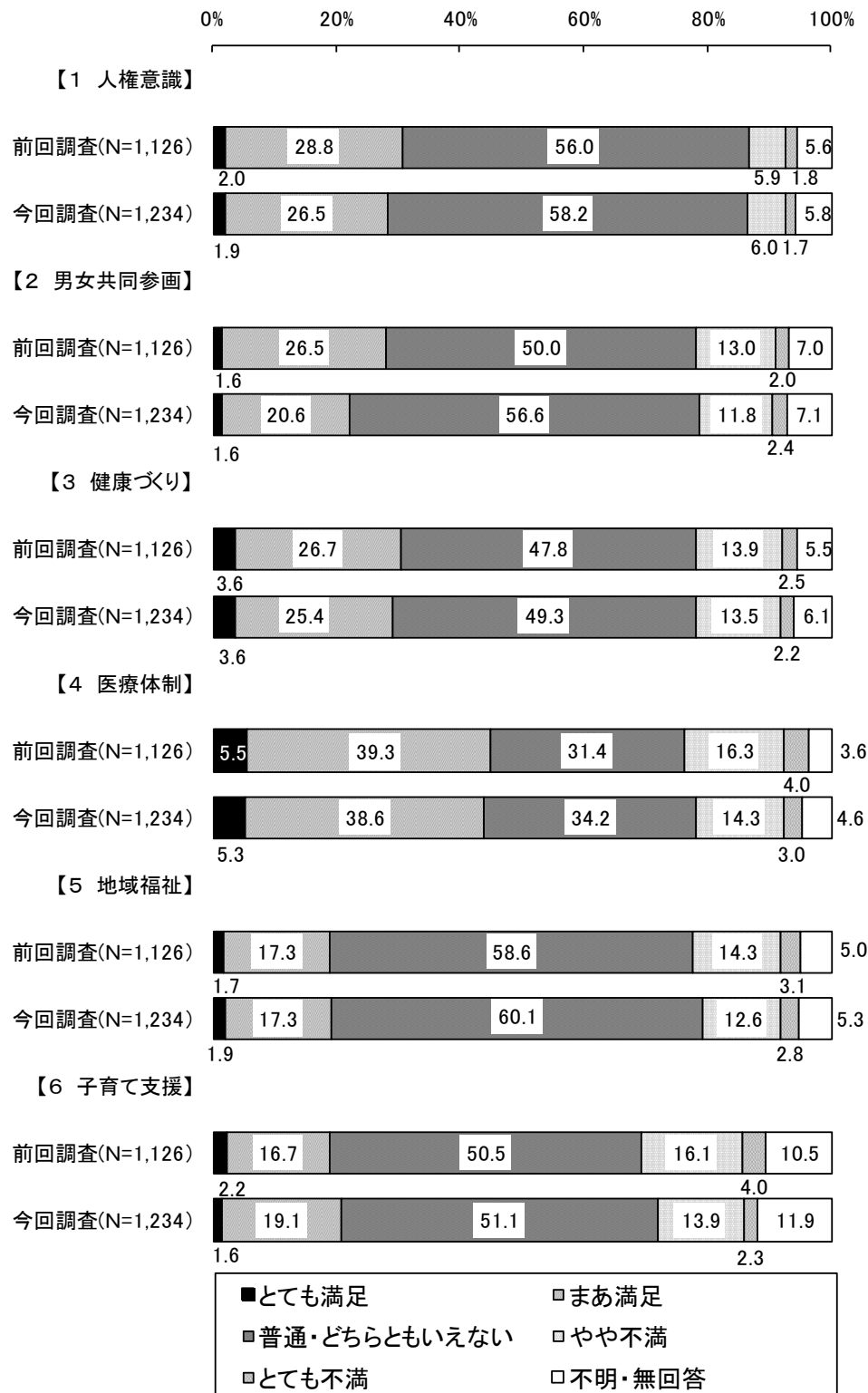
前回調査と比べても、大きな変化はありません。

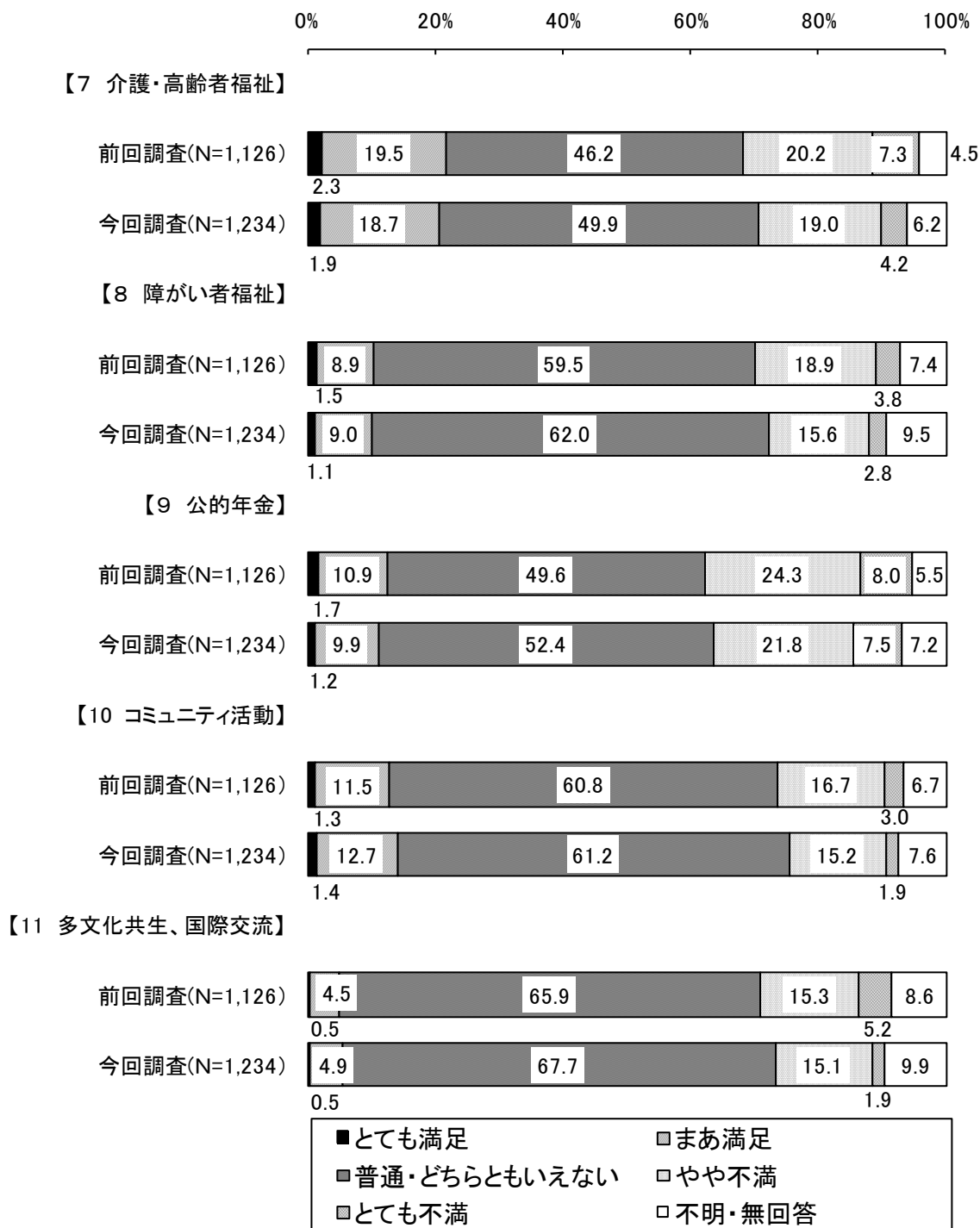


(2)市の主な施策の「満足度」について

政策1 みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち

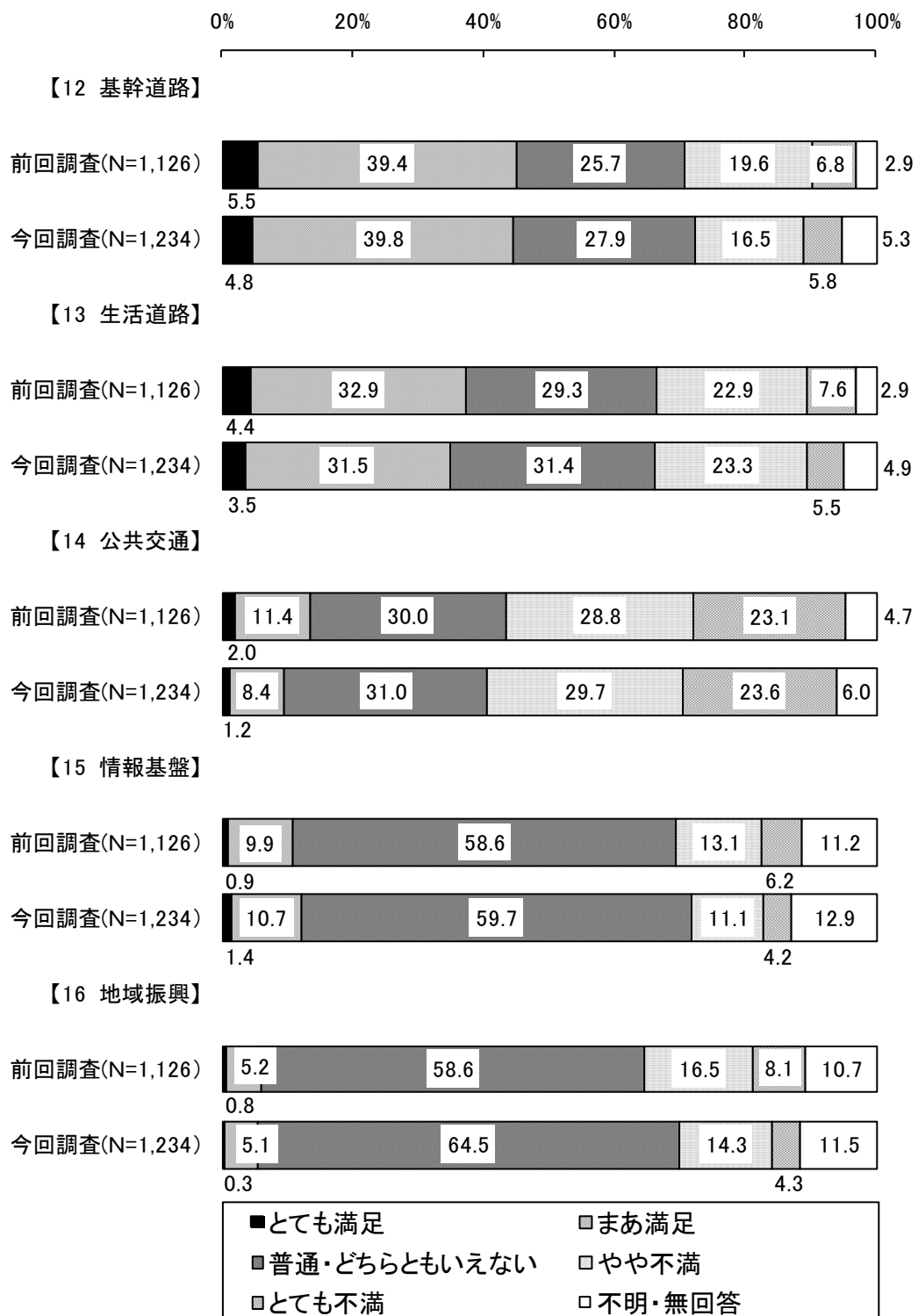
満足度 前回との比較





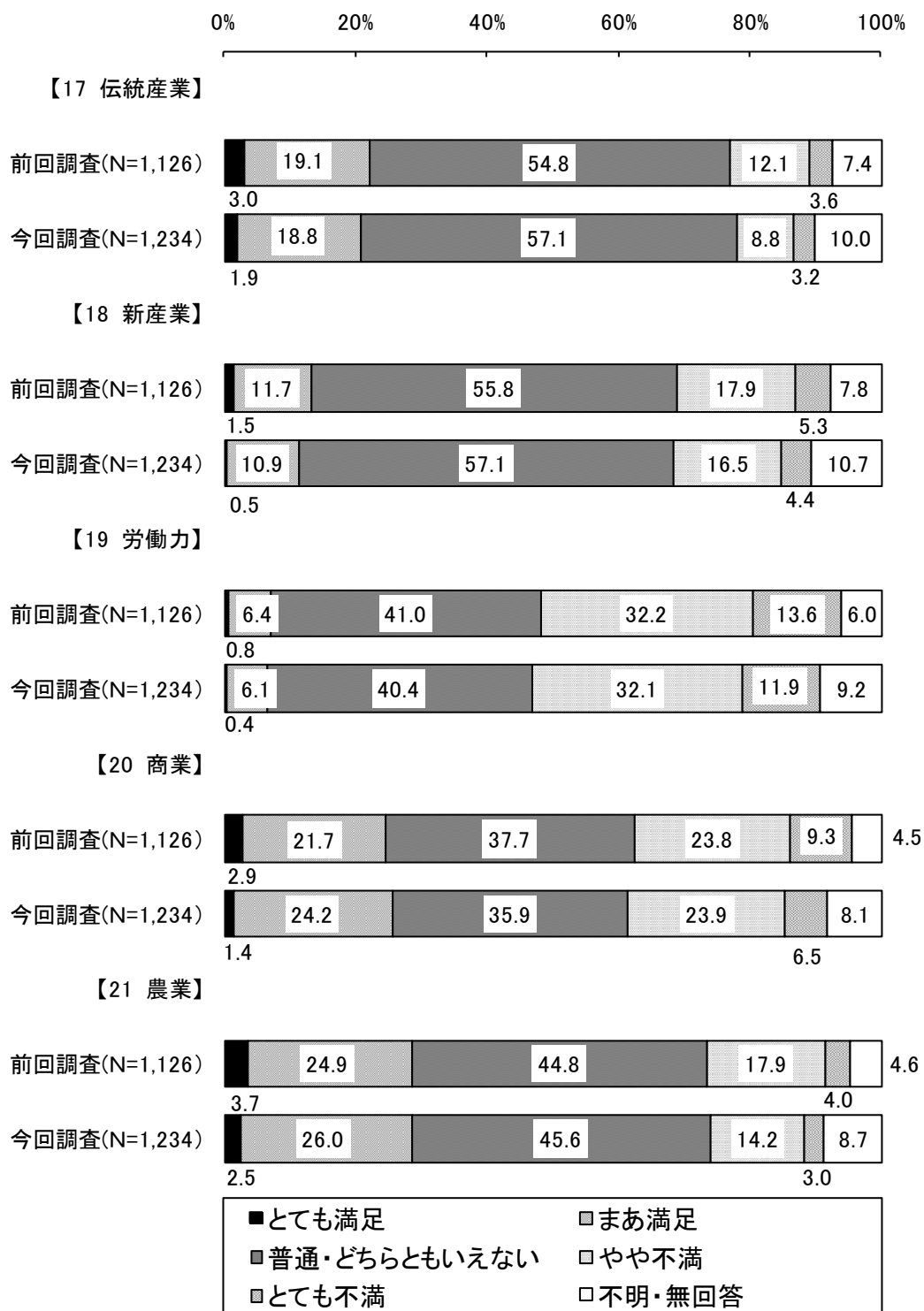
政策2 行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち

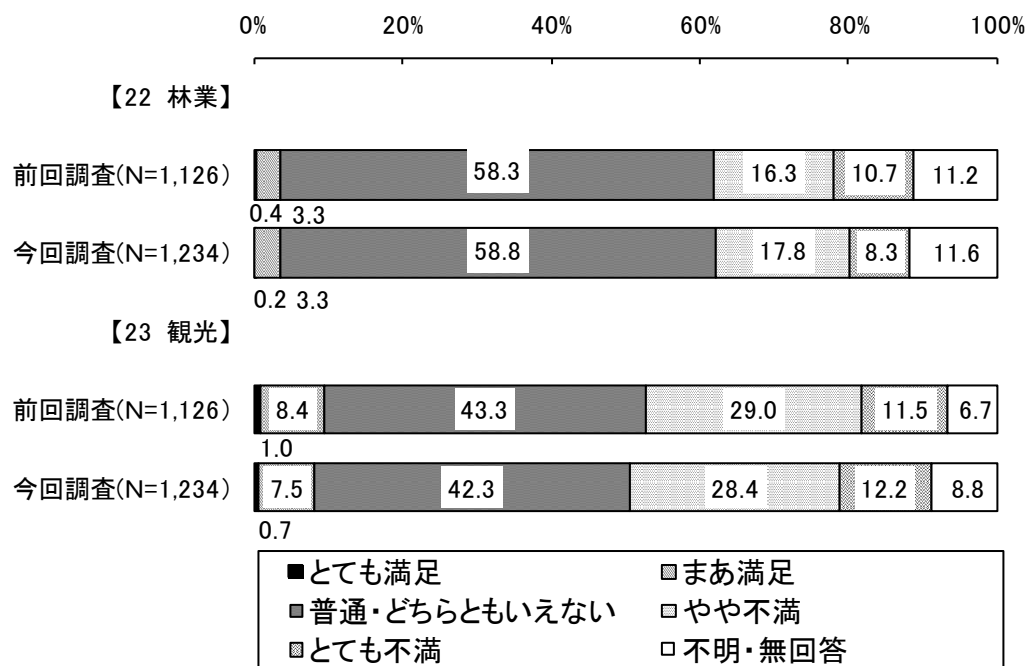
満足度 前回との比較



政策3 伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち

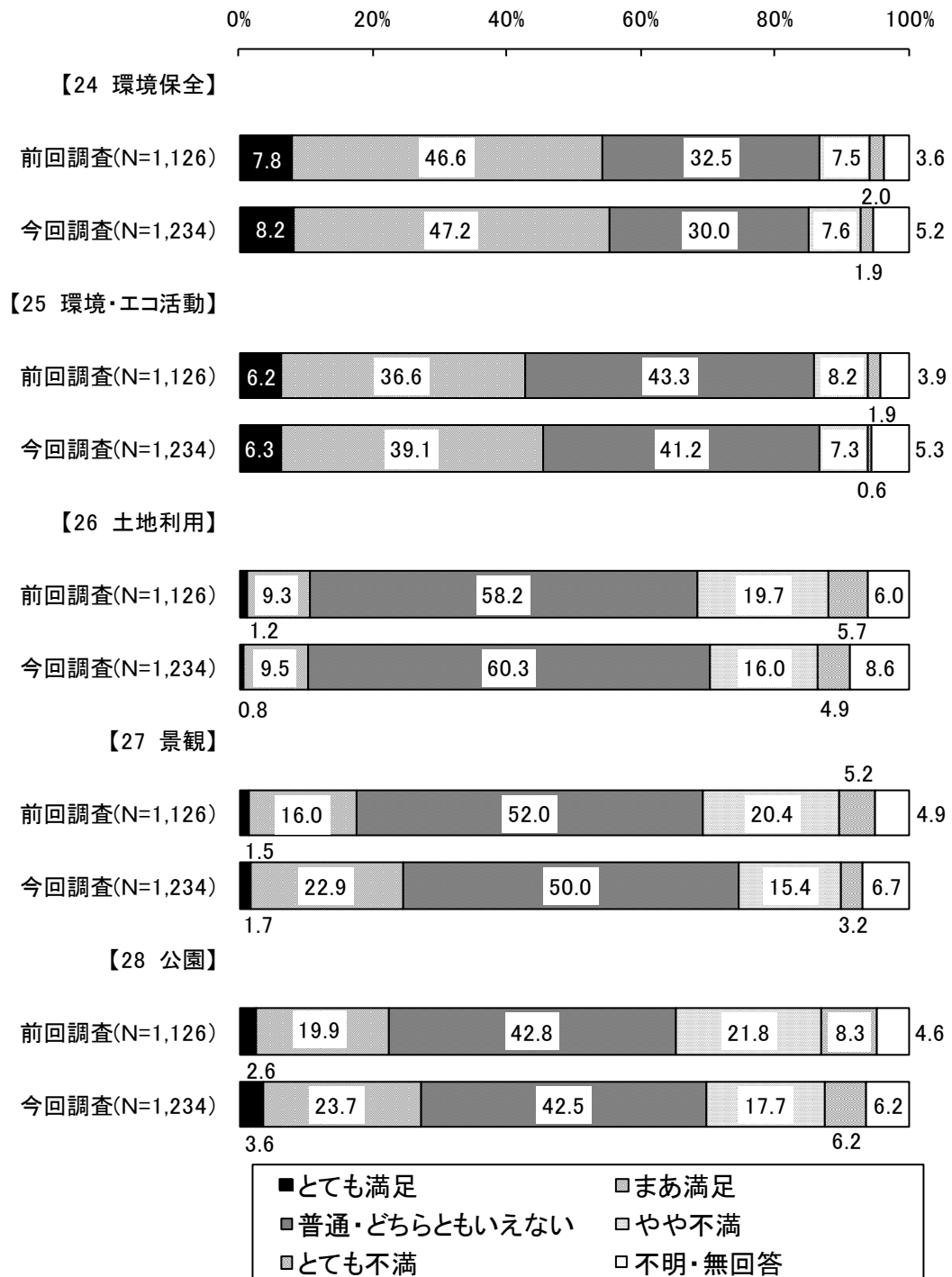
満足度 前回との比較

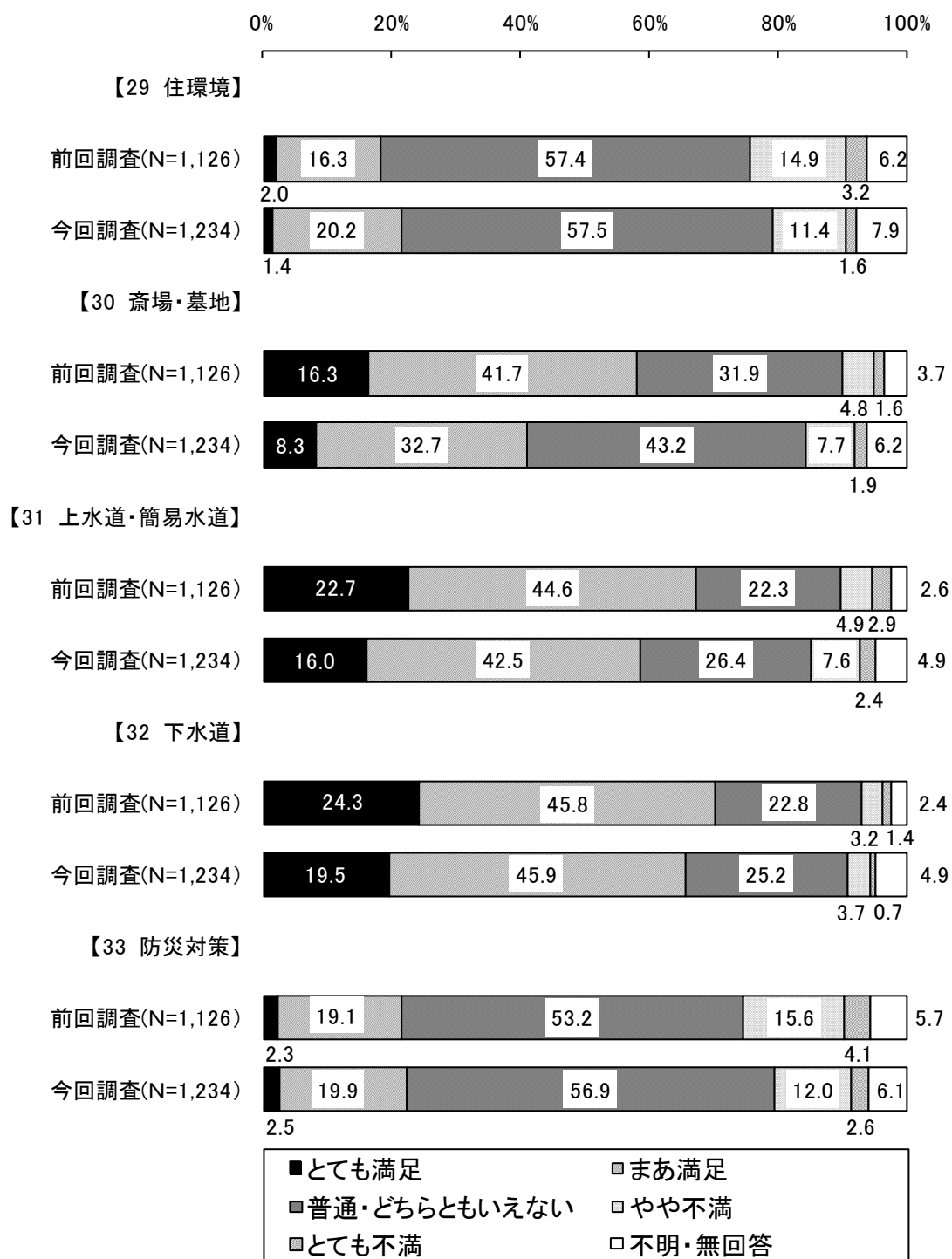




政策4 人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち

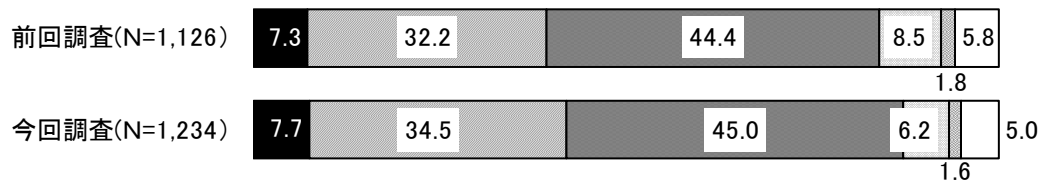
満足度 前回との比較



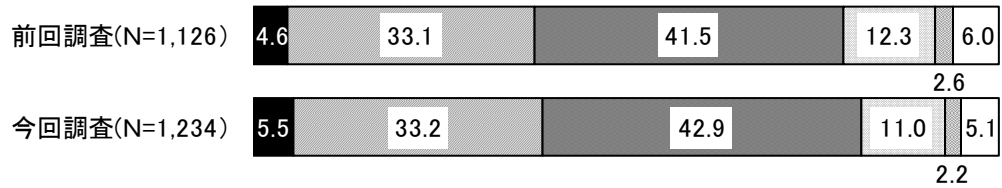


0% 20% 40% 60% 80% 100%

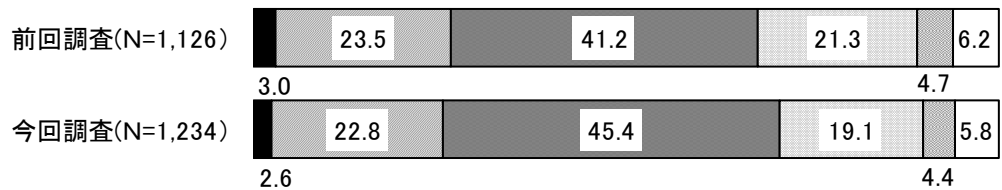
【34 消防・救急体制】



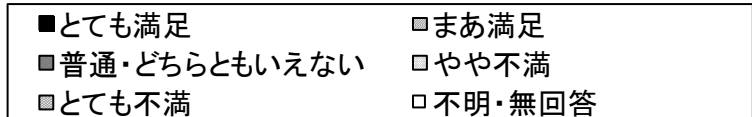
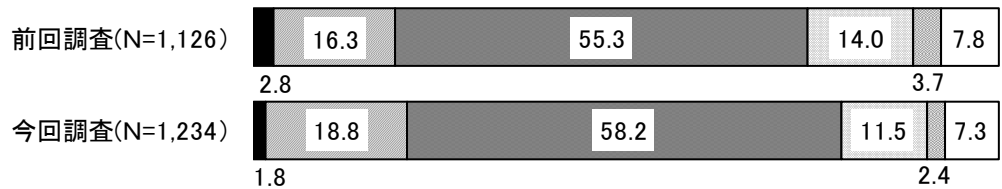
【35 防犯体制】



【36 交通安全】

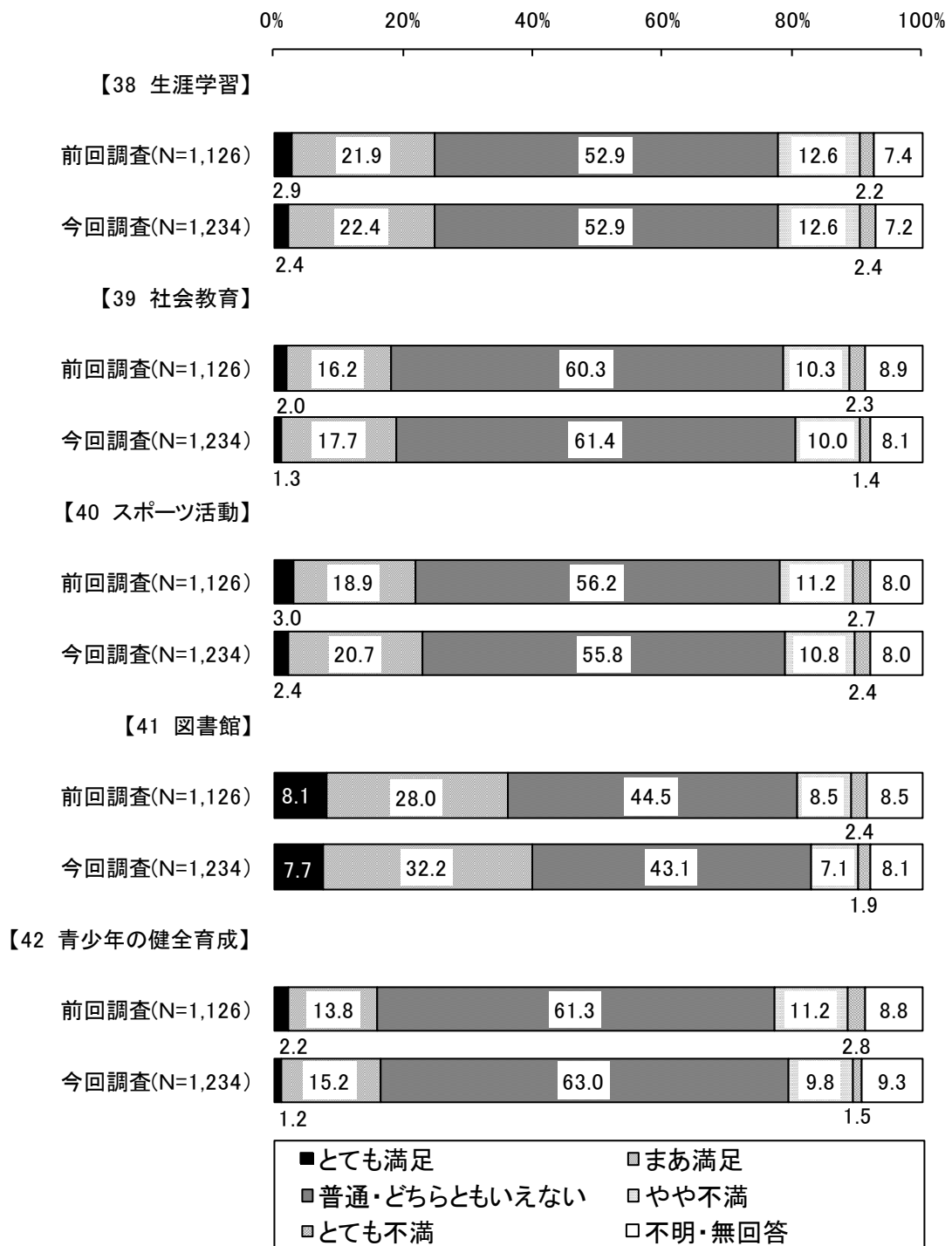


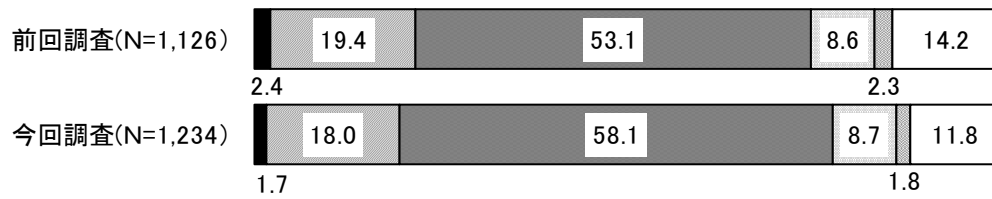
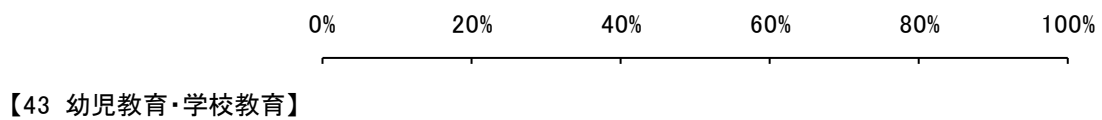
【37 治山・治水】



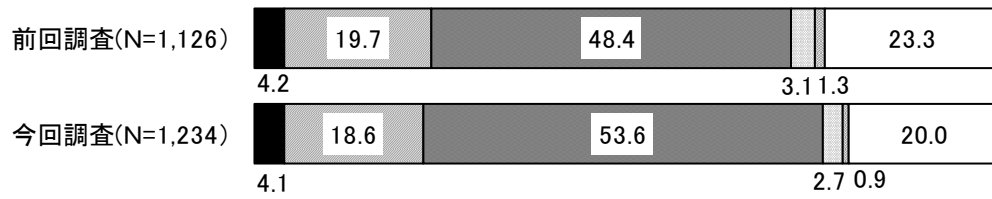
政策5 郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち

満足度 前回との比較

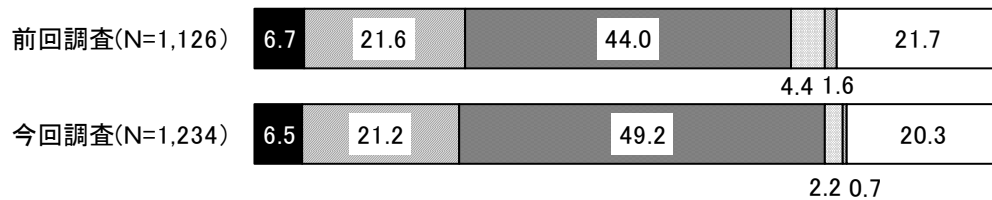




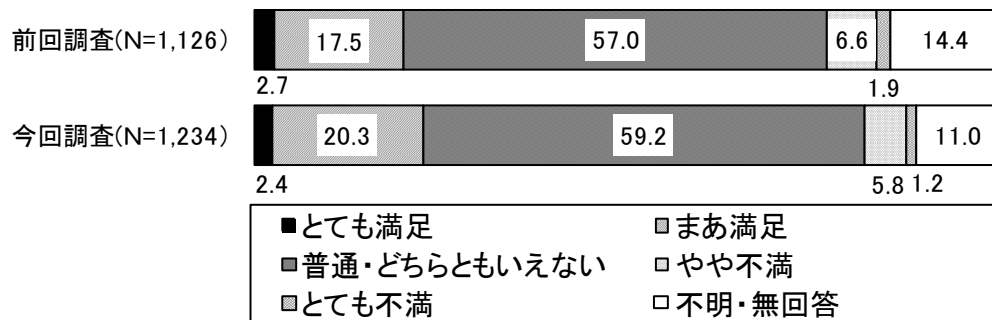
【44 高校教育<教育環境>】



【44 高校教育<部活動環境>】



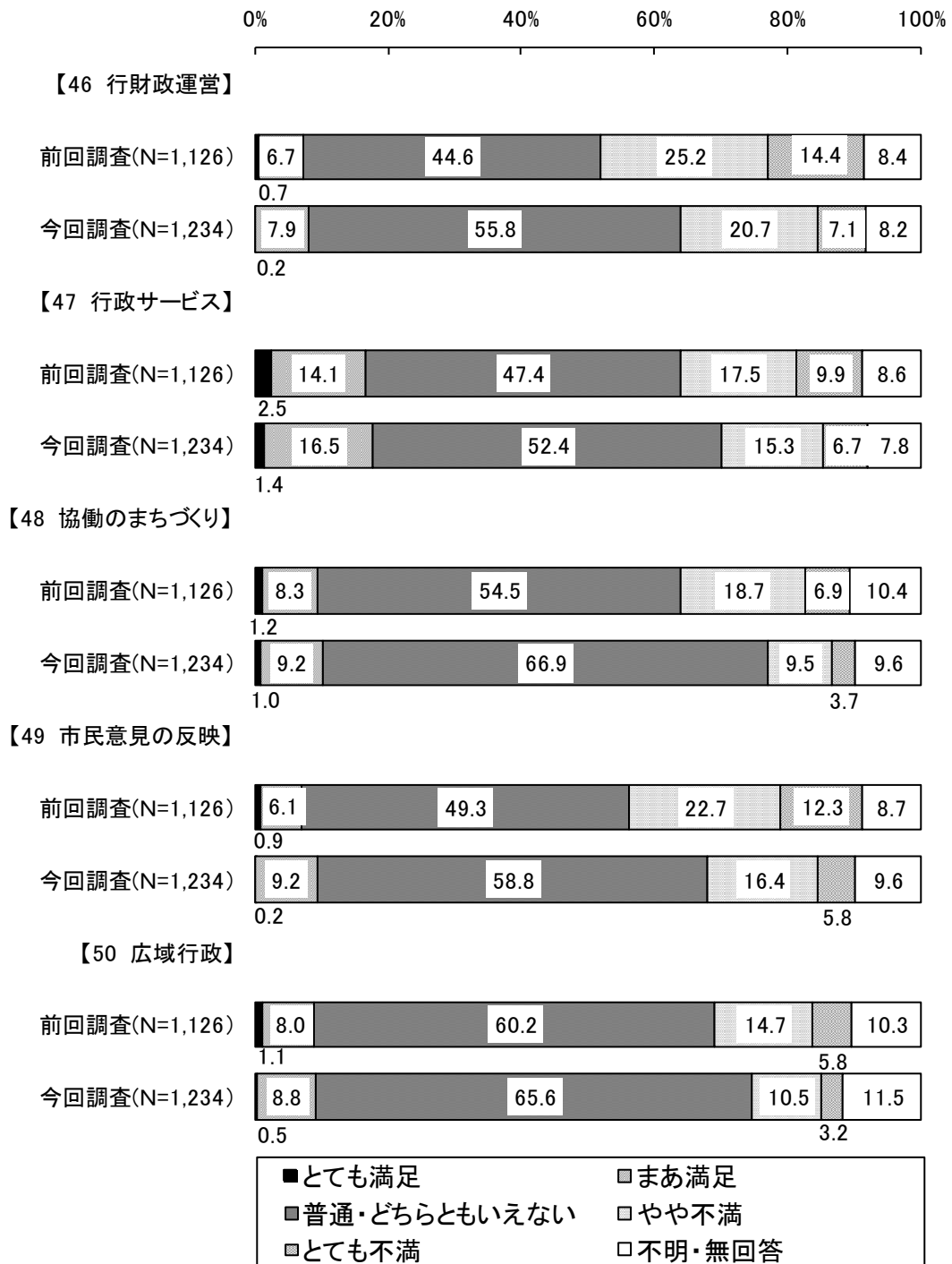
【45 文化・文化財】



■とても満足 □まあ満足
 ■普通・どちらともいえない □やや不満
 ■とても不満 □不明・無回答

政策6 改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換

満足度 前回との比較



4 その他・自由回答

(1)回答者の属性

① 居住地について【問3】

内容	件数
田原地域	2
市平賀	1
迫間台	1
小金田地域	1

② 職業について【問6】

内容	件数
シルバー人材センター	3
医療・福祉職員	3
会社役員	2
農業	2
パート・期間雇用社員	2
家業手伝い	2
会社員だが、現在育児休暇中	1
内職	1
サッカー選手	1
年金生活者	1
大工見習	1

③ 通勤場所について【問7】

内容	件数
(岐阜県)	
(中濃地域)	
美濃市	37
美濃加茂市	23
可児市	10
加茂郡 富加町	5
加茂郡 坂祝町	3
加茂郡	2
加茂郡 川辺町	2
加茂郡 白川町	1
郡上市	1
(西濃地域)	
岐阜市	60
各務原市	35
山県市	4
岐南町	1
笠松町	1
羽島市	1
揖斐郡 池田町	1
(飛騨北部地域)	
高山市	1

内容	件数
(愛知県)	
愛知県	3
(尾張東部地域)	
名古屋市	16
犬山市	2
小牧市	1
春日井市	1
(尾張西部地域)	
丹羽郡 大口町	2
江南市	2
一宮市	2
岩倉市	1
稲沢市	1
(東三河地域)	
豊橋市	1
(その他)	
その時の工事現場	3
岐阜県、愛知県、三重県	3
岐阜県内、愛知県	2
東海三県、福井、滋賀	1
名古屋、岐阜市などいろいろ	1
名古屋市、岐阜県	1
春日井市、岐阜市	1
隣市	1
農業につき固定している	1

(2) 関市への居住意向などについて

① 移転したいと感じる理由【問 11】

内容	件数
交通の便が悪い	3
まちが寂しい、魅力的な商業施設がないから	2
家族の状況等により	2
ラジオの電波が悪い	1
仕事がないから	1
土地柄になじめないから	1
子育てしにくいから	1
市政が保守的だから	1
住民税が高い	1
役員がすぐ回ってくるから	1

② これから関市で住み続けて行くためには、何が重要か【問 12】

内容	件数
通信環境が充実していること	2
子育てがしやすいこと	2
住民税を安くすること	2
買い物しやすいこと	2
上下水道が料金を安くすること	1
市役所の体質を変えること	1
市職員の生産性を向上させること	1
災害の時の避難所がきいていない	1
農業環境が充実していること	1
放射性物質に汚染されないようにすること	1
働く場所が充実していること	1
反社会的な人を排除すること	1

(3) 市の主な施策の「満足度」について

① これからの関市のまちづくりのあり方について【問 16】

内容	件数
市民と行政の協力するまちづくりに市民が積極的になれること	1
行政が中心となりまちづくりを進めていき、市民の意見をきちんと聞くべき	1
市民のためのまちづくりを実施する	1
アパートとかの住民も入れるようなまちづくり	1
町内でのコミュニケーションづくり	1
地域活動の中で世代交替と行事の整理が必要	1
権利と義務をわきまえた上での個人の自律を促し、それぞれが連帯としてつながり、目標を持ってまちづくりに取り組むこと	1
関市の売りは何なのかをもう一度しっかり考えるべき	1
高齢者、若年層がともに暮らしやすい環境にしてほしい	1
幼児も一緒に楽しめる活動があるといい	1
職員の能力向上	1
まずは市長を含め、市職員の対応や態度を改善すること	1

内容	件数
行政に申し込んでもなかなか応じてくれない	1
何の協力もしたくない	1
地域がやるようになってもすべての面で予算が削減されておりおかしい	1
無駄な事に市税を使わず、第3者機関への監査を入れながら行うべき	1
働いており地域活動に参加できないので、ある程度行政が決めてほしい	1
田原地区の竹林整備は市がやるべき	1
行政のリードが不可欠	1

② 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、必要なことは【問 18】

内容	件数
行政が市民の声を聞く姿勢を持つこと	3
活動に若い世代を取り入れること	2
行政機関の若がえりを行うこと	1
交換した意見を実行すること	1
サポートのみでなく、チェックし、修正できるように組織として機能させること	1
行政が地域に押しつけない	1
何でも行政がやってくれるという意識の改革	1
もう少し行政が無責任になっても良い	1
ホームページをわかりやすくすること	1
働いている人でもボランティアに参加できるようにすること	1
市職員がプライベート時間に率先してボランティア活動をする事	1
経済的なゆとりがあること	1
授業（小学校の頃から）において、地元愛、郷土愛を育む教育を行う	1
土日の窓口受付を行う	1
反社会的、反人道的、反常識的人民を排除すること	1

(4) 幸福感について

① 幸福感を判断する際に、重視した事項【問 20】

内容	件数
(良い面)	
何事もなく、平穏で暮らせていること	6
仕事があること、働けること	2
家族、地域がなかよく暮らしていること	2
地区、市全体が安定していること	1
市長及び市議員が有能であること	1
月に都会と田舎、半分ずつ生活できること	1
自然環境が良いこと	1
他者に感謝されること	1
夫婦でいること	1
(不安な面)	
この先（老後）の不安	3
病気になった時の不安	1
将来への希望	1
自分を認め、自分らしくいられること	1

(5) 自由意見

内容	件数
1. 人権について	
なし	
2. 健康・医療について	
夜間受け入れてくれる病院を増やしてほしい	4
医療機関の対応を改善してほしい	2
緊急時に入れる病院を増やしてほしい	2
医療費が高い	1
病院が充実しておりありがたい	1
福祉・医療などのより一層の充実を望む	1
保健センターのトイレに洋式も取り入れて欲しい	1
3. 地域福祉について	
福祉の施策を充実してほしい	1
生活保護の方がもっと親切に話を聞いてほしい	1
生活保護受給者の意識を改善すべき	1
福祉委員の仕事が多すぎる	1
コミュニティ活動費等、予算の配分を再検討すべき	1
4. 子育てについて	
子育て支援を充実し、子どもを産み育てやすい地域にしたい	13
子どもを持つ家庭では車がないと出かけることが不便	2
保育料を安くしてほしい	2
保育施設を増やしてほしい	2
病児保育を充実してほしい	1
公立保育所の保育内容を充実してほしい	1
教育環境を改善してほしい	1
若い独身者の出会いの場を設けてほしい	1
若人、子供達が夢のある町造り（国政も同じ）	1
市の子育て支援事業を利用し、助かっている	1
子育てをする母親が働きやすい環境をつくってほしい	1
学童保育の受け入れ学年を拡充してほしい	1
学童保育の受け入れ時間を拡充してほしい	1
子育て世帯への税金を優遇してほしい	1
5. 高齢者について	
高齢者が不安なく暮らせるまちづくりをお願いしたい	7
一人暮らし高齢者への見守りを行ってほしい	5
高齢者になり、買い物に困っている	4
福祉施設、老人介護施設等を充実してほしい	3
高齢者の生きがいづくりを充実してほしい	3
地域活動の担い手が高齢化している	3
高齢者の健康づくりを充実してほしい	1
老人達にも生き甲斐ある町造り	1
介護などに関して相談しやすいようにしてほしい	1
高齢者にわかりやすい情報提供をしてほしい	1
医療機関、介護、福祉機関等において、高齢者への言葉使いに指導が必要である	1
6. 障がい者について	
障がい者が働ける施設を増やしてほしい	2
障がい者福祉サービスを充実してほしい	1
障がい者と健常者が交流できる場をつくってほしい	1

内容	件数
病院などで手話が出来る人を設置してほしい	1
発達障がいの子どもなどが通える病院がほしい	1
障がいのある人を預かってくれる場所がほしい	1
7. 公的年金について	
これからの老後を考えると不安である	1
年金のことについて相談できる場がほしい	1
税・国保の滞納があり、まちづくりに関わりたくても関われない	1
8. コミュニティについて	
地域によっては転入者が受け入れられにくい	4
地域の人達や地域行事にもっと関わりたい	3
公園や公民館を利用しやすくしてほしい	2
市民活動助成金の使い方、金額に疑問がある	1
旧郡部と市街地の交流が少ない	1
絆を大切にしたいコミュニティづくりに向け、協働で取組んでいきたい	1
自治会加入を促進してほしい	1
若者に地域行事に参加してほしい	1
外国人を増やさないでほしい	1
市民活動を充実していくには行政の支援が必要	1
近所づきあいが希薄になっている	1
自治会要望が実現していない	1
9. 道路について	
歩道がせまい、歩道がない	17
道路のでこぼこを改善するなど、整備してほしい	16
道路整備を進め、延長してほしい	10
必要のない道路の整備はやめてほしい	8
交通安全施設（ポールなど）や樹木が危ない	5
側溝が危険である	3
道路整備がなかなか進まない	3
地域の要望が無視されている	2
信号が多い、信号の設置場所が危ない	2
道路が整備されて、使いにくくなった	2
通学路の見直しが必要である	2
カーブミラーを必要なところに設置してほしい	1
交通安全ののぼりが景観を損ねている	1
高齢の運転者への配慮をしてほしい	1
老朽化している橋やトンネル等を直すべきである	1
危険箇所への監視カメラの設置をするなど、対応をお願いしたい	1
道路改修の優先順位をつけて進めてほしい	1
道路工事を行う業者への指導を徹底してほしい	1
東海環状道路が建造されて物資の輸送が向上した	1
248 号線が整備されて良かった	1
道路整備にあたっての市民への説明が必要である	1
自転車道路は必要ない	1
10. 公共交通について	
公共交通機関を充実してほしい	25
名古屋へ行きやすいようにしてほしい	9
バスの時間・本数・ルート・料金を見直してほしい	8
バスの本数を増やしてほしい	8
他県や岐阜市等に行くのに不便なので電車（JR、名鉄）が通るとよい	7
長良川鉄道の充実、十分な活用を望む	5

内容	件数
市内巡回バスに人が乗っていないので、無駄に感じる	5
鉄道での乗り継ぎが不便である	4
バス停が遠くて不便である	3
交通、通信のインフラ設備をしてほしい	2
買物には車が必要である	2
コミュニティバスを復活してほしい	2
バスセンターを整備してほしい	2
交通のマナーを指導してほしい	1
市の中心地と離れているので、とても交通が不便	1
公共施設への交通アクセスの充実	1
合併地域と旧市街の交通整備	1
乗り合いタクシーがあるといい	1
タクシー券又は乗り合いバス券の配布	1
バスの運転手の態度が悪い	1
コミュニティバスのバス停が近くにあるといい	1
市中心部の市バスが少ない	1
巡回バス停留所以外でも乗車ができたらよい	1
巡回バス、関シティバスが利用できてありがたい	1
シティバスの右回り、左回りの地図等をつくってほしい	1
11. 情報通信について	
ホームページの充実を望む	3
光ケーブル早く使えるようにしてほしい	1
パソコン等の利用者以外への情報提供を充実してほしい	1
自分たちの活動を広報してほしい	1
12. 地域振興について	
旧関市と旧町村を平等にあつかつてほしい、地域に目を向けてほしい	11
過疎化への対応をお願いしたい	2
地域に財源（お金）が必要である	1
関市あんしんメールが届くので安心である	1
空き家を有効活用することが必要である	1
不必要な施設の民間へ移行、売却を進めてほしい	1
合併のメリットを発信してほしい	1
合併して住み良くなった	1
活気のあるまちが戻ってくるといいと思う	1
13. 伝統産業・新産業について	
「刃物のまち」としての取組みを進めてほしい	8
はもみんをもっとPRしてほしい	2
「刃物」以外の産業興しに力を入れるべきである	1
旧武儀郡の住民は「刃物のまち」に違和感を覚える	1
他の市に比べて勝るところがほしい	1
14. 労働力について	
若者が遠くへ行かず地元で働ける環境となつてほしい	8
積極的に企業誘致を行ってほしい	4
雇用が良くなると、市民の暮らしが活性化してくる	1
行政で就職斡旋に対応できないか	1
市に関連する職場の待遇改善を望む	1
関市をPRし、収入を上げる工夫が必要である	1
若者の就労の位置づけはどうなっているのか	1
ひきこもりの人が外に出る事ができる機会がほしい	1

内容	件数
15. 商業・消費について	
本町通りが寂しい、活性化してほしい	10
ショッピングセンターのような商業施設がもっとあると良い	2
中心市街地に駐車場が少ない	2
若い人達が遊べる所がないので、増やしてほしい（カラオケ、ボーリング）	1
旧武儀郡地区等のインフラ設備等が必要である	1
近隣市よりもチェーン展開している店が関市への進出が遅い	1
商店の対応、接し方が不親切である	1
関市の活性化のための方向性を明確にする必要がある	1
16. 農業について	
耕作放棄地が増えているので有効活用できると良い	4
獣害対策を進めてほしい	3
農業の後継者を育成してほしい	1
関市の野菜が大型スーパーで売られている事はとても良い	1
自然、農地をなくしてほしくない	1
関市は虫が多いので駆除してほしい	1
市の事業がきめ細かさに欠けている	1
17. 林業について	
林地の7合目以上を落葉樹林にすれば居住地への日当たりが良くなるのではないか	1
18. 観光について	
関市の祭りなどを、美濃市、郡上市のように全国にPRしてほしい	3
「刃物のまち」を活かした観光振興を進めてほしい	1
美化活動などにより美しい景観となってほしい	1
関市の由緒ある神社仏閣をPRしてほしい	1
関市の観光を集めたテーマパークができると良い	1
あんどんみこしコンクールに力を入れてほしい	1
中池公園に桜を植えるなど、人を呼ぶ工夫をしてはどうか	1
伝統行事を次世代へ継承してほしい	1
関シティマラソンを行政と市民との協力により活性化してほしい	1
関市のまつり、イベントをもっと楽しめるようにしてほしい	1
刃物まつりの駐車場が少ない	1
19. 環境・美化について	
道路脇のごみのポイ捨てへの対策を行うべきである	11
ごみの回収を増やしてほしい	6
ごみを燃やすことや焚き火をやめてほしい	4
地域を中心に、草刈り、山や川の清掃などを行うべきである	4
町内のごみ集積所が少ないため、遠く不便である	2
24時間のリサイクルステーションがあるとよい	1
関市はごみの分別が厳しい	1
ごみの分別ができていない	1
自治会によって、ごみの収集場所を適切に管理していないところがある	1
ごみ収集所のごみがきれいに出されていない	1
ごみの収集場所の設置場所を見直してほしい	1
自治会に入っていない世帯にもゴミ収集日の情報がほしい	1
ごみ収集日以外の日にごみ出しをする家庭がある	1
市のごみ袋を近くで買うことができるとよい	1
指定ごみ袋の配布量を増やしてほしい	1
ごみ袋発行券のシステムを改善してほしい	1
農薬の散布をやめてほしい	1
庭木の伐採で出る木を廃棄できる場所が近くにほしい	1

内容	件数
20. 都市計画・土地利用について	
他市にない商業施設の誘致など、特色のあるまちづくりを進めてほしい	1
人口重心のまち、基幹道路の中心のまちという特徴をPRし、企業、観光、主要な会議地等の誘致活動を進めてほしい	1
都市計画に実効の予定がない場合、もっと柔軟に土地利用できるようにしてほしい	1
商業地域・工業地域・住居地域等の分布を長期的展望に立って確立すべきである	1
21. 景観・緑化・公園について	
公園などの子どもが遊べる、市民が憩える所がほしい	16
沿道の街路樹、雑草などを整備してほしい	8
公園にトイレがほしい	2
公園の樹木等の管理を適切にしてほしい	2
道路脇のごみのポイ捨てへの対策を行うべきである	1
公園内の段差の解消をしてほしい	1
市の施設のデザインを統一してほしい	1
22. 住宅・宅地について	
駐車マナーを改善してほしい	1
路上駐車が少ないのがよい	1
住居地域をコンパクトにしていく必要がある	1
若い人が来るまちづくりを進めてほしい	1
関市の太陽光発電補助金は先申請なので受け取れなかった	1
関市全体にもっと目を向けてほしい	1
市営住宅では自分達で改修ができないため、防災対策が進まない	1
23. 斎場・墓地について	
1日も早く洞戸に斎場をつくってほしい	1
葬儀場を増やしてほしい	1
安心して眠れる墓地をつくってほしい	1
関市わかきさ葬場の利用の見直しをしてほしい	1
24. 水道について、25 下水道について	
水道料金をもっと下げてほしい	6
水道水を安心して飲めるようにしてほしい	1
上下水道、道路共にお金がかかるのに、業者任せにしないでほしい	1
26. 防災・防犯について	
道路の街灯が少ない、街灯を明るくしてほしい	18
防災無線が聞きとりにくい	5
盗みなどの小さな犯罪がある	3
消防団員不足の問題への対応をお願いしたい	3
子どもたちが安心できるまちづくりをしてほしい	1
自治会の避難訓練への参加を促進してほしい	1
安全なまちになっており、うれしく思う	1
ラジオの入りが悪いところがあるため、災害発生時に備えた対策をしてほしい	1
一人暮らしが多いアパートなどへ防災の呼びかけをしてほしい	1
緊急の場合、関市役所の土地を活用してほしい	1
消防団は本当に必要なのか	1
27. 交通安全について	
通学路の安全確保をしてほしい	6
交通安全のための看板、標識等を増やしてほしい	2
高校生の自転車のマナーを改善してほしい	1
国、県、市道の除雪を配慮してほしい	1
降雪時の除雪車の対応を早めにしてほしい	1
高齢者の交通事故対策を進めてほしい	

内容	件数
27. 交通安全について	
通学路の安全確保をしてほしい	6
交通安全のための看板、標識等を増やしてほしい	2
高校生の自転車のマナーを改善してほしい	1
国、県、市道の除雪を配慮してほしい	1
降雪時の除雪車の対応を早めにしてほしい	1
高齢者の交通事故対策を進めてほしい	
28. 治山・治水について	
多少不便でも自然と伝統を保持してほしい	1
美しい山川を次世代の子どもたちに残したい	1
眺めのきれいな美しいまちづくりを進めてほしい	1
29. 生涯学習について	
生涯学習を他市のように充実してほしい	1
わかくさプラザ駐車場において、歩行者の安全を確保してほしい	1
わかくさプラザの4階を知らない人が多い	1
各種イベント等に取り組む市職員やリーダーに感謝している	1
イベントや講演会を興味のない人にも魅力的なものにしてほしい	1
30. 社会教育について	
インターネットに関する講習を何度も受けられるようにしてほしい	1
高齢者の運転について学習機会がほしい	1
31. スポーツについて	
民間のスポーツクラブのように、身近に運動できる場所があると良い	2
市外からも人が集まるような魅力的な運動の場がほしい	1
市のプールを衛生面できれいにしてほしい	1
わかくさプラザのスポーツ館の体育館の予約がとりにくい	1
各種行事などでも遠方から時間をかけて移動しなくてもよいように、地域で予選を行い、本戦は中央でやれるようにしてほしい	1
32. 図書館について	
月曜日の休館日変更をお願いしたい	2
図書館が民間委託になり、とてもサービスが充実した	1
33. 青少年について	
あいさつができる子どもたちになってほしい	2
子どもへのしつけなど、親だけではなく地域、社会が手本となっていくと良い	2
教育現場で子どもたちを温もり溢れる人格者に育てることが必要である	1
中・高生が簡単にタバコを購入できる環境に不満がある	1
中・高校生が悪い友達といふところを見かける	1
子ども達のメール等の利用に歯止めがほしい	1
若者と高齢者のつながりが少ないため、もう少し言葉をかけてほしい	1
34. 学校教育について	
関商工にクーラーを付けてほしい	2
一人ひとりを大切に育てるため、小学校のクラス編成を35人以下にしてほしい	1
小中学校のトイレの近代化を進めてほしい	1
塾へ通う子どもが多いが、学校で対応ができないか	1
山の影響で小学校の日照時間が短くなっているので伐採等の対応をお願いしたい	1
小学生の授業の一環で市議会の見学をしたかどうか	1
学校に子どもがやりたい部活動の種類がない	1
学校の部活動に関わる地域の人材を育て、社会人コーチも増やしてほしい	1
学生のスポーツをもっと活発にしてほしい	1
通学距離などを踏まえて校区の見直しをしてほしい	1
中学校を再開してほしい	1

内容	件数
関商工の校舎が古いのもっと立派にしたら良いのではないかな	1
県立の高校の定員は少なくなっているがなぜ関商工だけは減らないのか	1
関商工に関市内の子が優先して入学できるようにしてもらいたい	1
若者の育成に力を入れてほしい	1
35. 文化・文化財について	
文化会館の行事、催事を充実してほしい	2
文化会館の駐車場を有効活用してほしい	2
関市の歴史と文化の集積の地のシンボルとして、五重の塔を建立したい	1
文化に対する市政の積極性が見られない	1
文化会館の使用状況の情報を公開してほしい	1
円空会館により文化的景観が良くなった	1
弁慶庵、円空館などの文化施設へ、説明する人を配置してほしい	1
関市文化会館・名所旧跡等公共施設の案内標識を充実してほしい	1
篠田桃紅美術館について維持管理費、入場者数、設置経緯を教えてほしい	1
「刃物のまち」として伝統産業を守ってほしい	1
文化の香りがするまちになってほしい	1
吉田観音をPRしてほしい	1
36. 行財政改革について	
職員の能力向上、より良いサービスを望みたい	19
関市が必要なことに税金を投入し、不必要な財政支出を避けるべきである	9
市長に期待したい、がんばってほしい	8
税金が高い、安くしてほしい	7
市職員が多すぎる	5
市役所職員の対応が良い	4
市長に市民の声を聴いてほしい、市長のやりたいことを市民に主張してほしい	3
関市は住み良いまちだと思う	3
17時以降や土日でも住民票、戸籍、印鑑証明などの交付をしてもらいたい	3
税金の無駄使いが多い	3
市民に行政の取り組みが見えない	2
市民ニーズの把握ができていない	2
市役所の体質改善を望む	2
税金の無駄使いがないかどうか検証すべきである	2
地域組織のしくみをわかりやすく、実効性のあるものにしてほしい	2
市のために仕事をしてもらいありがたい	2
関市としての一体感を出してほしい	2
市役所の駐車場の有効活用を望みたい	2
議員の報酬のカットを望む	2
議員、職員には市民の見本となってほしい	1
現市長の実績が明確でない	1
まちづくりの中心となる担い手の育成が後回しになっている	1
公園をつくるために土地を市に譲渡したが、その後工事が中止になっている	1
もっと行政がリードしていく必要がある	1
関市の中で物資、人手などがまかなえる社会を望んでいる	1
一日も早い景気の回復を望む	1
早急にバスセンターを整備すべきである	1
遊んでいる市有財産の活用について方向性を出す必要がある	1
関市に創造性、活力が感じられない	1
行政サービスへの民間活力の導入を図ってほしい	1
みんなでより良い関市を目指したい	1
どの会議でも顔ぶれが同じである	1

内容	件数
市外県外の人が一度いってみたいと思うようなまちにできれば良い	1
限界集落の今後の方向性を検討する必要がある	1
関市の政策が何を目標しているのかわかりにくい	1
関市の中心がどこかわからない	1
市役所が一部の企業を応援することはどうかと思う	1
市の事業を行うにあたり、予算も大切だが地域の業者を優先してもよいと思う	1
若い人たちからまちづくりに動くよう指導してほしい	1
募金活動で領収書が市長名になっていることに疑問を感じる	1
選挙パスポートはとても良いアイデアである	1
市役所は省エネを実践していると思う	1
ふれあいセンター内にでも出張所があるとよい	1
働く意欲のない者に失業保険が支払われていないかよく調整してから支給してほしい	1
特定の人が医療費や税金で優遇され過ぎことがないように、よく調べてほしい	1
37. 協働について	
広報（関市の放送）が聞きづらいので改善してほしい	11
市民と行政のチームワークで日本一の関市にしてほしい	1
以前意見ハガキで要望を出したが実行されていない	1
市長が市内のいろいろなイベントに足を運んで話をしてもらうことがうれしい	1
広報紙を充実してほしい	1
広報紙の発行回数が多い	1
市民の意見や要望を市政に反映してほしい	1
今回、一市民の意見を聴いてもらってありがたかった	1
市民の声を聴く機会が少ない	1
テーマ別の、市民と行政の意見交換の場がほしい	1
ボランティア活動のマッチングをお願いしたい	1
自治会に入っていない世帯にも関市の情報が日頃から伝わってくると良い	1
関市に関わる人たちが毎日努力し続ける事が必要である	1
「まちづくり」に関する情報やPRがほしい	1
関市HPの「せきらら日記」は、広い関市を幅広く知ることができて楽しい	1
38. 都市間交流・広域行政について	
もう一度関へ行ってみたいと思えるような魅力あるまちを目指してほしい	1
近隣自治体との連携、協力体制を強化してほしい	1
他の市町村と関市の違い等を知りたい	1
アンケートについて	
アンケート結果の公表がホームページでは見る人が限られる。紙面でも報告してほしい	8
アンケートの内容でわからない分野がある	4
高齢であるのでアンケートに協力できない	3
アンケートの質問が難しい	3
アンケートの項目が多い	2
アンケートの対象になることが多い	2
アンケートが役立つか疑問である	2
満足度はよくわからない	1
今の高齢者は年齢によって状況が異なるので、年齢区分を細分化した方が良い	1
アンケートで3つまでなどと回答数に制限があることが疑問である	1
アンケートの回答に「わからない」があるとよい	1
市民の意見をくみ取ろうとする姿勢が良い	1
アンケートに基づき取組んでもらいたい	1
アンケートを取ることは悪くないが、まずは行政改革が必要である	1
アンケートをとっても行動に移さなければ何の意味もない	1
時々市民にアンケートをとってほしい	1

内容	件数
書いても、取り上げてもらえない	1
情報の公開や交流ができる機会をもっと増やしてほしい	1
このアンケートによってまちづくりに意識していないことを感じた	1
自治会要望に対し検討されているのか疑問である	1

5 調査票

平成 24 年度

アンケート調査(せきのまちづくり通信簿)のお願い

～みなさまの声が関市のまちづくりに活かされます！～

市民の皆さまには、日頃より関市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。いよいよ平成 25 年度から、「関市第 4 次総合計画 後期基本計画」がスタートします。このアンケート調査は、新しい総合計画に基づく関市のまちづくりをより着実に推進するため、市民の皆さまに、関市のまちづくりへの評価や感想をおうかがいするものです。

なお、お答えいただいた内容は、統計処理にのみ利用し、秘密の保持には万全を期していますので、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見や考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成 25 年 1 月 関市長 尾関 健治

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、封筒のあて名のご本人が、平成 25 年 1 月 1 日現在の状況でご記入ください。
2. ご記入は、鉛筆または黒のボールペンでお願いします。
3. 回答に選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、質問中の「その他」を選んだ方は、その内容を（ ）内に具体的にお書きください。
4. 質問によって、1 つのみ回答するもの、複数回答するもの、また条件にあてはまらない場合には回答の必要がないものがあります。説明に従ってお答えください。
5. ご記入後は、3 つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、平成 25 年 1 月 31 日（木）までに、無記名で切手を貼らずにポストに投函してください。

皆さまのまちづくりに関する
ご意見をお待ちしております。



関市イメージキャラクター「関＊はもみん」

(お問い合わせ先)

関市企画部企画政策課 (担当：今井田、篠田)

電話 0575-23-7014

FAX 0575-23-7744

E mail kikaku@city.seki.lg.jp

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(○はひとつ)

1 男性

2 女性

問2 あなたの年齢は次のどれですか。(○はひとつ)

1 10歳代

5 50歳代

2 20歳代

6 60歳代

3 30歳代

7 70歳以上

4 40歳代

問3 あなたが住んでいる地域は次のどれですか。(○はひとつ)

1 関地域

5 武儀地域

2 洞戸地域

6 上之保地域

3 板取地域

7 その他

4 武芸川地域

()

問4 あなたは関市(旧武儀郡を含む)に住んで何年になりますか。(○はひとつ)

1 5年未満

4 20～29年

2 5～9年

5 30年以上

3 10～19年

問5 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(○はひとつ)

1 ひとり暮らし

4 3世代が同居(親と子と孫)

2 夫婦のみ

5 その他

3 2世代が同居(親と子)

問6 あなたの職業は次のどれですか。(○はひとつ)

1 会社員、公務員、団体職員

2 パート、アルバイト、派遣社員

3 自営業(商工業、サービス業)

4 自営業(農林水産業)

5 学生

6 家事従事(主婦・主夫)

7 無職

8 その他()

<問6で1～5のいずれかに○をつけた方におたずねします>

問7 あなたの通勤（通学）場所はどこですか。（○はひとつ）

- | | |
|-------------|---|
| 1 関市内 | |
| 2 関市外（具体的に： | ） |

<ここからは、またすべての人におたずねします>

問8 あなたは市政に関心がありますか。（○はひとつ）

- | |
|-------------|
| 1 大変関心がある |
| 2 まあまあ関心がある |
| 3 あまり関心がない |
| 4 まったく関心がない |
| 5 どちらともいえない |

2 関市への居住意向などについておたずねします。

問9 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。（○はひとつ）

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 住み良い | 4 住みにくい |
| 2 どちらかといえば住み良い | 5 どちらともいえない |
| 3 どちらかといえば住みにくい | |

問10 あなたは今後も関市に住み続けたいと思いますか。（○はひとつ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 ずっと住み続けたい | 4 すぐにでも移転したい |
| 2 当分は住んでいたい | 5 どちらともいえない |
| 3 できれば移転したい | |

<問10で3、4のいずれかに○をつけた方におたずねします>

問11 移転したいとお感じになる理由は何ですか。（○はひとつ）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 道路、交通の便が悪いから | 6 市に愛着がないから |
| 2 日常生活が不便だから | 7 教育環境に問題があるから |
| 3 通勤、通学に不便だから | 8 借家、借地だから |
| 4 働きがいのある職場が少ないから | 9 街がごみごみしているから |
| 5 土地柄になじめないから | 10 その他（ |

<ここからは、またすべての人におたずねします>

問 12 これから関市で住み続けていくためには、何が重要だと思いますか。
(3つまで○)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 自然環境が豊かであること | 9 通勤・通学に便利であること |
| 2 交通の利便性が良いこと | 10 医療機関や福祉施設が整っていること |
| 3 住宅地など住まいの環境が良いこと | 11 教育環境が充実していること |
| 4 まちのイメージや雰囲気が良いこと | 12 スポーツや生涯学習活動が充実していること |
| 5 買い物に便利であること | 13 歴史や文化が継承されていること |
| 6 治安が良いこと | 14 まちに親しみや愛着があること |
| 7 近所づきあいが良いこと | 15 市民意見が行政に反映されること |
| 8 働く場が充実していること | 16 その他 () |

3 市の主な施策の「満足度」についておたずねします。

問 13 次の各項目について、現在の生活実感からみた関市の「満足度」と、今後の取組みとしての「重要度」をどうお考えですか。該当する数字を一つずつ○印で囲んで下さい。

政策1 みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち

区分	項目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
人権	1 人権意識 市民がお互いに個性や人権を尊重し合っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 男女共同参画 性別にとらわれず、家庭・地域・職場などで男女が平等に参画できていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
健康・医療	3 健康づくり 市民が自ら健康づくりに取り組める環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 医療体制 市民が身近に必要な医療サービスを受けられる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域福祉	5 地域福祉 市民が地域の中で交流を持ち、助け合いや支え合いの福祉ボランティア活動が活発ですか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区 分	項 目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
子育て	6 子育て支援 子育て家庭や子どもを持とうとする人への支援サービスが充実し、安心して子どもを生み、育てられる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
高齢者	7 介護・高齢者福祉 高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
障がい者	8 障がい者福祉 障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加できる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
年金	9 公的年金 市民が年金制度を理解できるよう、情報提供が行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
コミュニティ	10 コミュニティ活動 市民が積極的に地域づくりに取り組んでいますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11 多文化共生、国際交流 市内の在住外国人や、多様な文化への理解が深まっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

政策2 行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち

区 分	項 目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
道路	12 基幹道路 他地域へ行くための道路整備が充実していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13 生活道路 身近な生活道路が安全で使いやすいですか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
公共交通	14 公共交通 鉄道やバスなどの市内の公共交通機関は使いやすいですか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
情報通信	15 情報基盤 インターネットを利用した情報の入手や行政サービスが受けやすいですか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域振興	16 地域振興 過疎地域や農山村地域など、地域に応じた振興策が推進されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

政策3 伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち

区分	項目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
伝統産業・新産業	17 伝統産業 伝統産業が守られており、次世代に継承されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18 新産業 企業誘致を行うなど、新産業の振興に向けた環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
労働	19 労働力 市民の働く場所がたくさんあり、働きやすい環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
商業	20 商業 市民の商業活動が活発に行われており、買い物に便利な環境となっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
農業	21 農業 農業が活発に行われており、地元産の安全で質の高い農産物が手に入りますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
林業	22 林業 森林が整備され、林業が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
観光	23 観光 まちの資源を活かした、魅力的な観光地となっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

政策4 人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち

区分	項目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
環境・美化	24 環境保全 自然環境が保全され、まちの空気や水はきれいですか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25 環境・エコ活動 ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクル活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市計画	26 土地利用 市民にとって、快適なまちとなる土地利用がされていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区 分	項 目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
景観・緑化・公園	27 景観 景観やまちなみが美しく整備されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28 公園 身近な公園がきちんと整備されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
住宅	29 住環境 市内に快適な住環境が整備されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
斎場・墓地	30 斎場・墓地 斎場・墓地は十分な整備がされていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
水道	31 上水道・簡易水道 安くておいしい水が、市民に安定的に供給されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
下水道	32 下水道 下水道などが整備され、清潔なまちになっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
防災・防犯	33 防災対策 突然の災害発生に備えた防災体制が地域や家庭の中で築かれていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34 消防・救急体制 安心できる消防・救急体制が整っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35 防犯体制 犯罪の危険を感じることなく、安心して暮らせていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
交通安全	36 交通安全 市民に交通安全意識が定着し、通学路の道路照明など交通安全施設は整備されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
治山・治水	37 治山・治水 河川の整備や土砂崩れなどの防止がされていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

政策5 郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち

区分	項目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
生涯学習	38 生涯学習 誰もが、いつでも、どこでも学びたいことを学べる環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
社会教育	39 社会教育 家庭教育や公民館活動などの社会教育が充実していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
スポーツ	40 スポーツ活動 市民がスポーツ活動に活発に取り組める環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
図書館	41 図書館 図書館が使いやすく、蔵書が充実していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
青少年	42 青少年の健全育成 青少年を地域ぐるみで育むことができる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
学校教育	43 幼児教育・学校教育 幼児や小中学生への教育内容が充実していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44 高校教育 関商工高等学校の教育環境・部活動環境が充実していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
文化財	45 文化・文化財 市の伝統や歴史が大切にされ、文化・芸術活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

政策6 改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換

区分	項目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
行財政改革	46 行財政運営 税金が無駄なく有効に使われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	47 行政サービス 市職員の行政サービスは向上していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区 分	項 目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	普通・どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
協働	48 協働のまちづくり 市民と行政の協働のまちづくりが進んでいますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	49 市民意見の反映 市民の意見が市政に十分に反映されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市間交流 広域行政	50 広域行政 近隣市町村と協力・連携ができていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問 14 関市の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどう感じですか。

(○はひとつ)

- | | |
|---------|-------------|
| 1 とても満足 | 4 とても不満 |
| 2 まあ満足 | 5 どちらともいえない |
| 3 やや不満 | |

4 協働のまちづくりについておたずねします。

問 15 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。(○はひとつ)

- 1 現在、参加している
- 2 現在、参加していないが、今後参加したい
- 3 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
- 4 わからない

問 16 あなたは、これからの関市のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。

(○はひとつ)

- 1 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき
- 2 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき
- 3 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき
- 4 その他（ ）

問 17 あなたは、まちづくりへの関わりや参加に対し、どうお考えですか。該当する数字を一つずつ○印で囲んで下さい。

		参加したい	できれば 参加したい	参加したく ない	わからない
1	地域づくりに関する講演会・勉強会への参加	1	2	3	4
2	地域情報の収集・発信	1	2	3	4
3	地域イベントなどの企画・運営	1	2	3	4
4	コミュニティ組織などにおける地域づくり活動	1	2	3	4
5	行政施策の立案段階からの参画	1	2	3	4

問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。（3つまで○）

- 1 市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること
- 2 市政情報の公開を充実すること
- 3 まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会を増やすこと
- 4 市民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること
- 5 市民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること
- 6 市民が活動するための拠点施設を整備すること
- 7 まちづくりの方法を規定した条例をつくること
- 8 まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること
- 9 市民活動のための財源、お金を確保すること
- 10 市民活動に関するサポートを充実すること
- 11 わからない
- 12 その他（ ）

5 あなたの幸福感についておたずねします。

問 19 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸せ」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(0 点～10 点までで○はひとつ)

0 点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 点
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

問 20 問 13 の 50 項目では、各項目における満足度をお聞きしましたが、それ以外に問 19 で幸福感を判断する際に、重視した事項を下記からお選びください。(5 つまで○)

- | | |
|----|------------------------|
| 1 | 経済的な余裕があること |
| 2 | 自由な時間や余暇が充実していること |
| 3 | 健康であること |
| 4 | 精神的に安定し、ゆとりがあること |
| 5 | 仕事や趣味、社会貢献などの生きがいがあること |
| 6 | 家族関係が良好であること |
| 7 | 友人関係が良好であること |
| 8 | 職場の人間関係が良好であること |
| 9 | 近所づきあいが良好であること |
| 10 | 特にない |
| 11 | その他(具体的に |

)

最後に、関市のまちづくりについて、日頃から感じていることがありましたら、些細な^{ささい}なことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

～アンケートへのご協力、どうもありがとうございました～

以上で質問はすべて終了です。長時間ご協力ありがとうございました。

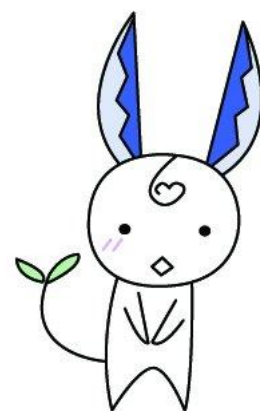
最後にお答えいただいた回答を有効にするためにも、今一度、全体を見直していただき、記入漏れなどのご確認をお願いします。

【回収について】

ご記入済みの用紙は、お手数ですが、同封した返信用封筒に入れて、1月31日（木）までに切手を貼らずにポストに投函してください。

【結果について】

ご協力いただいたアンケート調査の結果は、市のホームページなどでご報告する予定です。



平成 24 年度アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）

【結果報告書】

発行年月 平成 25 年 3 月

発行 関市

編集 関市企画部企画政策課

岐阜県関市若草通 3 丁目 1 番地

T E L : 0575-22-3131（代表）

F A X : 0575-23-7744